

工事 番号							
設計年度	令和7年度		東本通 8 号公園造成工事（7-1） 都市公園事業 三原市 本郷南四丁目 仕 様 書				
施工方法	請 負						
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工内容 公園造成工 土工 一式 側溝工 L=39m 階段工 N=91段 擁壁工 L=45m							
三 原 市							

特 記 仕 様 書

第 1 章 総則

第 1 節 適用

- 1 本特記仕様書は、東本通 8 号公園造成工事（7-1）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和6年 8 月）広島版**
 - ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類

第 2 節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とする。

第 3 節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品 1 部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第 4 節 週休 2 日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休 2 日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休 2 日工事等実施要領」に基づき実施するものとする。

第 5 節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第6節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 工程

1 施工時期・時間の制限

施工内容	残土運搬
時期	全工事期間
時間	8：30～17：00（作業可能時間）
施工方法・理由	搬入路が通学路であるため、登下校時間は工事用車両の通行を行わないこと。

2 関係機関との協議

工事用道路の施工にあたっては、事前に監督員と協議を行うこと。

3 工事間調整

本工事の施工にあたっては、各種関連工事施工者等と工事順序・工程等について受注者が主体となって協議・調整を行うこと。

第2節 公害対策

1 公害防止

施工方法

岩掘削において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。
地元から苦情が出た場合は監督員と協議すること。

建設機械・設備

低騒音型機械

2 事前・事後調査

調査区分

事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。
(設計変更の対象とする。)

調査時期

施工前・施工中・施工後(1ヶ月以内)

調査内容

柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況

第3節 安全対策

1 店舗・住宅への出入口

工事箇所隣接する店舗・住宅への出入口については、案内看板等により工事中においても明確にし、歩行者・車両の安全を確保すること。
出入口を通行止めとする場合には、事前に関係者と協議すること。

第4節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路

棕本三太刀線・了木西河崎線・南中埜一丁線・国道2号

使用期間

工事施工期間

使用時間

8:30～17:00

工事中・後の処置

随時 清掃、工事後 舗装欠損部補修については、監督員と協議すること。

2 仮設道路

搬入経路

土砂運搬等の搬入経路上に水路等の障害施設がある場合は、原則として受注者が搬入できるよう対処すること。

安全施設

出入口に柵を設置すること。

工事後の処置

監督員と協議すること。

維持管理内容

粉じん防止の散水は、随時行うこと。

路面補修のため補修材を必要とする場合は監督員と協議すること。

第5節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書(令和5年8月 広島版)『1-1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型(第2次基準値)以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））

当該工事により発生する建設発生土は、場内で再利用するものとする。
再利用できない土質（硬岩）のものが出てきたときは監督員と協議すること。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 土質の変化

1 切土において土質の変化が生じた場合は監督員立会のもと、岩判定検査を行うこと。

第3章 保険の付保及び事故の補償

第1節 工事保険等

1 受注者は、本工事において第3者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、現場管理費に見込んでいる。

第2節 法定外の労災保険の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 出来形管理

側溝等の永久構造物の出来形管理については座標管理とする。なお、基準点は市が指示したものによる。

第5章 工事成果

工事成果は、市が貸与した図面数量データを基に修正すること。ファイル形式については、図面はAutoCad、数量計算書はExcelとし、バージョンについては監督員と協議すること。

成果品の提出時期は工事完了期日の1ヶ月前を原則とすること。

第6章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
基盤整備		式		1	レベル1
敷地造成工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床掘り(掘削)	軟岩	m3		30	レベル4
床掘り(掘削)	土砂	m3		110	レベル4
床掘り(掘削)	土砂	m3		20	レベル4
埋戻し	土砂	m3		60	レベル4
基面整正	土砂 【補足材無】	m2		230	レベル4
土砂等運搬	土砂	m3		100	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(切土部)	土砂	m2		20	レベル4
法面整形(盛土部)	法面締固め無	m2		30	レベル4
法面工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
植生マット	250m 2 未満	m2		20	レベル4
植生シート	250m 2 未満	m2		30	レベル4
施設整備		式		1	レベル1

工事数量総括表

頁0 -0002

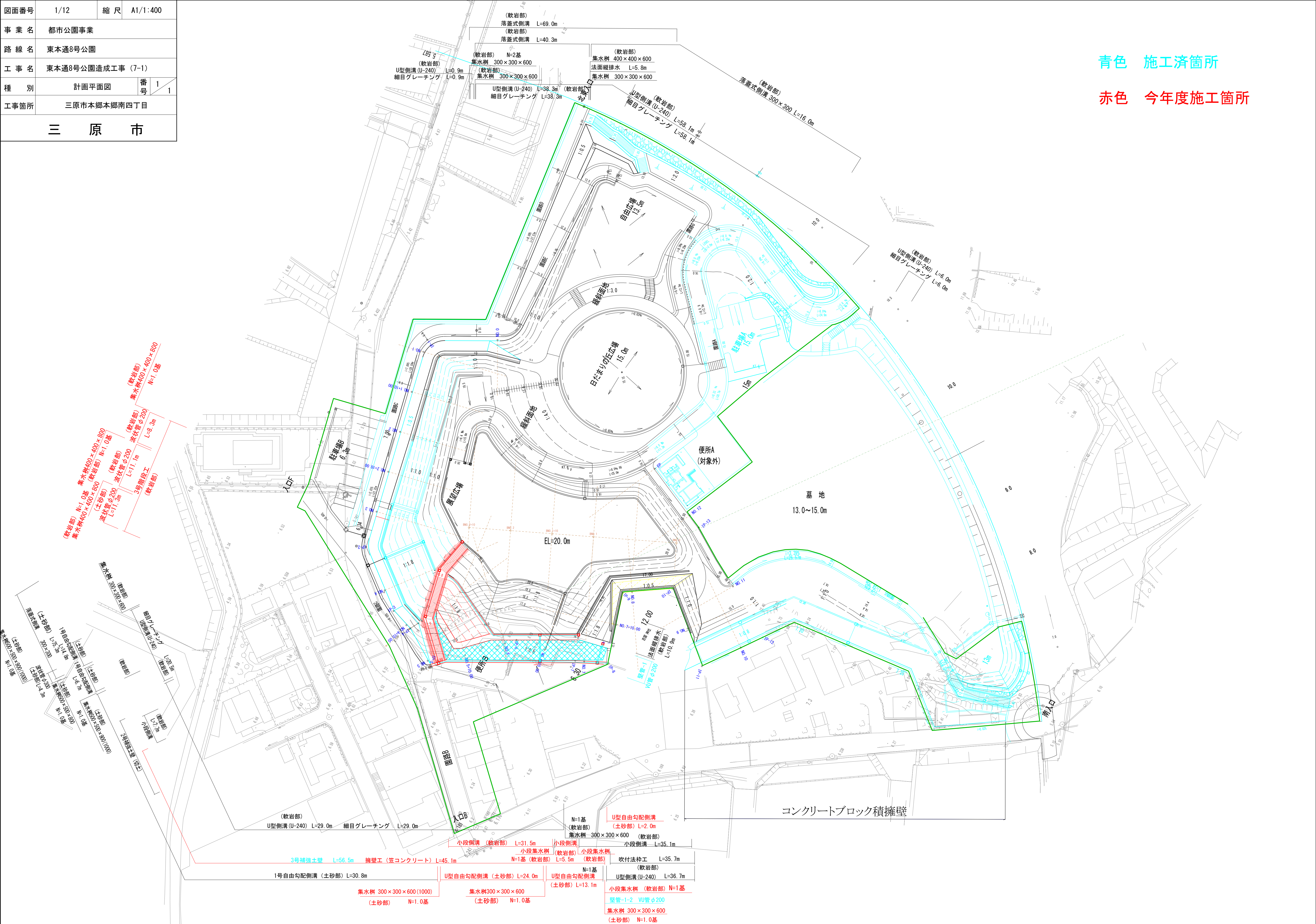
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
雨水排水設備工		式		1	レベル2
集水桝・マンホール工		式		1	レベル3
プレキャスト集水桝	【300×300×600】	箇所		3	レベル4
プレキャスト集水桝	【400×400×800】	箇所		3	レベル4
側溝工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	【可変式300-H400】	m		15	レベル4
プレキャストU型側溝	【可変式300-H400】	m		24	レベル4
側溝蓋	【可変側溝ふた（スリット）】	枚		74	レベル4
側溝蓋	【可変側溝ふた（グレーチング）】	枚		4	レベル4
管渠工		式		1	レベル3
管渠排水	内面平滑波状管 φ200	m		31	レベル4
法面排水工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	【KF-250】	m		37	レベル4
小段集水桝	【300×600×600】	箇所		3	レベル4
階段工		式		1	レベル2
階段工		式		1	レベル3
石材階段基礎	18N	段		91	レベル4
石材階段	石材方形	段		91	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
手すり	【H-850】	m		67	レベル4
擁壁工		式		1	レベル2
ジオテキスタイル補強土壁工		式		1	レベル3
壁面上端処理	【幅300mm】	m		45	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

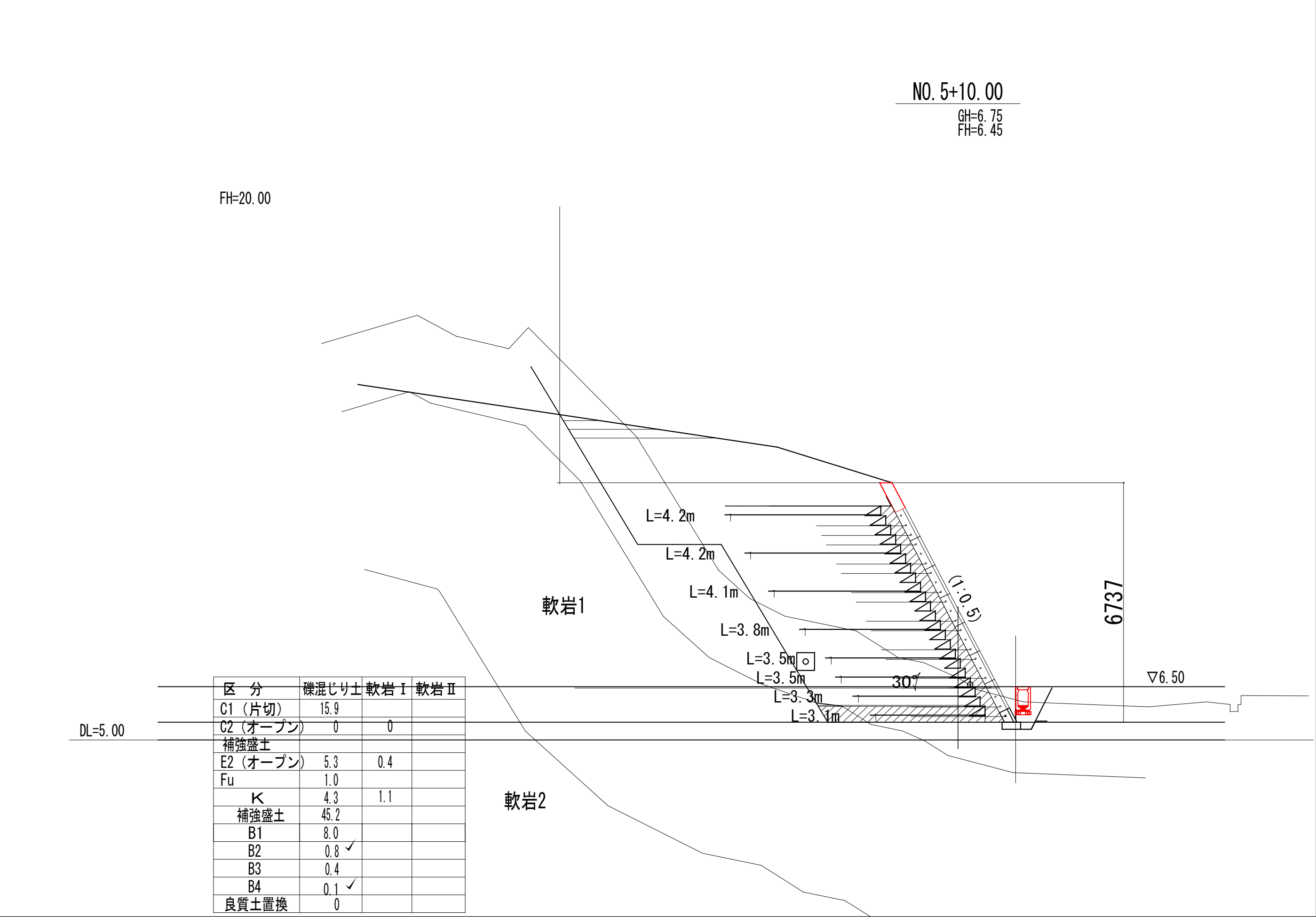
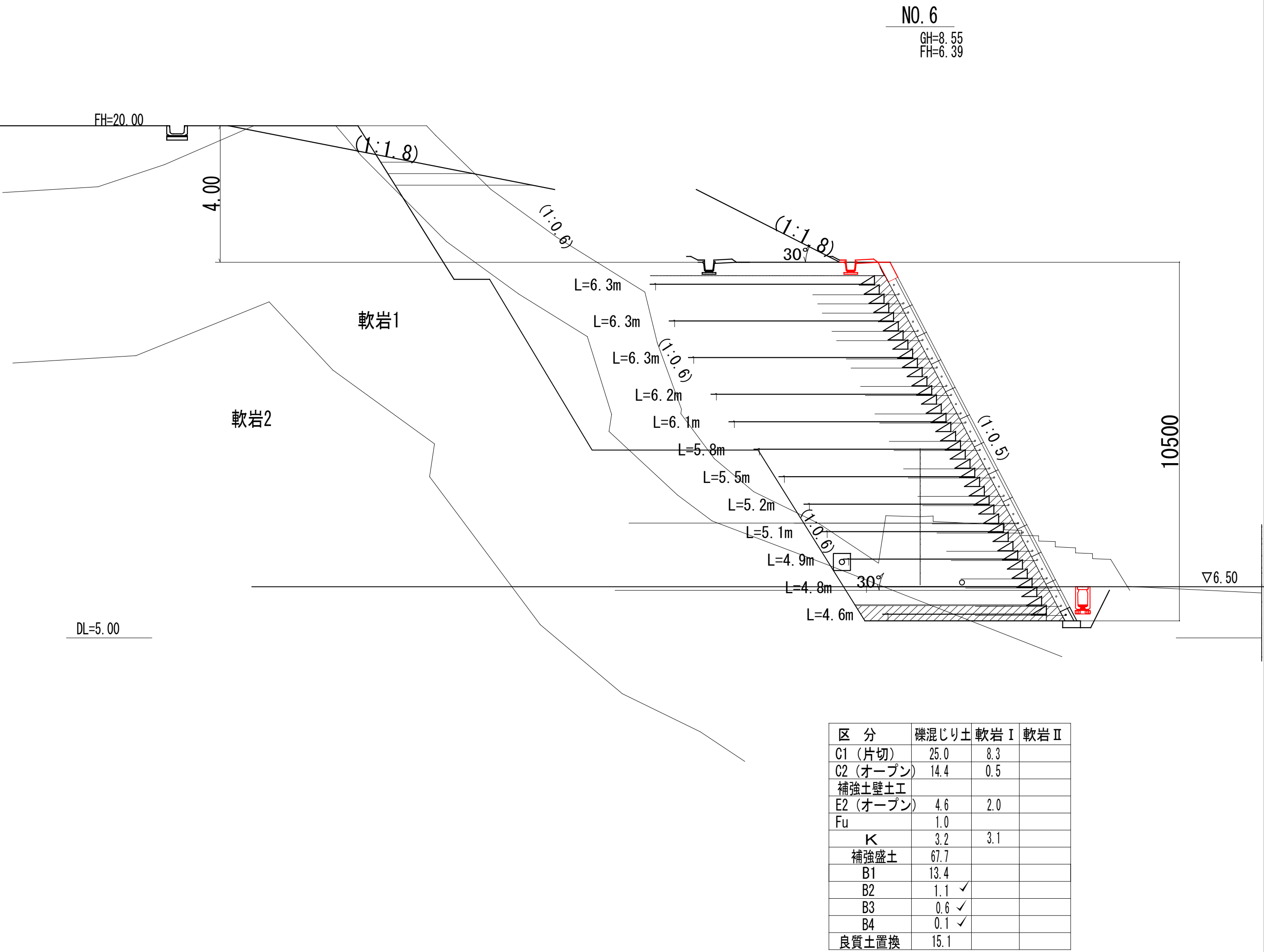
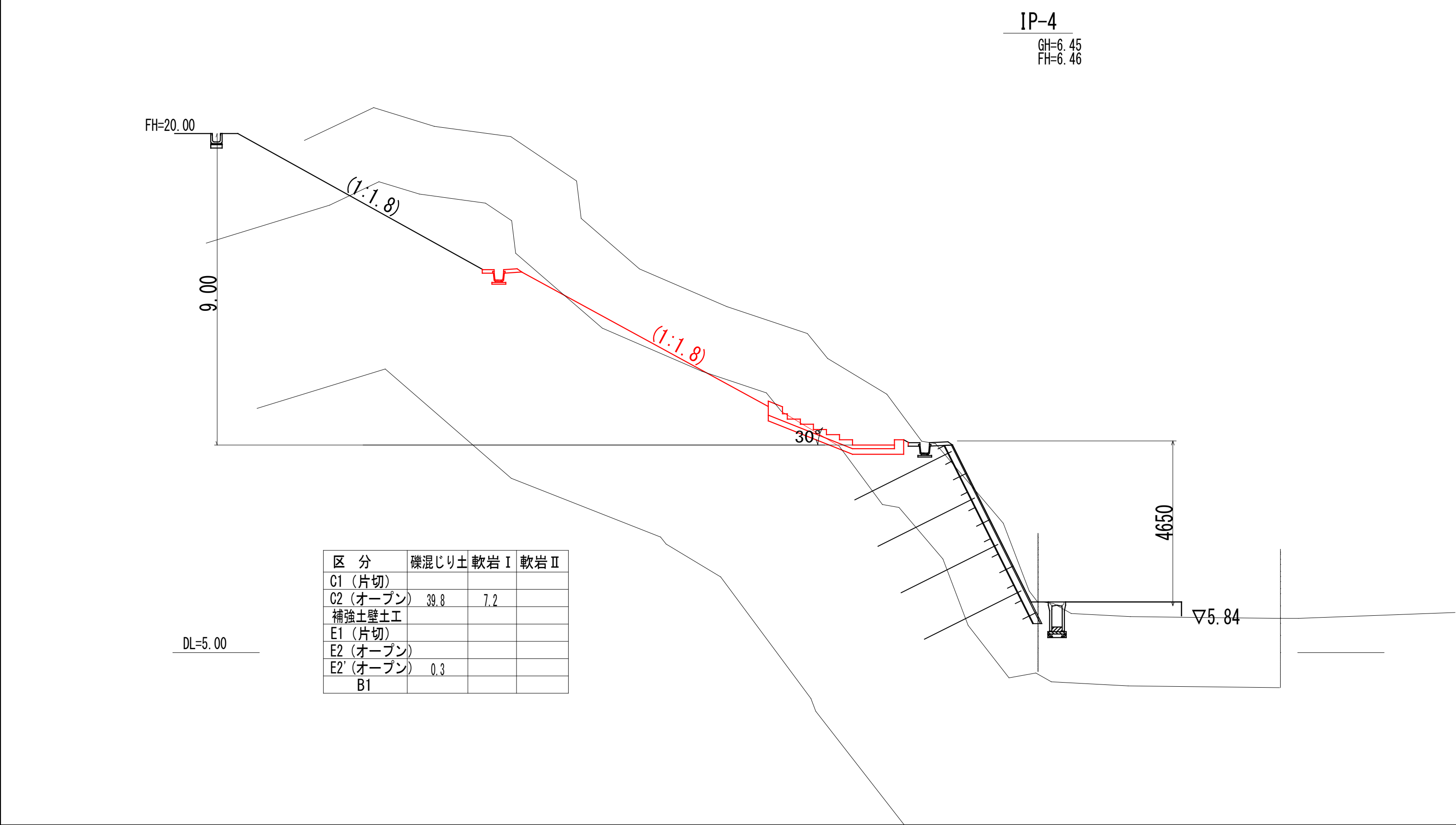
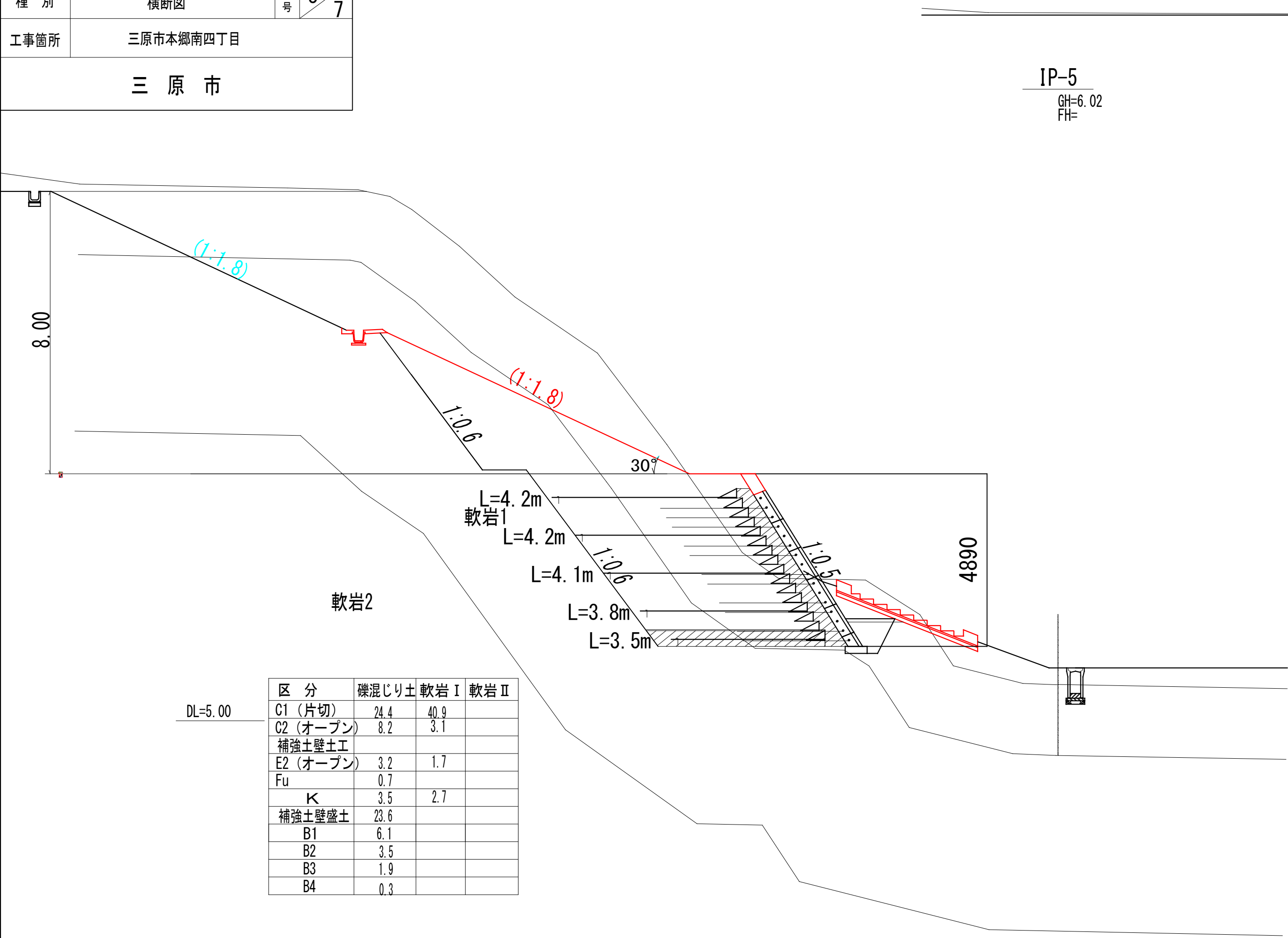
図面番号	1/12	縮 尺	A1/1:400
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事 (7-1)		
種 別	計画平面図	番 号	1 / 1
工事箇所	三原市本郷本郷南四丁目		
三 原 市			



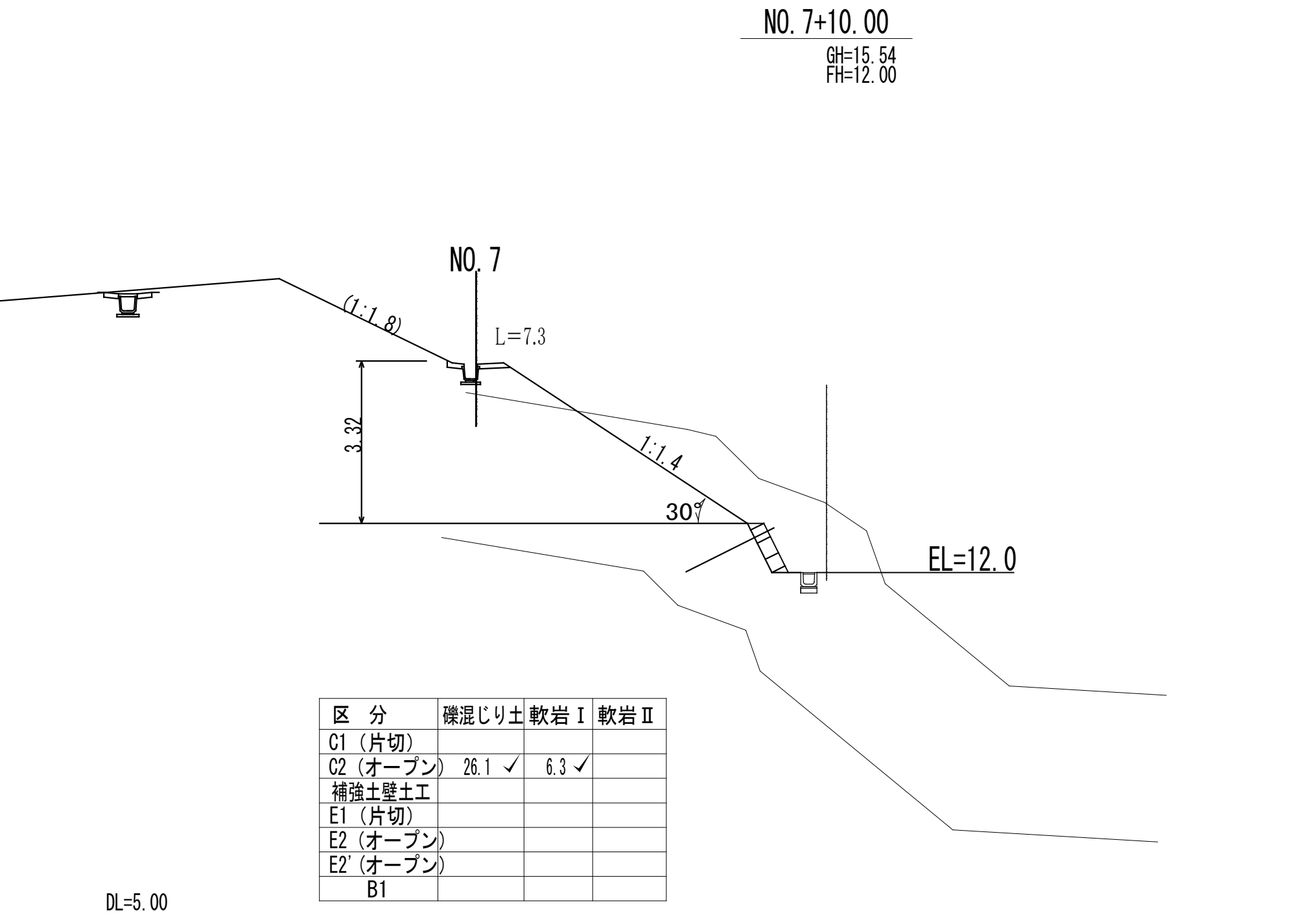
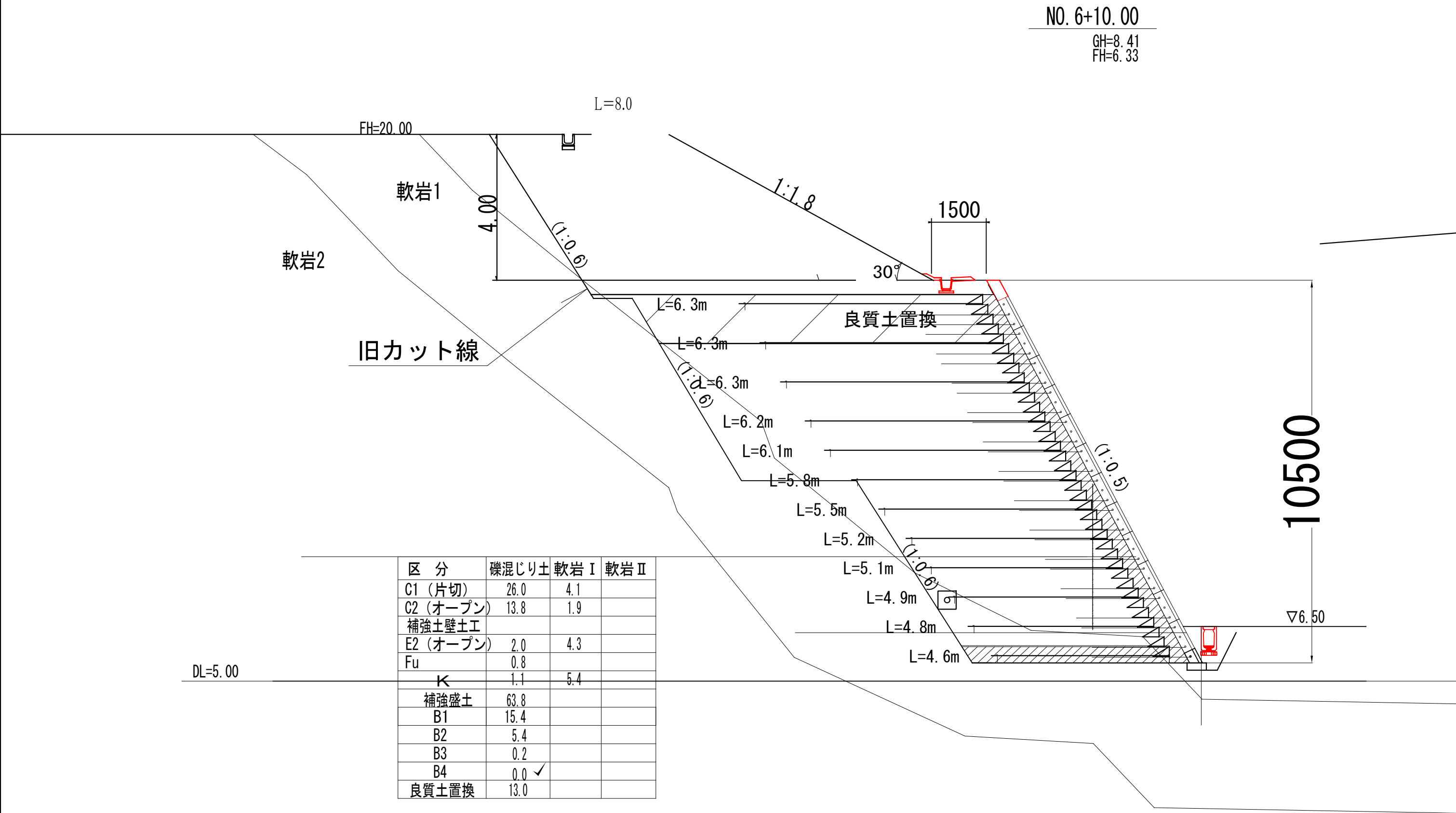
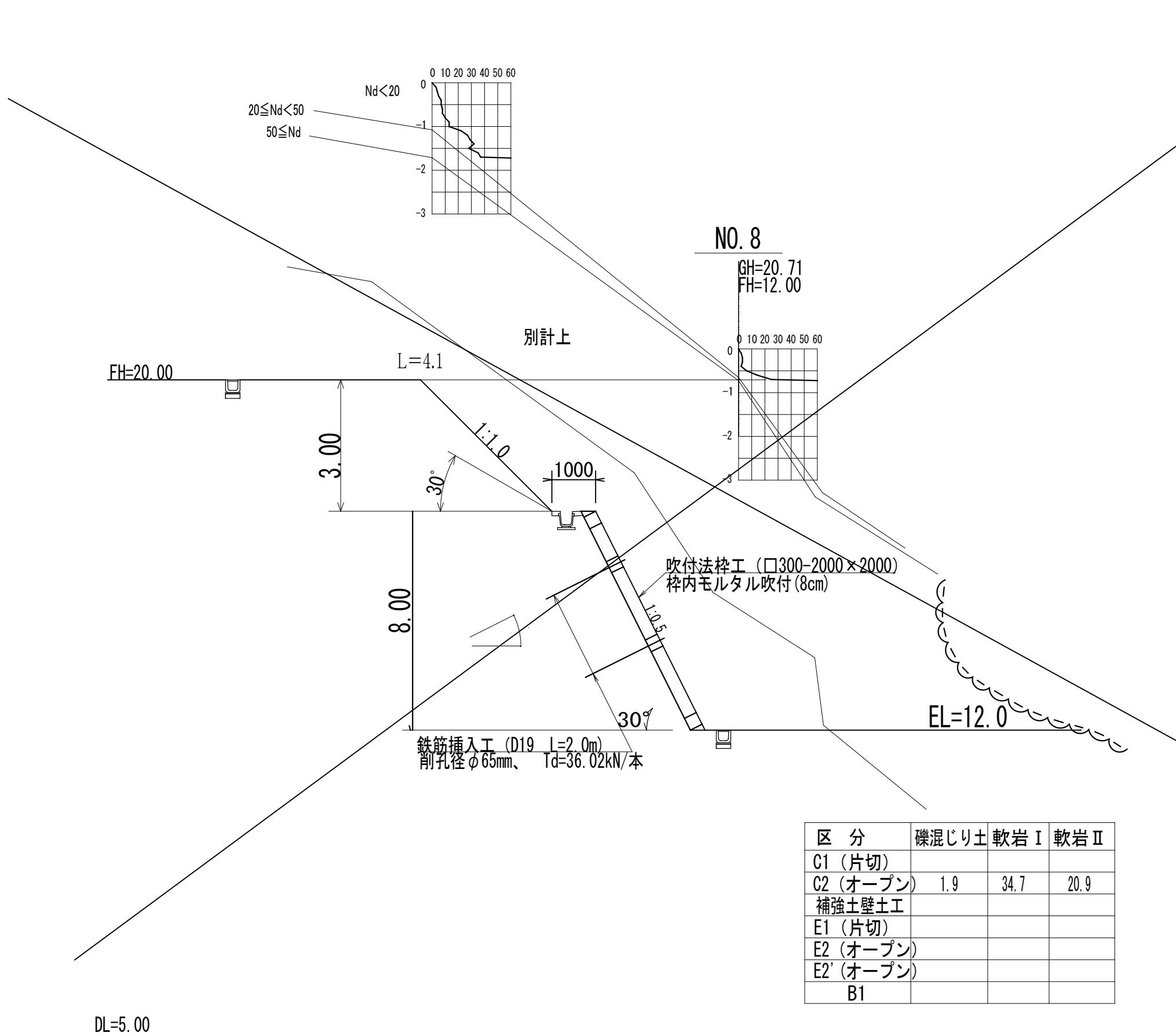
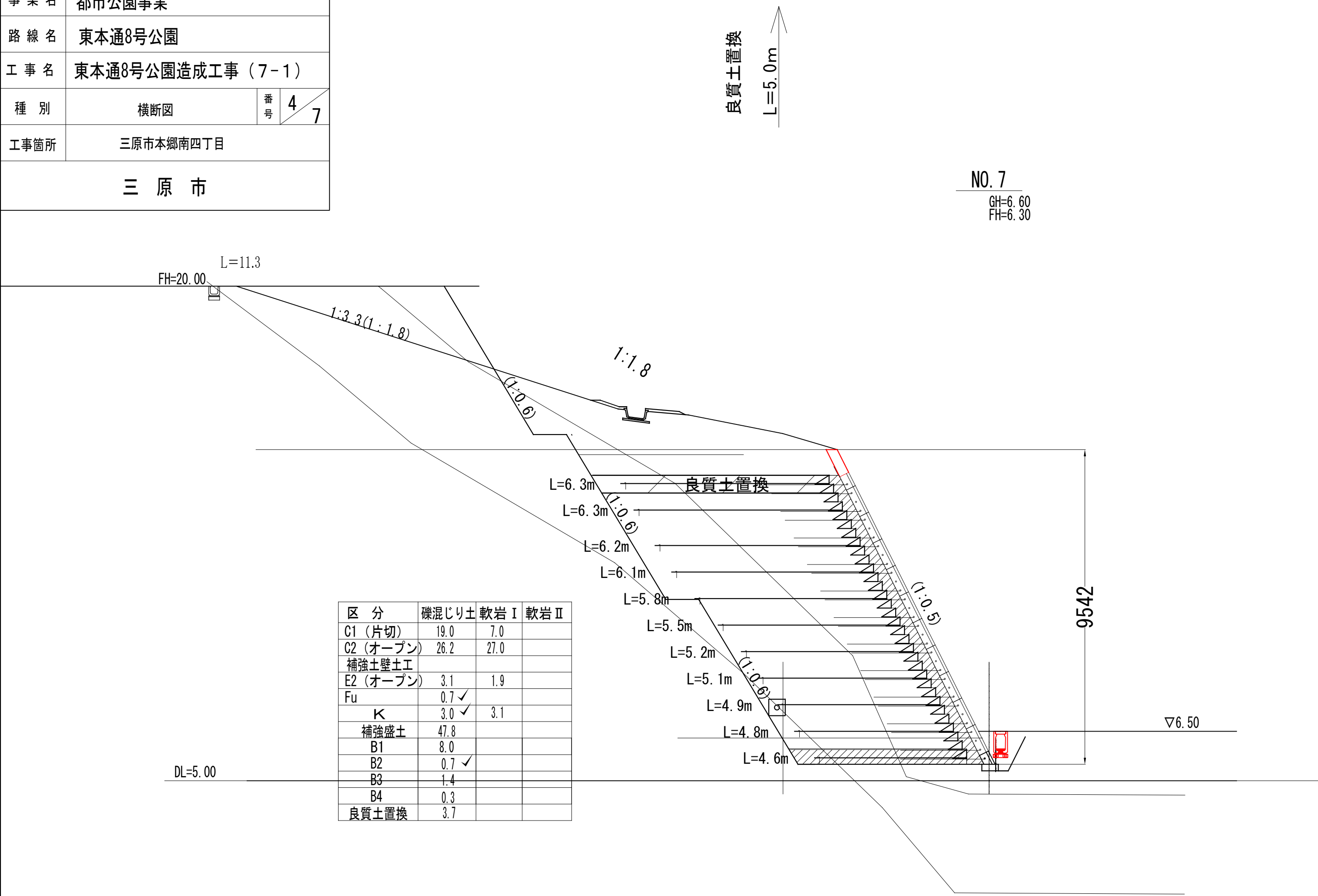
青色 施工済箇所

赤色 今年度施工箇所

図面番号	3 / 12		縮 尺	1 : 100
事 業 名	都市公園事業			
路 線 名	東本通8号公園			
工 事 名	東本通8号公園造成工事 (7-1)			
種 別	横断面		番号	3 / 7
工事箇所	三原市本郷南四丁目			
三 原 市				

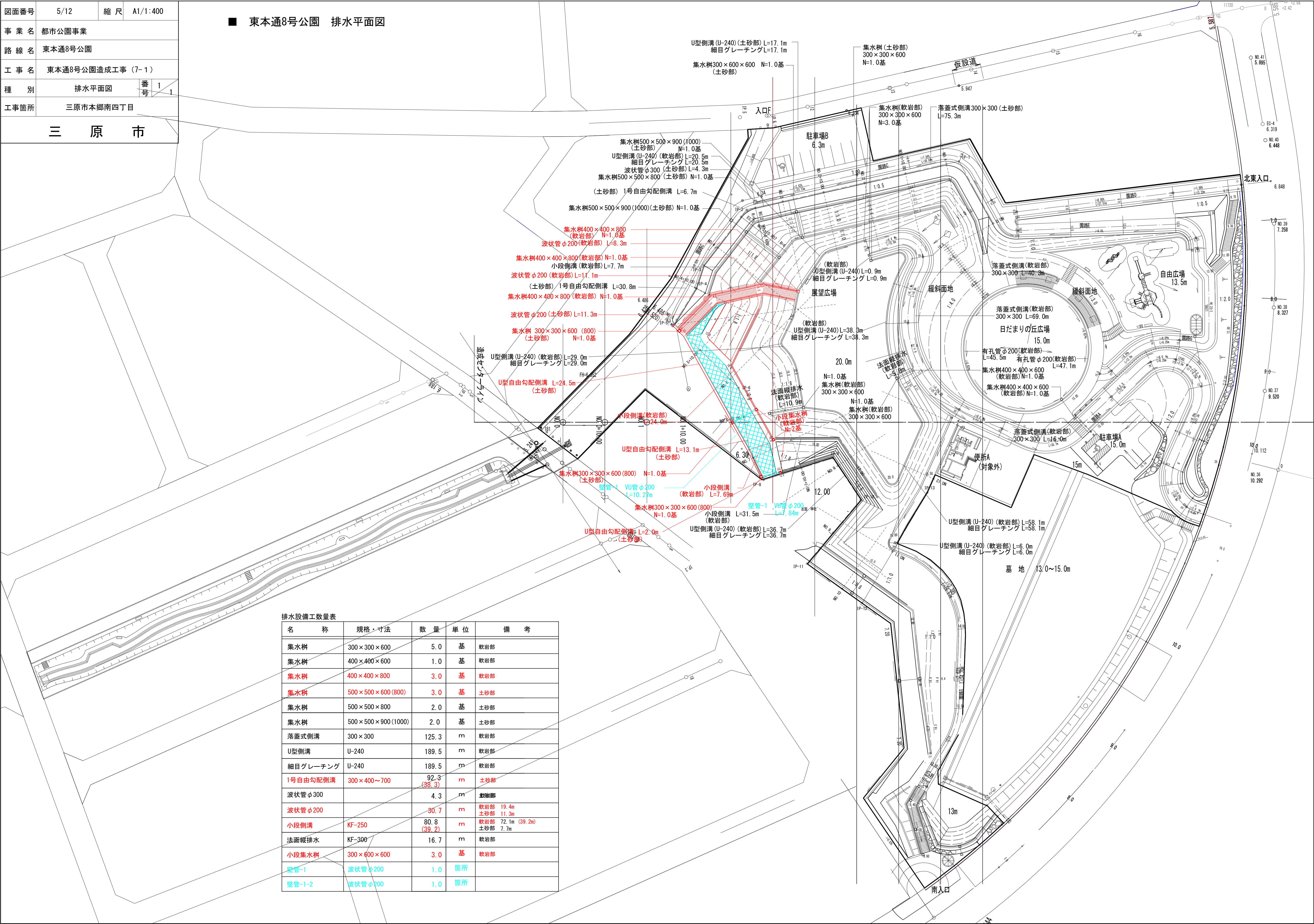


図面番号	4 / 12		縮 尺	1 : 100	
事 業 名	都市公園事業				
路 線 名	東本通8号公園				
工 事 名	東本通8号公園造成工事（7-1）				
種 別	横断面			番号	4 / 7
工事箇所	三原市本郷南四丁目				
三 原 市					



図面番号	5/12	縮 尺	A1/1:400
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（7-1）		
種 別	排水平面図	番 号	1 1
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三 原 市			

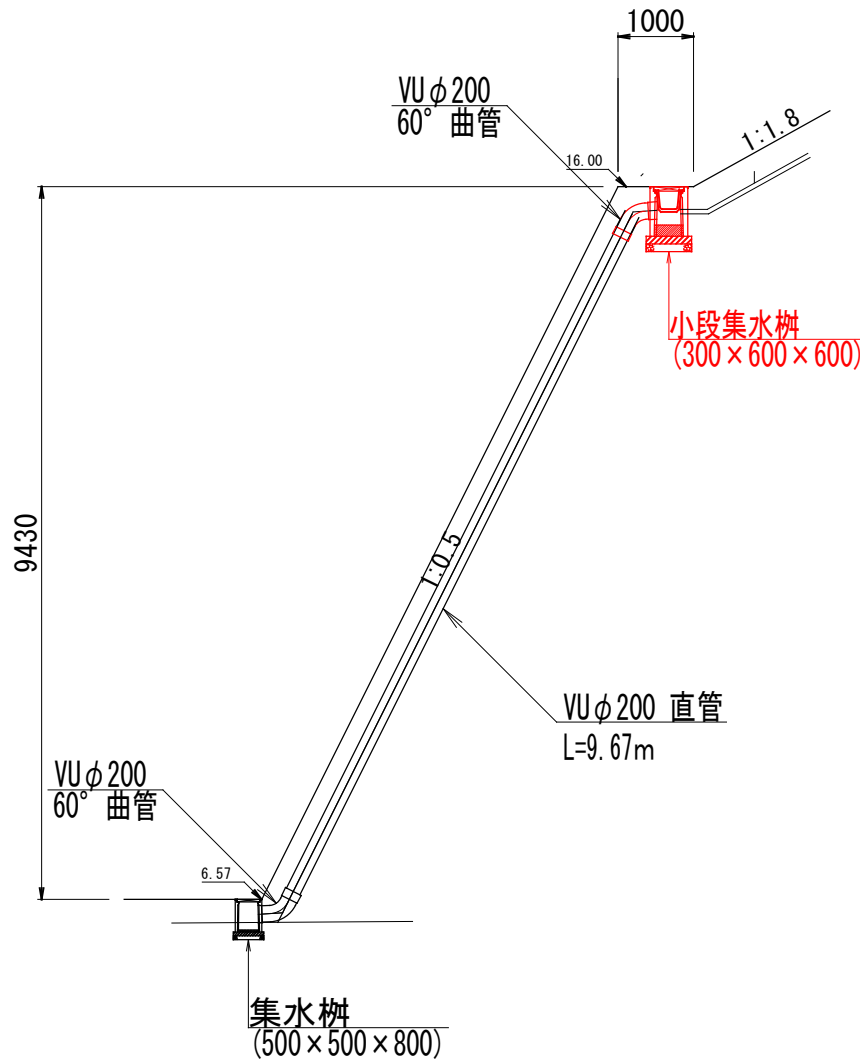
■ 東本通8号公園 排水平面図



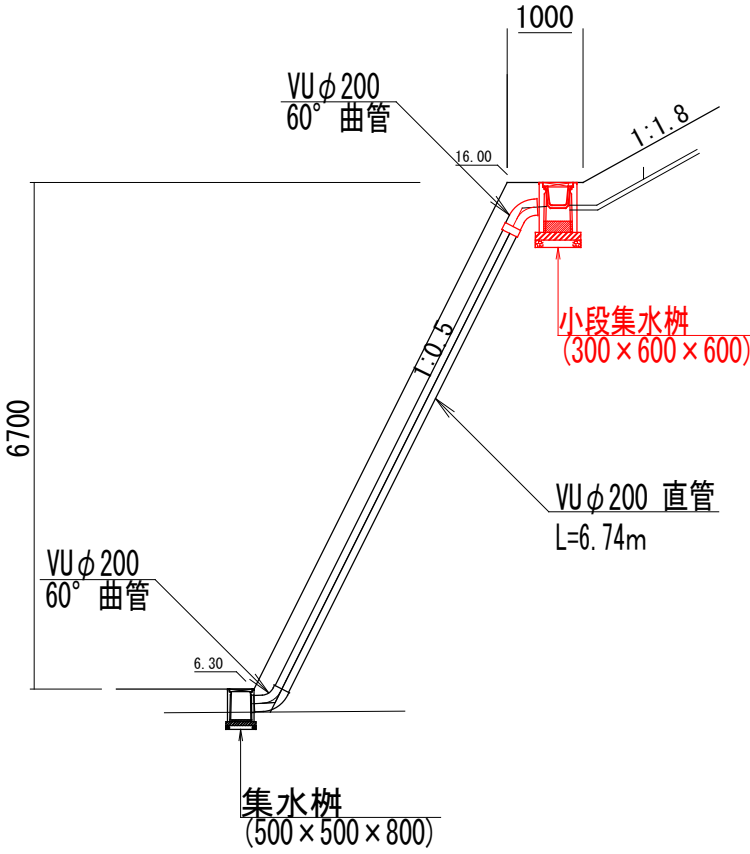
図面番号	6/12	縮 尺	A1/1 : 100
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（7-1）		
種 別	雨水排水 詳細図(3)	番号	4 4
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三 原 市			

雨水排水 詳細図(6) S=1:100

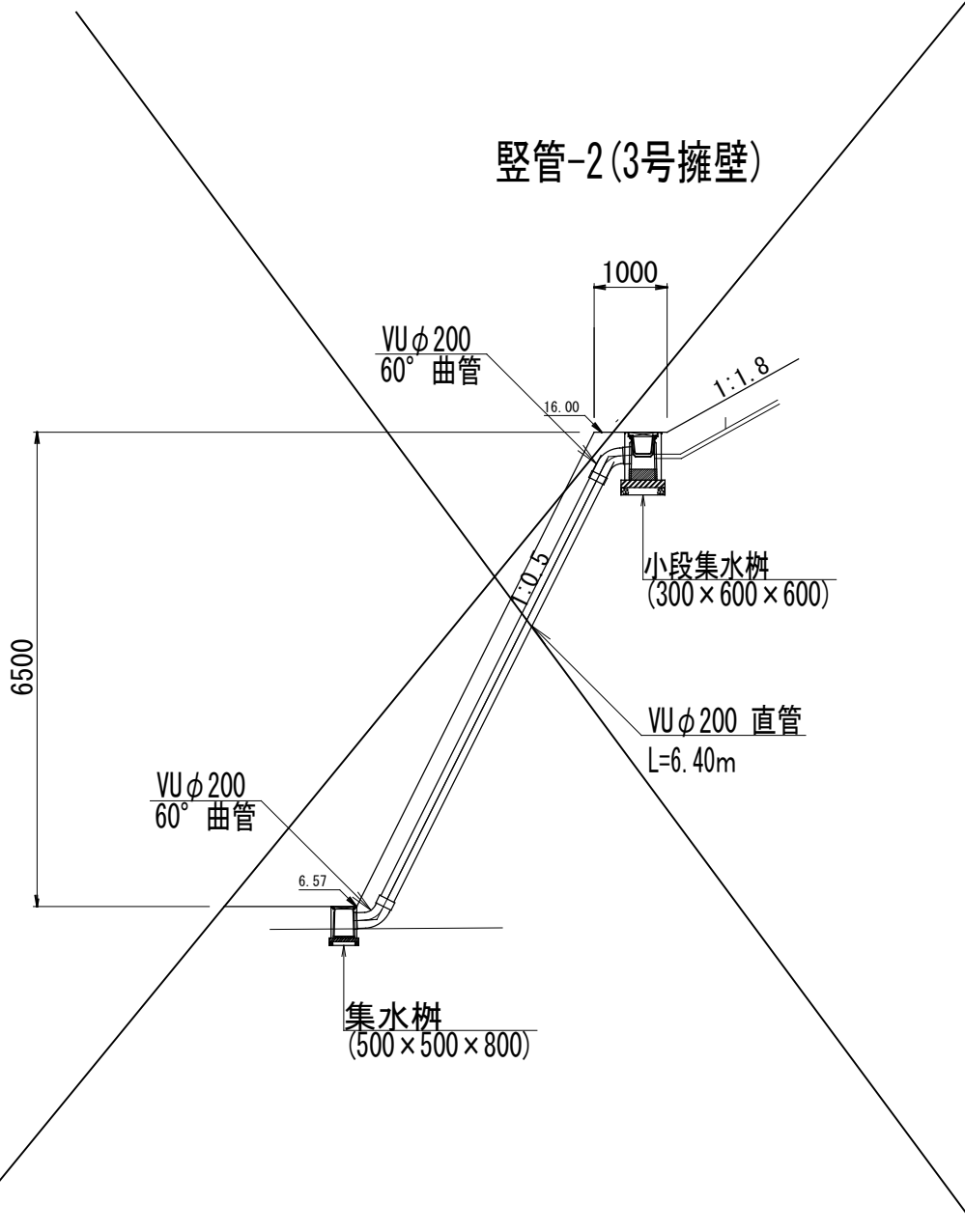
豎管-1(3号擁壁)



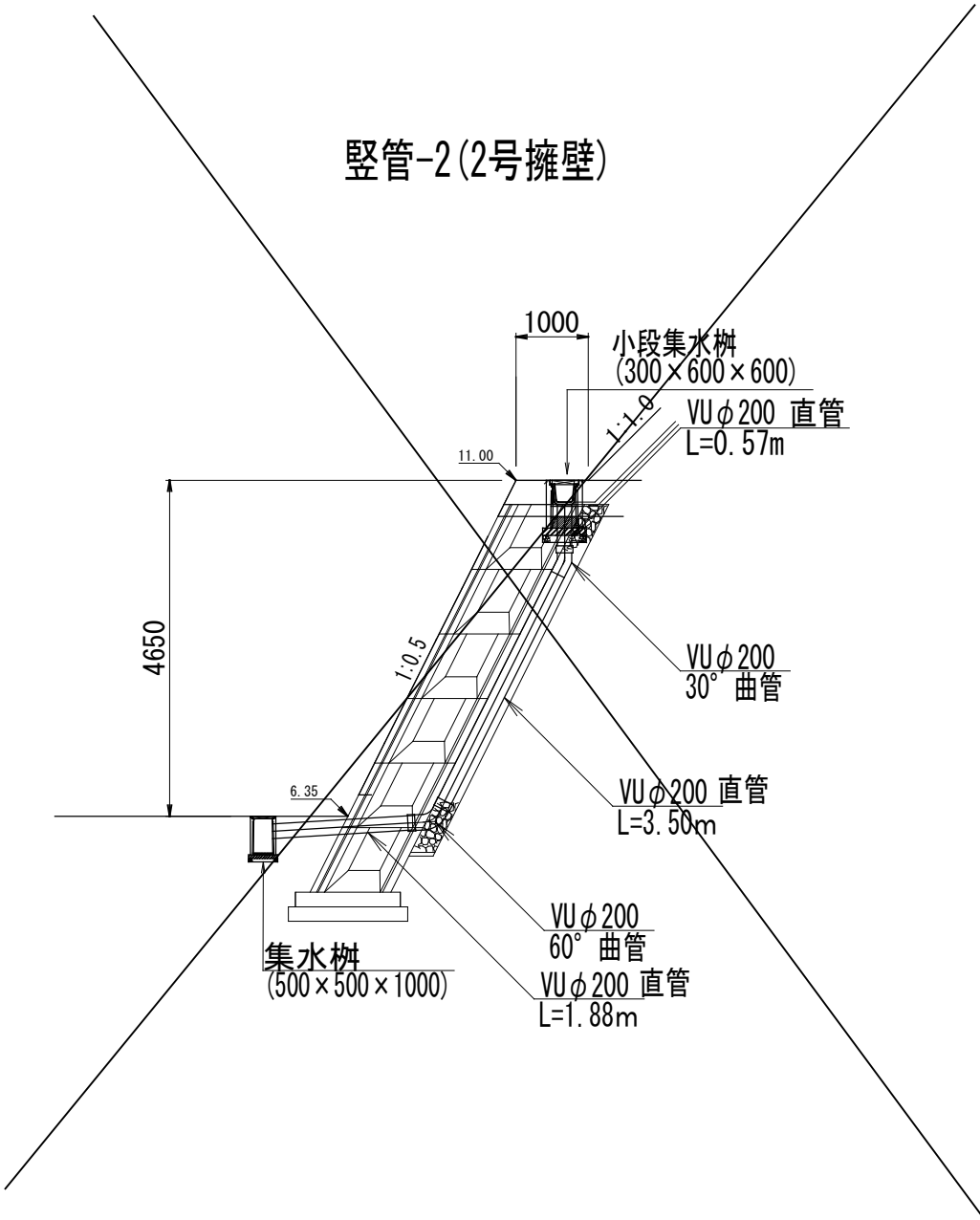
豎管-1-2(3号擁壁)



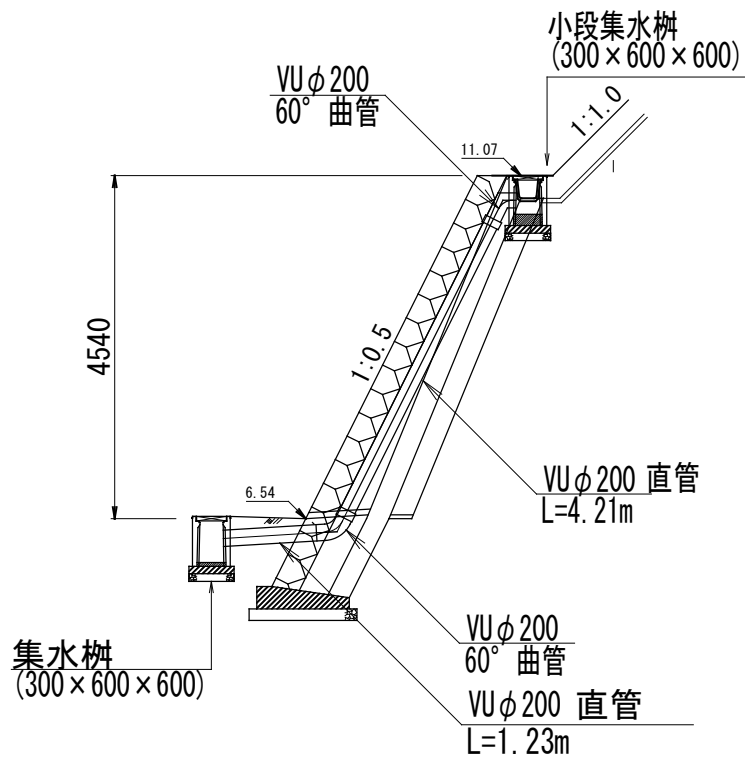
豎管-2(3号擁壁)



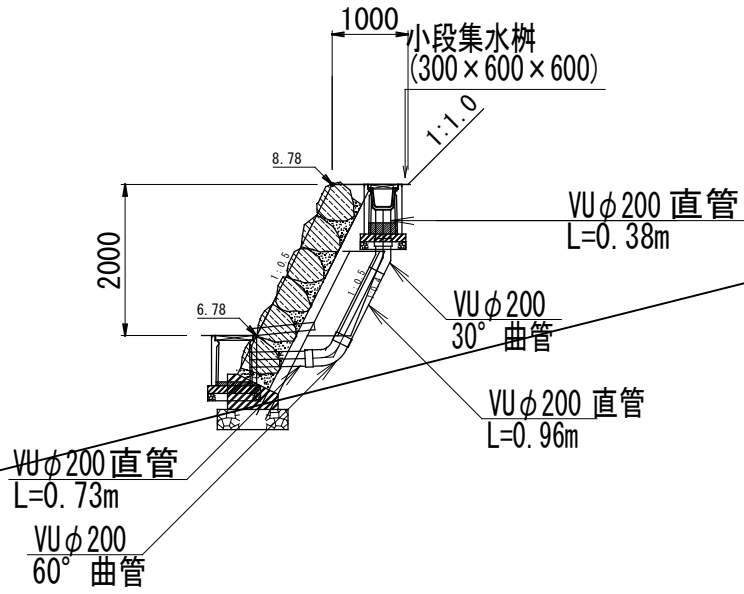
豎管-2(2号擁壁)



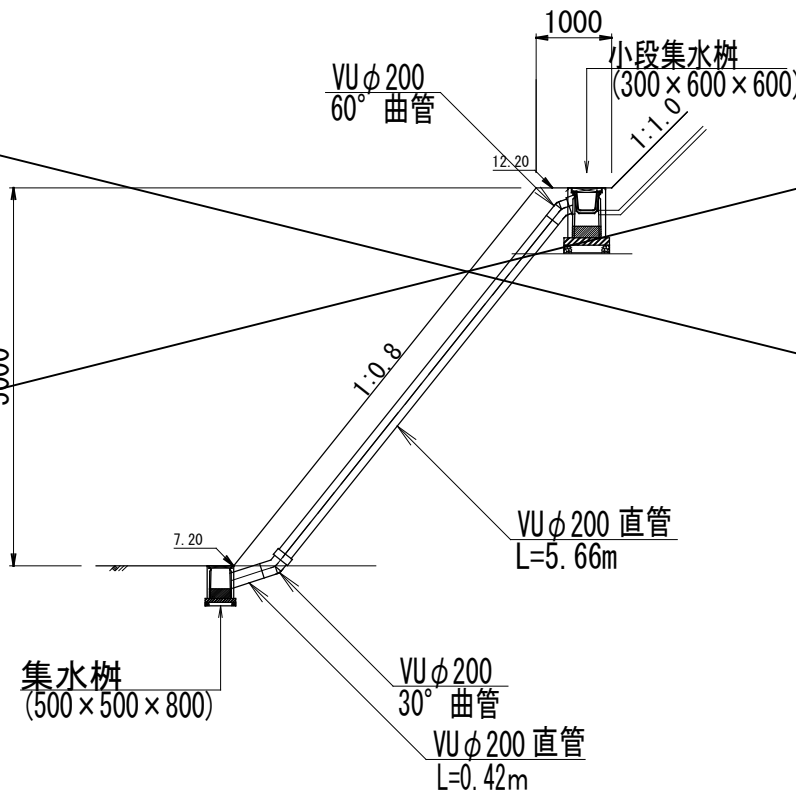
豎管-3(2号擁壁)



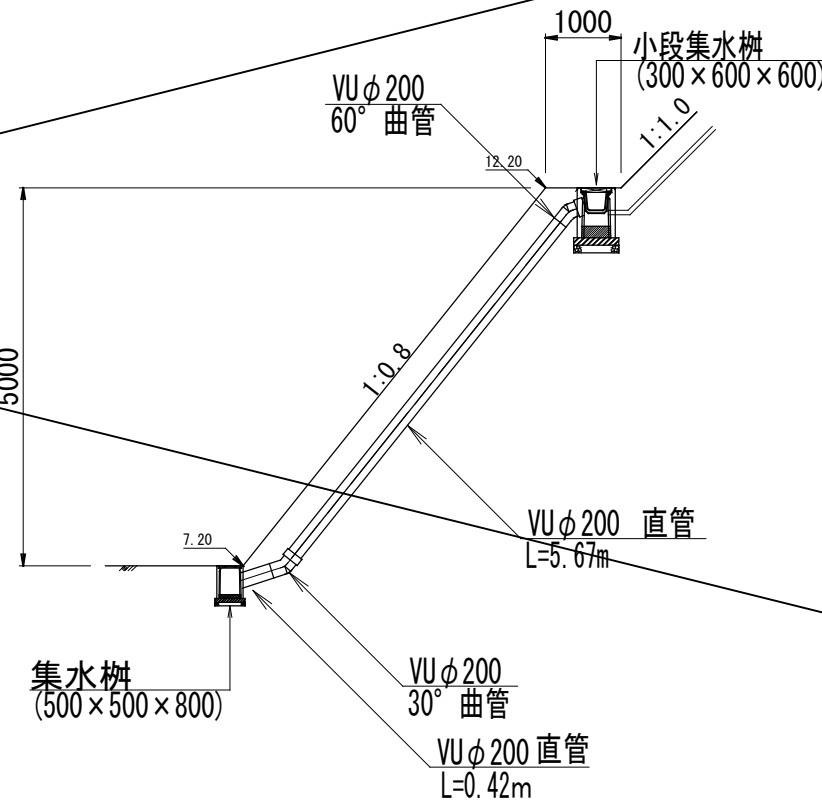
豎管-7(6号擁壁)



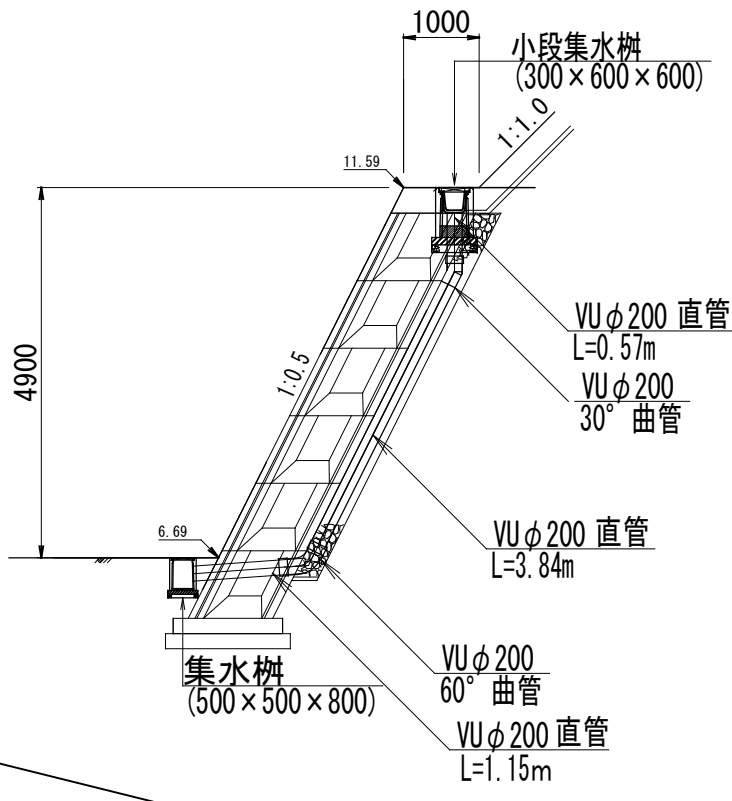
豎管-4・5(法枠工)



豎管-4・5(法枠工)



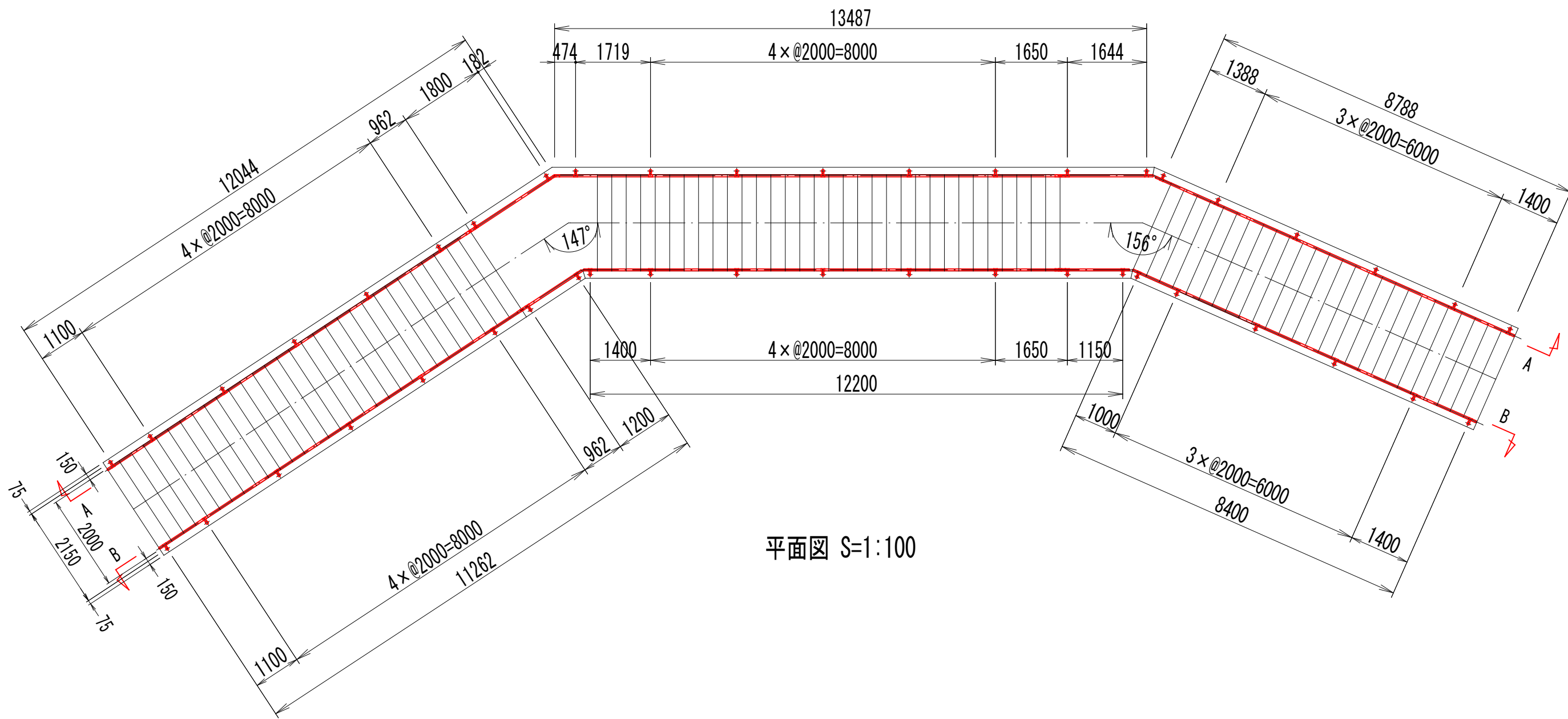
豎管-6(5号擁壁)



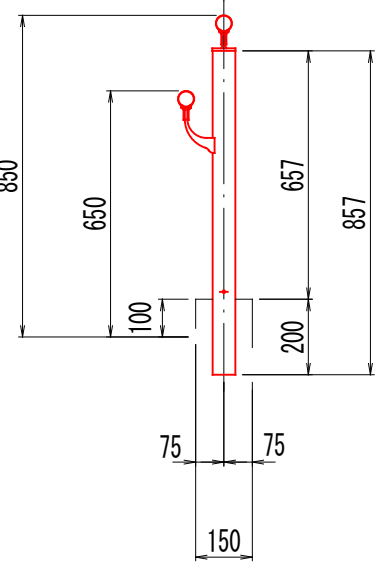
図面番号	7 / 12	縮 尺	A1/図示
事業名	都市公園事業		
路線名	東本通8号公園		
工事名	東本通8号公園造成工事（7-1）		
種 別	階段工 詳細図(1)	番 号	1 / 1
工事箇所	三原市本郷南4丁目		
三 原 市			

階段工 詳細図(5)

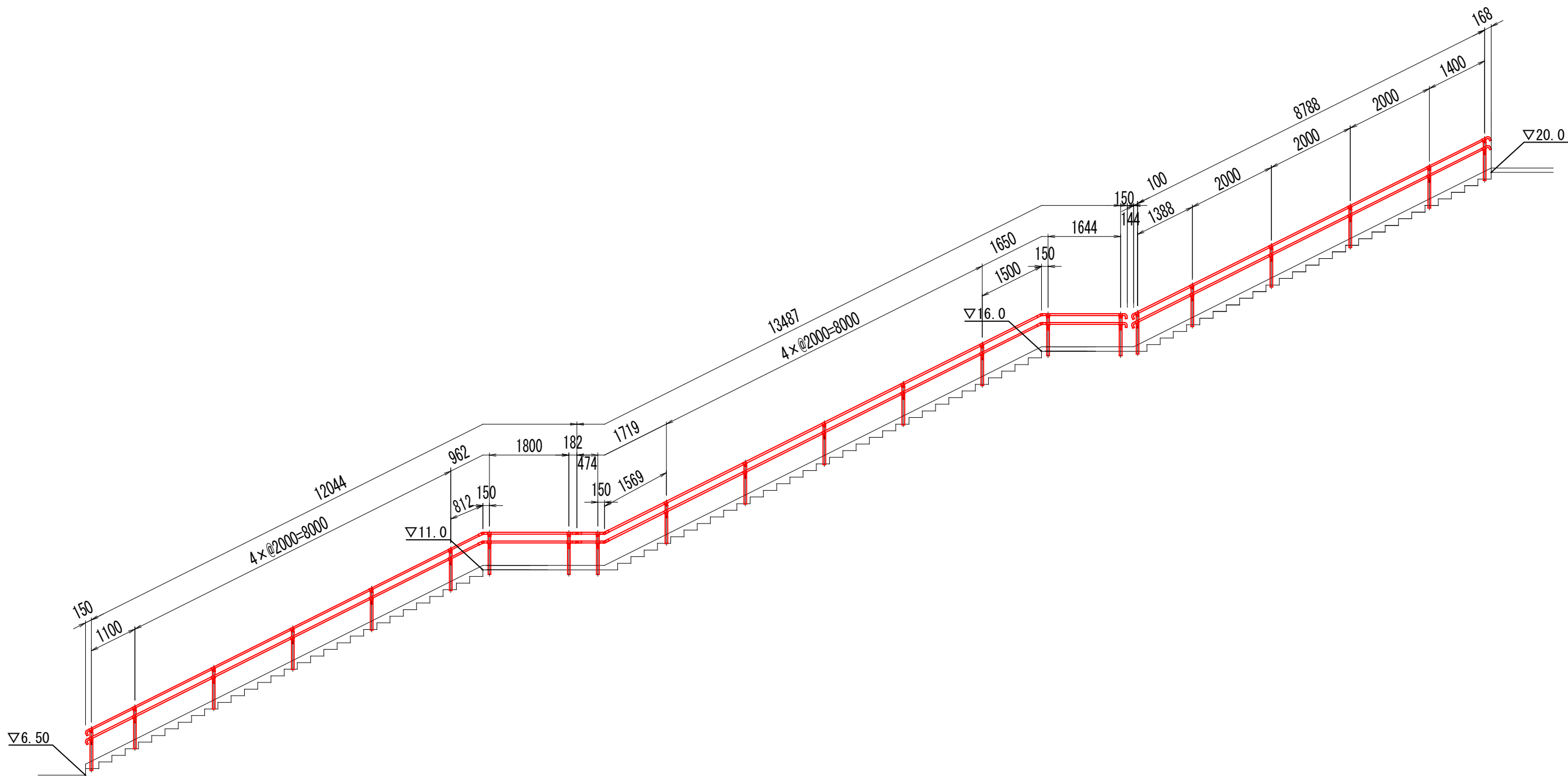
③号階段手摺



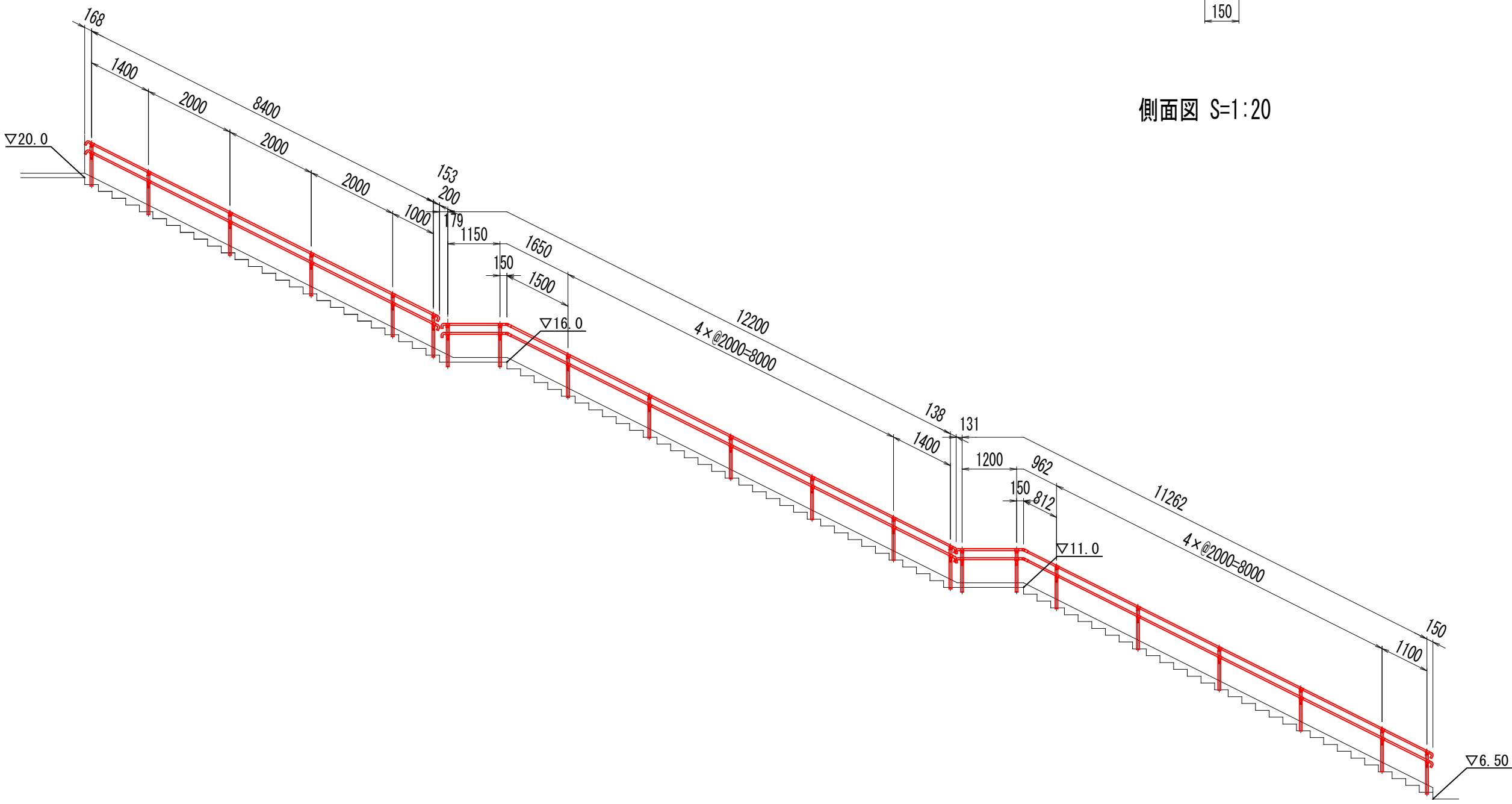
平面図 S=1:100



側面図 S=1:20



A-A断面図 S=1:100



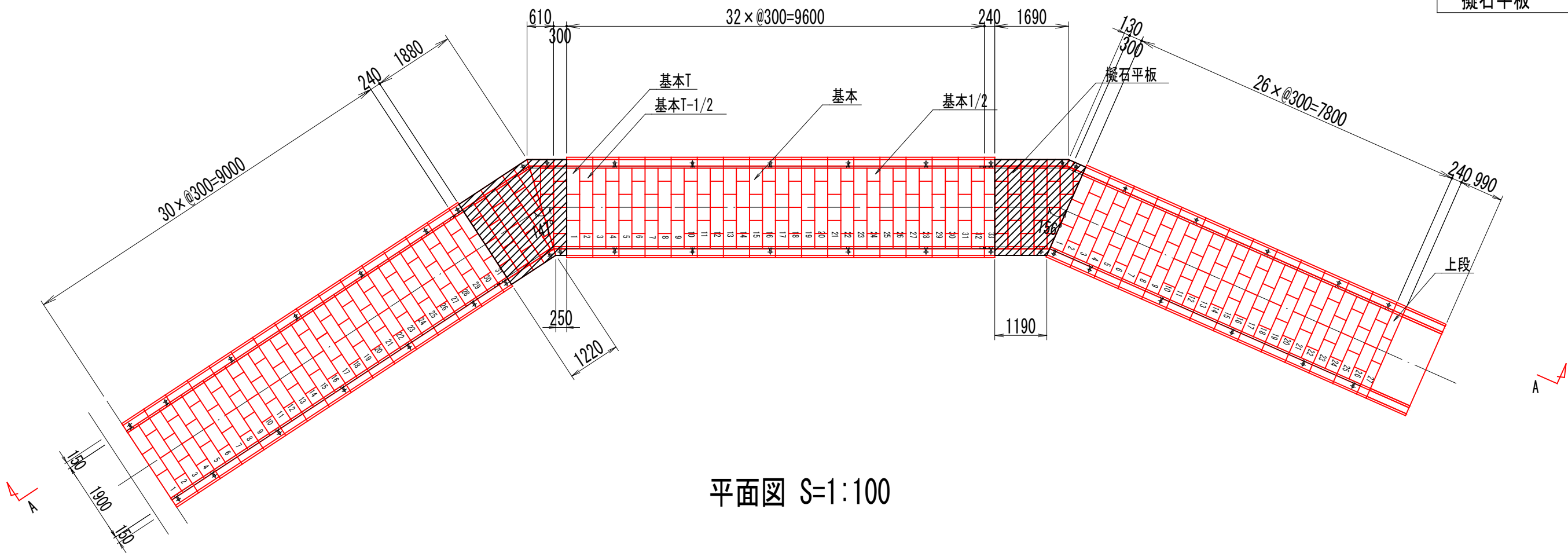
B-B断面図 S=1:100

図面番号	8 / 12	縮 尺	A1/図示
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（7- 1）		
種 別	階段工 詳細図(2)	番 号	1 / 1
工事箇所	三原市本郷南4丁目		
三 原 市			

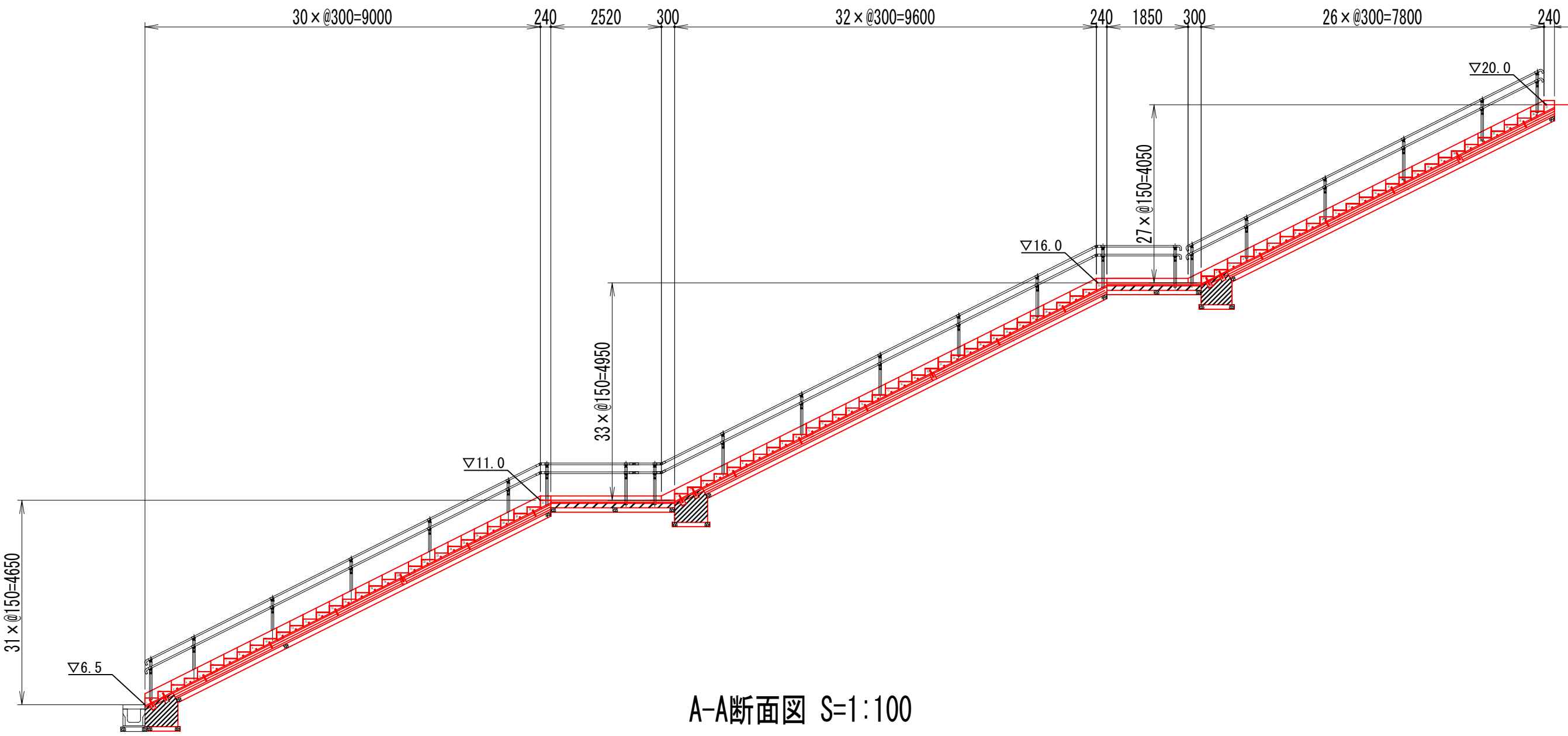
階段工 詳細図(6)

数量表				
規格名称	規格寸法	数式	数量	単位
基本T	300X600X150		21	個
基本T1/2	300X300X150		12	個
基本	300X600X150		199	個
基本1/2	300X300X150		76	個
上段	240X600X150		9	個
上段1/2	240X300X150			個
袖石A	290X150X165/310		4	個
袖石B	230X150/200X275/161		6	個
SPBS-30-C/袖石C	290X150/200X280			個
袖石D	590X150/200X280		88	個
袖石E	590X150X160	1.88+1.22+0.61+1.69+0.13+0.9	6.43	m
擬石平板	300X600X40		7.2	m ²

③号階段 割付図



平面図 S=1:100

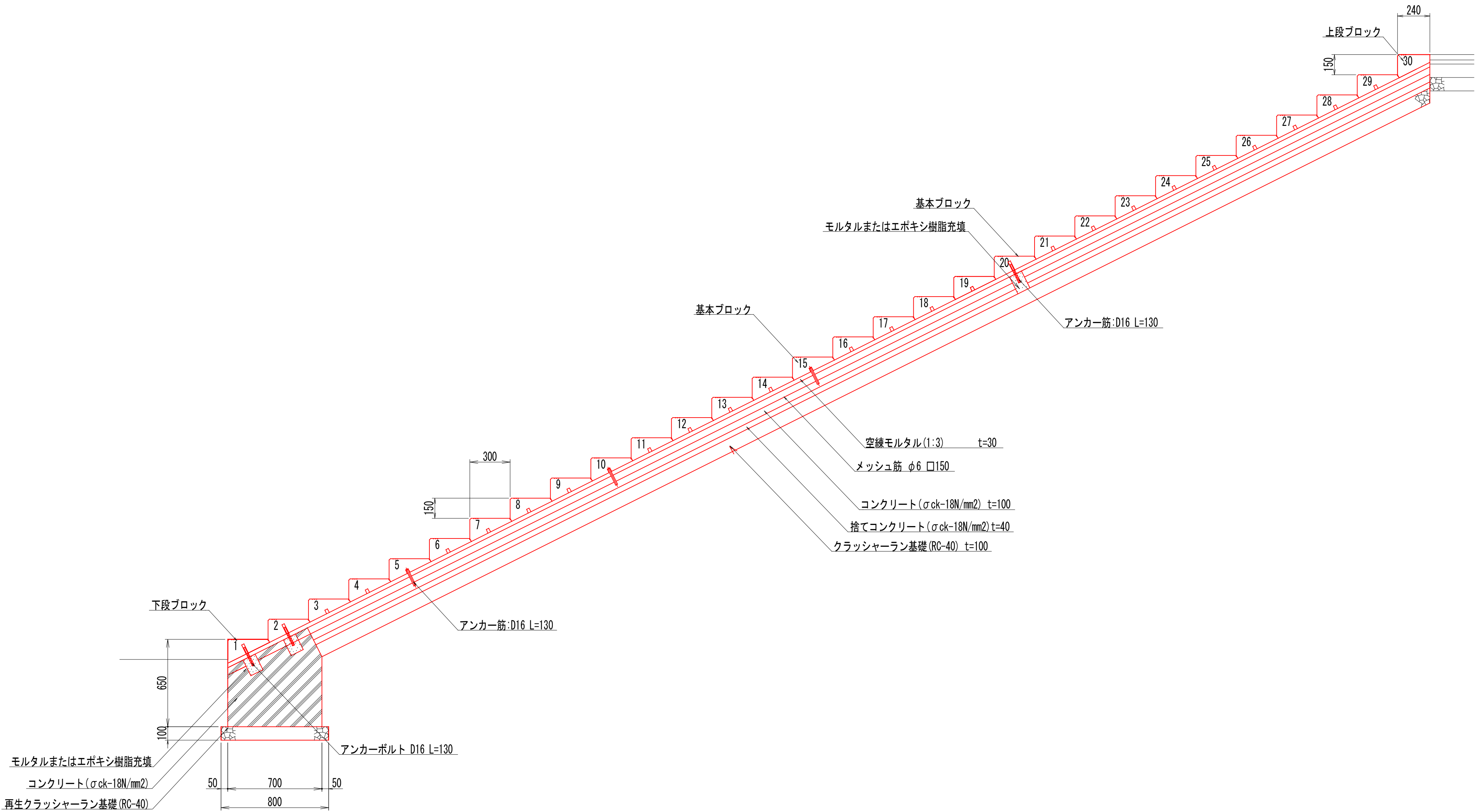


A-A断面図 S=1:100

図面番号	9 / 11	縮 尺	A1/図示
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（7-1）		
種 別	階段工 詳細図(3)	番 号	1 / 1
工事箇所	三原市本郷南4丁目		
三 原 市			

階段工 詳細図(15)

25～30段基礎詳細図



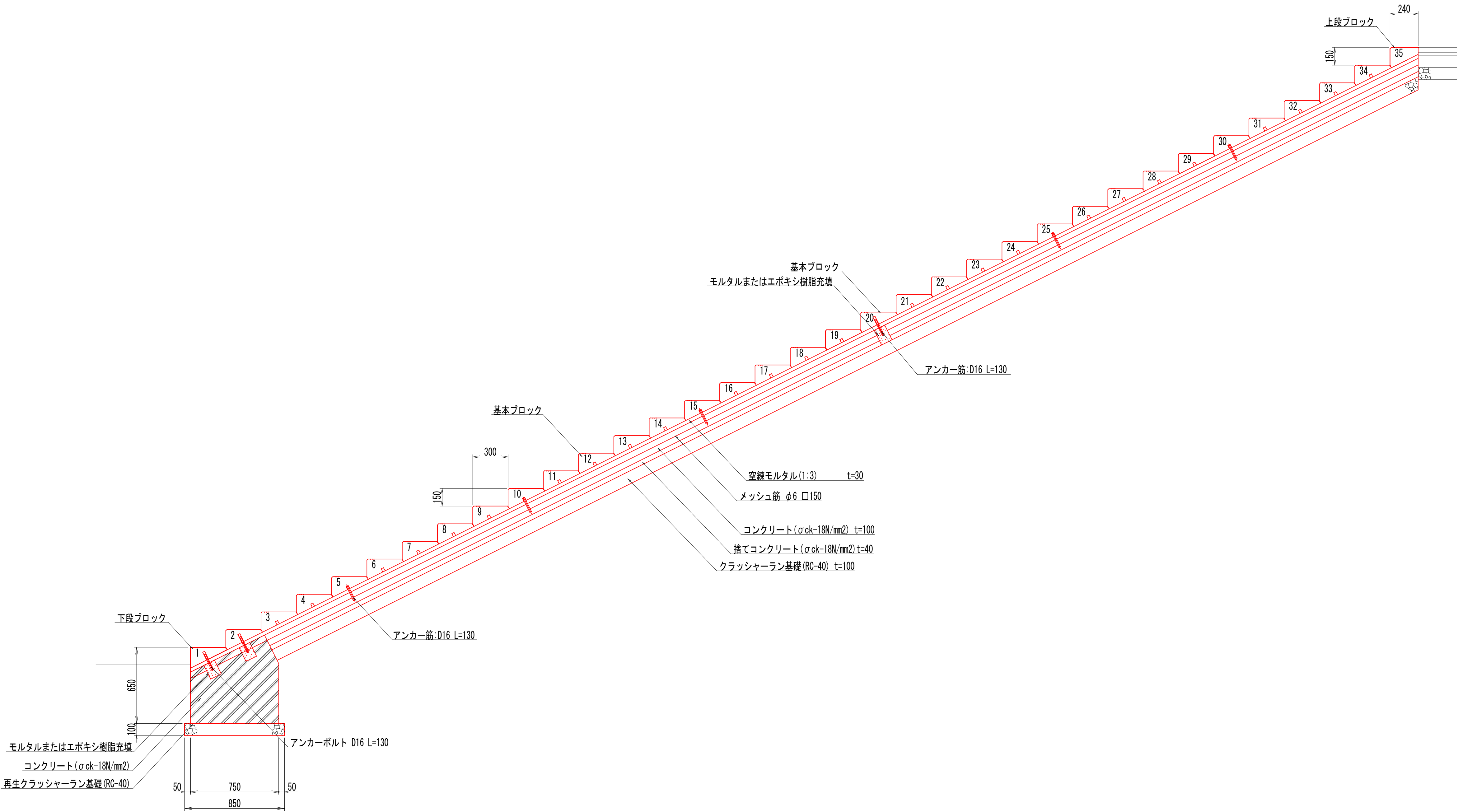
断面図 S=1:20

※5段毎に1段ずつのアンカー筋による基礎への固定を行う事

図面番号	10 / 12	縮 尺	A1/図示	
事 業 名	都市公園事業			
路 線 名	東本通8号公園			
工 事 名	東本通8号公園造成工事（7-1）			
種 別	階段工 詳細図(4)	番号	1 / 1	
工事箇所	三原市本郷南4丁目			
三 原 市				

階段工 詳細図(16)

30～35段基礎詳細図

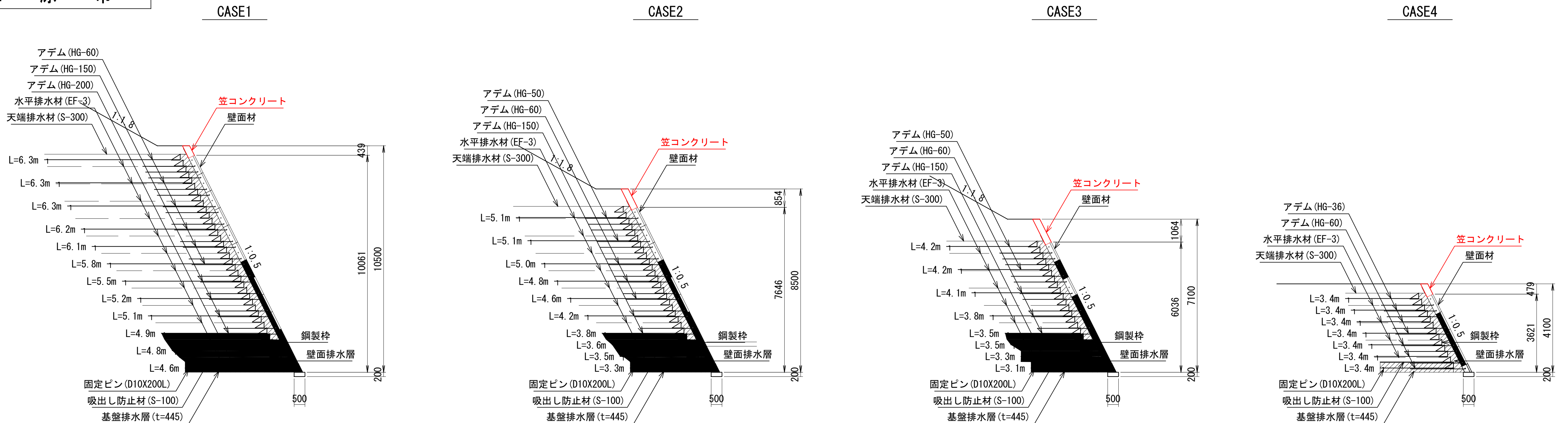


※5段毎に1段ずつのアンカー筋による基礎への固定を行う事

図面番号	11 / 12	縮 尺	1:100
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事 (7-1)		
種 別	3号補強土壁工構造図(2)	番 号	
工事箇所	三原市本郷町本郷		
三 原 市			

3号補強土壁工構造図(2) 縮尺 1:100

標準断面図



特記事項

建設技術審査証明: 第1103号

補強土壁工	面状補強材（ジオテキスタイル）を層状に敷設し、補強材の引張力と土との摩擦抵抗力によってせん断強さを補強し、安定した二重壁構造を有する盛土構造物を構築する			
盛土材料	土質条件	単位体積重量	粘着力	せん断抵抗角
		$\gamma=19.0\text{kN/m}^3$	$c=0.0\text{kN/m}^2$	$\phi=30.0^\circ$
盛土材料	・施工前に盛土材の土質試験を実施し、設計定数を確認する ・発注機関の定める規定値に従い、締固め管理を行う ・盛土材料は適切な含水比とする			
基礎地盤	・良好な地盤又は適切な処置が施された地盤とする ・床掘り完了後に所定の支持力を満足するか確認する			
排水工	・適切な排水処理を施す ・予期せぬ湧水が確認された場合は速やかに排水対策を行う ・施工中は仮排水工を設けるなどして、盛土本体や壁面部へ水を導かないよう排水処理を行う ・補強土壁の底盤は排水対策を施す			
壁面材	・補強盛土体を長期的に保護でき、排水層の砕石による土圧に対して十分な耐力をもち、耐久性に優れ長期の使用が可能な材料を用いる			
補強材	・補強材は(財)土木研究センターの建設技術審査証明報告書を有する製品とする ・補強材は、4.5%程度の伸度で所定の引張強さを発現する面状の材料とする ・礫材等による補強材の耐衝撃性は、90%以上の強度保持率を有する材料とする ・耐食性に優れた材料とする ・隣接する補強材の敷設は、最大3cm程度の間隔とする（ラップする必要は無い） ・曲線部や折れ部において、隣接する主補強材間の隙間が10cm程度以上となった場合は、同質・同等の材料にて隙間を埋める			
安全管理	・労働安全衛生法および労働安全衛生規則などに遵守する			

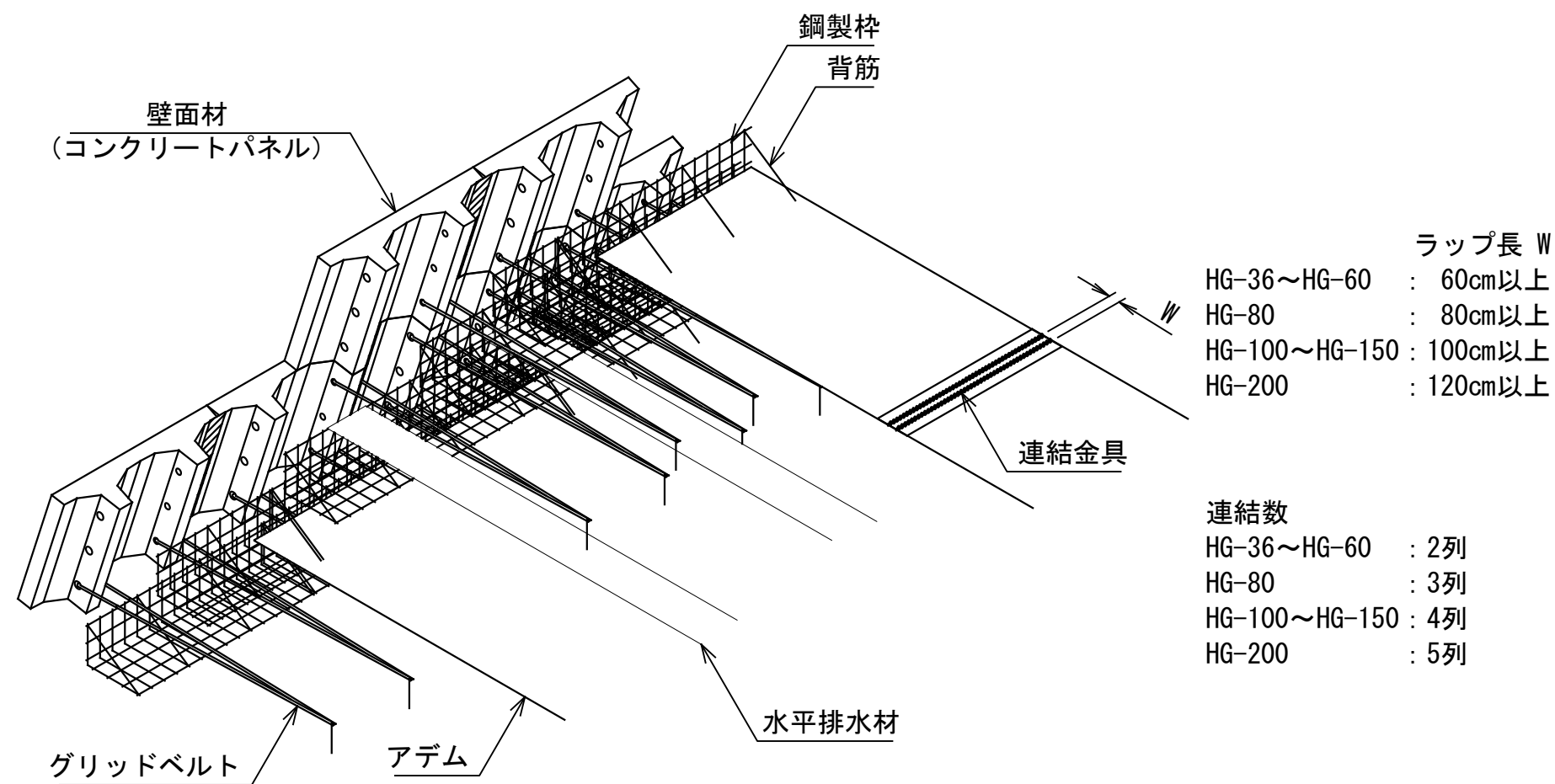
設 計 条 件

盛土材定数	$\gamma=19.0\text{kN/m}^3$ $\phi=30^\circ$ $c=0.0\text{kN/m}^2$	
載 荷 重	活荷重 $q=3.50\text{kN/m}^2$	
設計水平震度	レベル2 II 種地盤 B地域	
円弧すべりに対する安全率	常 時	地震時
	$F_s \geq 1.20$	$F_s \geq 1.00$
引き抜きに対する安全率	$F_s \geq 2.00$	$F_s \geq 1.20$
転倒に対する安全率	$e \leq L/6$	$e \leq L/3$
滑動に対する安全率	$F_s \geq 1.50$	$F_s \geq 1.20$
支持に対する安全率	$F_s \geq 3.00$	$F_s \geq 2.00$

必 要 地 耐 力

タイプ	検討高	単位	常 時	常 時	摘 要
CASE1	H=10.50m	kN/m^2	295.494	294.491	盛土直下
CASE2	H=8.50m	kN/m^2	261.011	260.295	盛土直下
CASE3	H=7.10m	kN/m^2	198.728	197.292	盛土直下
CASE4	H=4.10m	kN/m^2	93.721	93.836	盛土直下

アデムウォール背面構造図



参 考 資 料

— 東本通 8 号公園造成工事 (7-1) —

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 65 三原市(本郷) 00-07. 06. 01 (0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	09 公園工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証 (0. 04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
基盤整備	1	式			Y1H01 レベル1
敷地造成工	1	式			Y1H0101 レベル2
作業土工	1	式			Y1H010601 レベル3
床掘り(掘削) 軟岩	30	m3			Y1H01060101 レベル4
掘削 軟岩 オープンカット 障害無し 1,000m3未満	30	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001 表
床掘り(掘削) 土砂	110	m3			Y1H01060101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	110	m3			SPK24040001 00 単第0 -0002 表
床掘り(掘削) 土砂	20	m3			Y1H01060101 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	20	m3			SPK24040001 00 単第0 -0003 表
埋戻し 土砂	60	m3			Y1H01060103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	60	m3			SPK24040020 00 単第0 -0004 表
基面整正 土砂 【補足材無】	230	m2			Y1H01060104レベル4
基面整正	230	m2			SPK24040017 00 単第0 -0005 表
土砂等運搬 土砂	100	m3			Y1H01060112レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下	100	m3			SPK24040002 00 単第0 -0006 表
法面整形工	1	式			Y1H010106 レベル3
法面整形(切土部) 土砂	20	m2			Y1H01010601レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	20	m2			SPK24040025 00 単第0 -0007 表
法面整形(盛土部) 法面締固め無	30	m2			Y1H01010602 レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	30	m2			SPK24040025 00 単第0 -0008 表
法面工	1	式			Y1H0104 レベル2
植生工	1	式			Y1H010402 レベル3
植生マット 250m 2 未満	20	m2			Y1H01040206 レベル4
植生マット工 [規]250m2未満	20	m2			SS000277 00 単第0 -0009 表
植生シート 250m 2 未満	30	m2			Y1H01040205 レベル4
植生シート工 肥料袋無_標準品 [規]250m2未満	30	m2			SS000279 00 単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
施設整備	1	式			Y1H03 レベル1
雨水排水設備工	1	式			Y1H0302 レベル2
集水桝・マンホール工	1	式			Y1H030206 レベル3
プレキャスト集水桝 【300×300×600】	3	箇所			Y1H03020605 レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下	3	基			SPK24040095 00 単第0 -0011 表
落ちふた式U型側溝桝 T-25, 呼び名300×300×600, 細目 参考質量166kg	3	基			TH000990 00
プレキャスト集水桝 【400×400×800】	3	箇所			Y1H03020605 レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	3	基			SPK24040095 00 単第0 -0012 表
落ちふた式U型側溝桝 T-25, 呼び名400×400×710, 細目 参考質量250kg	3	基			TH001002 00

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
落ちふた式U型側溝柵 T-25, 呼び名400×400×810, 細目 参考質量274kg	3	基			TH001004 00
側溝工	1	式			Y1H030204 レベル3
プレキャストU型側溝 【可変式300-H400】	15	m			Y1H03020408 レベル4
可変側溝 B300-H400	15	m			V000000600 00 単第0 -0013 表
プレキャストU型側溝 【可変式300-H400】	24	m			Y1H03020408 レベル4
可変側溝 B300-H500	24	m			V000000700 00 単第0 -0016 表
側溝蓋 【可変側溝ふた（スリット）】	74	枚			Y1H03020417 レベル4
蓋版 材料別途 40≧重量	74	枚			SDT00017 00 単第0 -0017 表
スリット蓋	74	枚			F000001300 00

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝蓋 【可変側溝ふた（グレーチング）】	4	枚			Y1H03020417 レベル4
蓋版 材料別途 40≧重量	4	枚			SDT00017 00 単第0 -0017 表
グレーチング蓋	4	枚			F000001400 00
管渠工	1	式			Y1H030207 レベル3
管渠排水 内面平滑波状管 φ200	31	m			Y1H03020703 レベル4
波状管	31	m			V000000800 00 単第0 -0018 表
法面排水工	1	式			Y1H030204 レベル3
プレキャストU型側溝 【KF-250】	37	m			Y1H03020408 レベル4
小段側溝 KF250	37	m			V000000900 00 単第0 -0021 表

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小段集水桝 【300×600×600】	3	箇所			Y1H03020605 レベル4
小段集水桝	3	箇所			V000001000 00 単第0 -0027 表
階段工	1	式			Y2999 レベル2
階段工	1	式			Y1H030516 レベル3
石材階段基礎 18N	91	段			Y1H03051605 レベル4
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	80	m2			SPK24040034 00 単第0 -0030 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.3	m2			SPK24040155 00 単第0 -0025 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	3	m3			SPK24040153 00 単第0 -0031 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	9	m2			SPK24040155 00 単第0 -0032 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	11	m3			SPK24040153 00 単第0 -0031 表
モルタル練 普通	2	m3			SPK24040154 00 単第0 -0033 表
溶接金網<JISG3551> 線径6.0, 網目150×150mm 単位質量3.11kg/m2	66	m2			TTPC00223 00
石材階段 石材方形	91	段			Y1H03051605レベル4
縁石ブロック据付工	173	m			V000001200 00 単第0 -0034 表
階段ブロック据付工	53	m			V000001300 00 単第0 -0035 表
平面ブロック 据付工	40	m2			V000001500 00 単第0 -0036 表
階段材料	1	式			V000001400 00 単第0 -0037 表
手すり 【H-850】	67	m			Y1H03051608レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
手すり設置					V000000500 00
	67	m			単第0 -0038 表
手摺材料					V000001100 00
	1	式			単第0 -0039 表
擁壁工					Y2999 レベル2
	1	式			
ジオテキスタイル補強土壁工					Y1H010606 レベル3
	1	式			
壁面上端処理 【幅300mm】					Y1H01060605 レベル4
	45	m			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設					SPK24040153 00
	11	m3			単第0 -0040 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK24040155 00
	70	m2			単第0 -0032 表
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=10mm					SPK24040122 00
	4	m2			単第0 -0041 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満					SS000099 00
	0.9	t			単第0 -0042 表

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
足場(キャットウォーク)設置・撤去					S2030049 00
	51	m			単第0 -0043 表
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

頁0 -0013

掘削
軟岩 オープンカット
機械構成比：51.75% 労務構成比：32.95% 材料構成比：15.30% 市場単価構成比：0.00%

SPK24040001
障害無し 1,000m3未満

単第0 -0001 表
1
標準単価：1,519.60000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	32.16%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級	16.21%		大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級		MTPC00039 MTPT00039
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	30.80%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	14.30%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 軟岩 D=1 障害無し G=1 破砕片除去無し			B=1 オープンカット E=9 1,000m3未満 H=1 集積押土無し		

施工単価表

頁0 -0014

掘削

SPK24040001

單第0 -0001 表

軟岩 オープンカット

障害無し 1,000m³未満

1

m3 当り

機械構成比: 51.75% 勞務構成比: 32.95% 材料構成比: 15.30%

市場単価構成比:	0.00%
----------	-------

標準単価：

1,519.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

掘削
土砂 オープンカット 押土無し
機械構成比：44.26% 労務構成比：36.73% 材料構成比：19.01% 市場単価構成比：0.00%

SPK24040001
障害無し 5,000m3未満

単第0 -0002 表
1
標準単価：328.03000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	44.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	36.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	19.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0016

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 27.26%

標準
労務構成比: 61.70%

SPK24040001
材料構成比: 11.04%

単第0 -0003 表
市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
1,212.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0017

埋戻し		SPK24040020		単第0 -0004 表	
土砂		上記以外(小規模)		1	
機械構成比: 9.48%		労務構成比: 86.47%		標準単価: 3,871.10000	
		材料構成比: 4.05%		市場単価構成比: 0.00%	
代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg	MTPC00048 MTPT00048
普通作業員		49.42%		普通作業員	RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員		19.17%		特殊作業員	RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)		17.88%		運転手(特殊)	RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油		3.20%		軽油パトロール給油	TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油		0.85%		ガソリンレギュラースタンド	TTPC00014 TTPT00014
積算単価				積算単価	EP001
A=5 上記以外(小規模) D=1 -(全ての費用)				B=1 土砂	

施工単価表

頁0 -0018

埋戻し					SPK24040020		単第0 -0004 表	
土砂		上記以外(小規模)				1		
機械構成比:		9.48%	労務構成比:		86.47%	m3 当り		
			材料構成比:		4.05%	標準単価:		
			市場単価構成比:		0.00%	3,871.10000		

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

基面整正

SPK24040017

單第0 -0005 表

1 m2 当り

機械構成比:	0.00%	勞務構成比:	100.00%	材料構成比:	0.00%	市場單価構成比:	0.00%	標準單価:	478.00000
--------	-------	--------	---------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 45.59%

SPK24040002

DID区間無し 距離0.3km以下

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1

m3

当り

標準単価: 368.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=1 距離0.3km以下			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0021

法面整形

切土部 現場制約無し

機械構成比：9.71%

SPK24040025

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

労務構成比：80.61%

材料構成比：9.68%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0007 表

1

標準単価：874.32000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3, 2011, 2014	9.71%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	9.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0022

法面整形

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

機械構成比：12.42%

SPK24040025

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

労務構成比：75.20%

材料構成比：12.38%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0008 表

1

標準単価：433.37000

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3, 2011, 2014	12.42%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	12.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土		

施工単価表

頁0 -0023

植生マット工

SS000277

单第0 -0009 表

1

m2 当り

[規]250m2未満

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

植生シート工
肥料袋無_標準品

SS000279

單第0 -0010 表

1

m2 当り

[illegible]

施工単価表

プレキャスト集水桝
据付 基礎碎石有り
機械構成比：15.89% 労務構成比：80.76% 材料構成比：3.35% 市場単価構成比：0.00%

SPK24040095
製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

単第0 -0011 表
1
標準単価：4,153.70000
基 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.82%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	46.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	10.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0026

プレキャスト集水桝

SPK24040095

單第0 -0011 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

基 当り

機械構成比: 15.89%

勞務構成比：

80.76%

材料構成比：

3.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,153.70000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

プレキャスト集水桝
据付 基礎碎石有り
機械構成比：12.79% 労務構成比：84.51% 材料構成比：2.70% 市場単価構成比：0.00%

SPK24040095
製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

単第0 -0012 表
1 基 当り
標準単価：5,895.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.32%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.80%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.52%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	2.18%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0028

プレキャスト集水桝

SPK24040095

單第0 -0012 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.79%

勞務構成比：

84. 51%

材料構成比：

2. 70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

5,895.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

可変側溝
B300-H400

V000000600

單第0 -0013 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

U型側溝

SDT00013

单第0 -0014 表

材料別途 L=2000mm/本

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0015 表

1

m3

当り

小型構造物 18-8-25 (20)BB

人力打設

標準単価 :

33,825.00000

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 42.01%

材料構成比: 57.99%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材20(25) W/C(60%), 種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25 (20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0032

可変側溝
B300-H500

V000000700

單第0 -0016 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

蓋版

SDT00017

單第0 -0017 表

枚 当り

材料別途 40 ≥ 重量

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

波状管

V000000800

单第0 -0018 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

暗渠排水管

据付 波状管及び網状管 200～400mm

機械構成比：0.00%

SPK24040092

ダブル 合成樹脂排水材 呼び径200mm

労務構成比：5.70%

材料構成比：94.30%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0019 表

1

m

当り

標準単価：4,870.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	3.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) ＜ダブル構造＞内面平滑管(有孔・無孔) 呼び径200mm	94.30%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCD0258 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200～400mm F=1 継手材料費要 I=1 -(全ての費用)			B=2 波状管及び網状管 D=19 ダブル 合成樹脂排水材 呼び径200mm G=1 -		

施工単価表

頁0 -0036

碎石投入

SPK24040084

単第0 -0020 表

機械構成比： 6.62% 労務構成比： 86.26% 材料構成比： 7.12% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,789.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.62%		＜賃＞バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音		KTPC00038 KTPT00038
普通作業員	22.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	21.66%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	20.88%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.12%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

小段側溝
KF250

V000000900

単第0 -0021 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本	10	m			単第0-0022 表
角フリューム 250	5	本			
角フリュームパット	5	枚			
モルタル練 高炉	0.1	m3			単第0-0023 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.02	m3			単第0-0024 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1	m2			単第0-0025 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1	m3			単第0-0026 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0038

U型側溝

SDT00013

單第0 -0022 表

材料別途 L=2000mm/本

1	m	当り
---	---	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

モルタル練
高炉
機械構成比：0.00% 労務構成比：83.30% 材料構成比：16.70% 市場単価構成比：0.00%

SPK24040154 単第0 -0023 表 1 m3 当り

標準単価：94,888.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0040

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0024 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.92%

労務構成比:

34.10%

材料構成比:

61.98%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

32,657.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1〜3, 2011, 2014	3.70%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.62%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	8.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	60.09%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	1.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0041

コンクリート

SPK24040153

單第0 -0024 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1 m3 当り

機械構成比: 3.92% 勞務構成比: 34.10% 材料構成比: 61.98% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価： 32,657.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

型枠
一般型枠
機械構成比：0.00%

SPK24040155
均しコンクリート
労務構成比：100.00%

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0025 表

1
標準単価：

m2 当り
4,714.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.35%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	20.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.13%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0043

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0026 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1 m3 当り

機械構成比: 3.69%

労務構成比:

37.88%

材料構成比:

58.43%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

34,650.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1〜3, 2011, 2014	3.49%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	56.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	1.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0044

コンクリート

SPK24040153

單第0 -0026 表

1

m3 当り

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

機械構成比: 3.69% 勞務構成比: 37.88% 材料構成比: 58.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 34,650.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

小段集水枋

V000001000

單第0 -0027 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

型枠
一般型枠
機械構成比：0.00%

SPK24040155
小型構造物
労務構成比：100.00%

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0028 表

1
標準単価：8,483.40000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0047

基礎碎石敷均し

S5210

單第0 -0029 表

10

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

基礎砕石

SPK24040034

単第0 -0030 表

1

m2

当り

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比：5.58%

労務構成比：77.45%

材料構成比：16.97%

市場単価構成比：0.00%

標準単価：1,206.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3, 2011, 2014	5.55%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0049

基礎碎石

SPK24040034

單第0 -0030 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.58% 勞務構成比: 77.45%

77. 45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

m2 当り

1,206.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0031 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1〜3, 2011, 2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0051

コンクリート

SPK24040153

單第0 -0031 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1 m3 当り

機械構成比: 3.79% 勞務構成比: 35.68% 材料構成比: 60.53% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 33,754.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0052

型枠
一般型枠
機械構成比：0.00%

SPK24040155
鉄筋・無筋構造物
労務構成比：100.00%

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0032 表

1
標準単価：9,352.20000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0053

モルタル練
普通

SPK24040154

単第0 -0033 表

1 m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 83.30% 材料構成比: 16.70% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 94,888.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 普通ポルトランド 25kg/袋	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPCD0094 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=2 普通			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0054

縁石ブロック据付工

V000001200

單第0 -0034 表

100 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0055

階段ブロック据付工

V000001300

單第0 -0035 表

30 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

平面ブロック 据付工

V000001500

單第0 -0036 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

階段材料

V000001400

単第0 -0037 表

頁0 -0057

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
階段ブロック 基本下段 SPB-30	21	個			
階段ブロック 基本下段1/2 SPB-30	12	個			
階段ブロック 基本 SPB-30	199	個			
階段ブロック 基本1/2 SPB-30	76	個			
アンカー筋	48	本			
階段ブロック 基本上段 SPB-30	9	個			
袖石 Aタイプ SPBS-30	4	個			
袖石 Bタイプ SPBS-30	6	個			
袖石 Dタイプ SPBS-30	88	個			
袖石 Eタイプ SPBS-N	11	個			
平板 階段平物 SPF-30	40	個			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0058

手すり設置

V000000500

單第0 -0038 表

100 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0059

手摺材料

V000001100

單第0 -0039 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0040 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1〜3, 2011, 2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24, スランプ12, 粗骨材20(25) W/C(55%), 種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0061

コンクリート

SPK24040153

單第0 -0040 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1 m3 当り

機械構成比: 3.79% 勞務構成比: 35.68% 材料構成比: 60.53% 市場單価構成比: 0.00%

標準単価： 33,754.00000

[illegible]

施工単価表

目地板
1工事当り使用量30m2未満
機械構成比：0.00%

SPK24040122
瀝青繊維質目地板t=10mm
労務構成比：63.93%

材料構成比：36.07%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0041 表
1
標準単価：3,855.30000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	36.07%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=11工事当り使用量30m2未満			B=1瀝青繊維質目地板t=10mm		

施工単価表

頁0 -0063

鉄筋工

SS000099

单第0 -0042 表

SD345_D13

一般構造物 [規]10t未満

1

t

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0064

足場(キャットウォーク)設置・撤去

S2030049

單第0 -0043 表

100 m 当り

[illegible]

工事名	東本通8号公園造成工事					事業区分	
						工事区分	
区分	工 種	種 別	細 別	単位	数 量	摘 要	
基盤整備							
	施設土工						
		床掘（機械）	軟岩	m3	32		
			土砂	m3	112		
		床掘（小規模）	土砂	m3	17		
		埋戻	D	m3	57		
			C	m3			
		基面整正		m2	226		
		流用土	展望広場まで運搬	m3	100.8		
基盤整備							
	法面工						
		切土法面整形	土砂部1:1.0	m2			
			土砂部1:1.8	m2	22.9		
			土砂部合計	m2	22.9		
		盛土法面整形	1:1.0	m2			
			1:1.8	m2	27.6		
			盛土部合計	m2	27.6		
		切土法面	植生マット	m2	22.9		
		盛土法面	植生シート	m2	27.6		
基盤整備							
	雨水排水設備工						
	集水樹工	集水樹	300×300×600 軟岩部	基	3		
			土砂部	〃			
		集水樹	300×600×600 軟岩部	〃			
			土砂部	〃			
		集水樹	400×400×600 軟岩部	〃			
			土砂部	〃			
		集水樹	400×400×800 軟岩部	〃	3		
			土砂部	〃			
		集水樹	500×500×600(800) 土砂部	〃			
		集水樹	500×500×700(800) 土砂部	〃			
		集水樹	500×500×800 土砂部	〃			
		集水樹	500×500×900(1000) 土砂部	〃			
	側溝工	落蓋式側溝	300×300 3種 軟岩部	m			
			300×300 1種 軟岩部	〃			
			300×300 1種 土砂部	〃			
		落蓋式側溝	300×400 軟岩部	〃			
		U型側溝	U-240 土砂部	〃			
			軟岩部	〃			

工事名	東本通8号公園造成工事					事業区分	
						工事区分	
区分	工 種	種 別	細 別	単位	数 量	摘 要	
		細目グレーチング	U-240 土砂部	〃			
			軟岩部	〃			
		1号可変式側溝300-H400	土砂部	〃	15		
		1号可変式側溝300-H500	土砂部	〃	24		
		スリット蓋		枚	74		
		グレーチング蓋		枚	4		
		2号自由勾配側溝	リボーン側溝 軟岩部	式			
		3号自由勾配側溝	かんたん側溝 土砂部	〃			
	管渠工	波状管	φ300 軟岩部	m			
			土砂部	〃			
		波状管	φ200 軟岩部	〃	19.4	30.7	
			土砂部	〃	11.3		
		有孔管	φ200 軟岩部	〃			
	法面排水工	小段側溝	角フリームKF250 軟岩部	〃	37.0		
		法面縦排水	角フリームKF300 軟岩部	〃			
		小段集水樹	300×600 軟岩部	基	3		
		堅管-1	VU管 φ200	箇所			
	階段工			段	91		
		再生クラッシャーラン基礎	(RC-40, t=100)	m2	81.1		
		均し型枠		m2	0.3		
		均しコンクリート		m3	2.6		
		型枠		m2	9.1		
		コンクリート		m3	10.5		
		敷モルタル		m3	2.4		
		メッシュ筋	φ6×150×150	m2	66.0		
		③号階段（擬石階段）		段	91		
		縁石ブロック据付工		m	173		
		階段ブロック据付工		m	53		
		平場ブロック据付工		m2	40		
		階段材料		式	1.0		別紙参照
		手すり設置工		m	67.0		
		手すり材料		式	1.0		別紙参照
	擁壁工	傘コンクリート工		m	45.0		別紙参照

土量配分

切土工

切 土	掘削工種	土質	単位	発生土量
	オープン	土砂	m ³	
		軟岩Ⅰ	m ³	
		軟岩Ⅱ	m ³	
		中硬岩	m ³	
	片切	土砂	m ³	
		軟岩Ⅰ	m ³	
		軟岩Ⅱ	m ³	
		中硬岩	m ³	
	合計			0.0

作業土工

床 掘	掘削工種	土質	単位	発生土量
	機械	土砂	m ³	111.8
		軟岩Ⅱ	m ³	
		軟岩Ⅰ	m ³	32.0
	小規模	軟岩Ⅰ	m ³	16.8
合計				160.6

注) 作業土工は、擁壁・ブロック積擁壁・排水工の合計

土質	単位	発生土量
土砂	m ³	111.8
軟岩Ⅰ	m ³	48.8
軟岩Ⅱ	m ³	0.0
中硬岩	m ³	0.0

盛土工

盛 土	種 別	細 別	単位	土 量	
	盛 土	4. 0≦W	m ³		
		2. 5≦W<4. 0	m ³		
		1. 0≦W<2. 5	m ³		
		W<1. 0	m ³		
	良質土置換	4. 0≦W	m ³		
		2. 5≦W<4. 0	m ³		
		1. 0≦W<2. 5	m ³		
		W<1. 0	m ³		
				m ³	
		4. 0≦W	m ³		
		2. 5≦W<4. 0	m ³		
		1. 0≦W<2. 5	m ³		
		W<1. 0	m ³		
合 計			m ³	0. 0	

$$0.0 \times 0.95 = 0.0$$

$$59.8 \times 0.95 = 56.8$$

作業土工

埋 戻	種別	埋戻幅	単位	土量
	A (3号補強土)	$W_2 \geq 4m$	m ³	
	B	$W_1 \geq 4m, W_2 < 1m$	m ³	
	C	$1m \leq W_1, W_2 < 1m$	m ³	
	D	$W_1 < 1m, W_2 < 1m$	m ³	56.8
	碎石 (基盤排水工)		m ³	
	合計			56.8

注) 作業土工は、擁壁・補強土壁・階段工・排水工の合計

残土処分	土砂	160.6	-	0.0	-	59.8	100.8 m ³
	軟岩Ⅰ						0.0 m ³
	軟岩Ⅱ						0.0 m ³
	中硬岩						0.0 m ³
	粘性土						0.0 m ³

■施設土工 集計表(1/3)

[illegible]

■施設土工 集計表 (2/3)

名 称		土質区分	数量	単位	床堀(機械)				床堀(小規模)		埋戻D		埋戻C		基面整正	
					軟岩部		土砂部		土砂部							
種 別	細 別				単位歩掛	(m³)	単位歩掛	(m³)	単位歩掛	(m³)	単位歩掛	(m³)	単位歩掛	(m³)	単位歩掛	(m³)
	有孔管φ200	軟岩部	-	m	0.21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.50	-
	小段側溝KF250	軟岩部	37.0	〃	-	-	-	-	0.43	15.9	0.21	7.8	-	-	-	-
	法面縦排水KF300	軟岩部	-	〃	-	-	-	-	0.47	-	0.25	-	-	-	-	-
	小段集水樹	軟岩部	3.0	基	-	-	-	-	0.30	0.9	0.10	0.3	-	-	-	-
階段工	①-1号階段(枕木階段)	軟岩部		箇所	1.00	-	-	-	-	-	0.10	-	-	-	9.60	-
	①-1号階段(手摺)	軟岩部	-	〃	2.20	-	-	-	-	-	1.80	-	-	-	1.30	-
	①-2号階段(枕木階段)	軟岩部	-	〃	0.90	-	-	-	-	-	0.10	-	-	-	9.60	-
	①-2号階段(手摺)	軟岩部	-	〃	2.40	-	-	-	-	-	1.90	-	-	-	1.40	-
	②号階段(プラ擬木階段)	軟岩部		〃	1.90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	②号階段(手摺)	軟岩部		〃	5.80	-	-	-	-	-	4.90	-	-	-	2.90	-
	③号階段(擬石階段)	軟岩部	1.0	〃	25.20	25.2	-	-	-	-	1.40	1.4	-	-	81.10	81.1
	④号階段(擬石階段)	軟岩部		〃	22.20	-	-	-	-	-	1.50	-	-	-	71.70	-
	⑤⑥号階段(擬石階段)	軟岩部		〃	19.30	-	-	-	-	-	1.60	-	-	-	36.80	-
	⑦号階段(擬石階段)	軟岩部		〃	20.00	-	-	-	-	-	1.20	-	-	-	43.60	-
	⑦号階段(手摺)	軟岩部		〃	3.20	-	-	-	-	-	2.50	-	-	-	2.60	-
擁壁工	1号擁壁 別途工事			式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2号擁壁	土砂部	-	〃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3号擁壁 別途工事		1.0	〃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4号擁壁	土砂部	-	〃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5号擁壁 別途工事		-	〃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6号擁壁	軟岩部	-	〃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7号擁壁	軟岩部	-	〃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

■施設土工 集計表 (3/3)

名 称		土質区分	数量	単位	床堀(機械)		床堀(人力)		埋戻D		埋戻C		基面整正			
					軟岩部		土砂部								軟岩部	
種 別	細 別				単位歩掛	(m³)	単位歩掛	(m³)	単位歩掛	(m³)	単位歩掛	(m³)	単位歩掛	(m³)	単位歩掛	(m²)
	8号擁壁	軟岩部	-	式		-	-	-	-	-		-	-	-		-
	9号擁壁	軟岩部	-	〃		0.0	-	-	-	-		-	-	-		-
	10号擁壁	軟岩部	-	〃		-	-	-	-	-		-	-	-		-
	土留工	土砂部	-	m	-	-		-	-	-		-	-	-		-

■求積/延長 集計表

名 称	数 量					合計	単位	備 考
【雨水排水工事】								
集水樹 300×300×600	1.00	1.00	1.00					
軟岩部						0.0	基	
土砂部						0.0	〃	
集水樹 300×600×600								
軟岩部						0.0	〃	
土砂部						0.0	〃	
集水樹 400×400×600								
軟岩部						0.0	〃	
土砂部						0.0	〃	
集水樹 400×400×800								
軟岩部	1.00	1.00	1.00					
						3.0	〃	
土砂部						0.0	〃	
集水樹 500×500×600(800)								
土砂部						0.0	〃	
集水樹 500×500×700(800)								
土砂部						0.0	〃	
集水樹 500×500×800								
土砂部						0.0	〃	
集水樹 500×500×900(1000)								
土砂部						0.0	〃	
落蓋式側溝 300×300								
3種 軟岩部						0.0	m	
3種 土砂部						0.0	〃	
1種 軟岩部						0.0	〃	
1種 土砂部						0.0	〃	
落蓋式側溝 300×400								
軟岩部						0.0	〃	
U型側溝 U-240								
軟岩部						0.0	〃	
土砂部						0.0	〃	
細目グレーチング U-240								
軟岩部						0.0	〃	
土砂部						0.0	〃	
1号可変式側溝H400 土砂部	5.10					5.1	〃	
1号可変式側溝H500 土砂部	24.00					24.0	〃	
2号自由勾配側溝 軟岩部						0.0	〃	
3号自由勾配側溝 土砂部						0.0	〃	かんたん側溝
波状管 φ300								
軟岩部						0.0	m	
土砂部						0.0	〃	

[illegible][illegible]

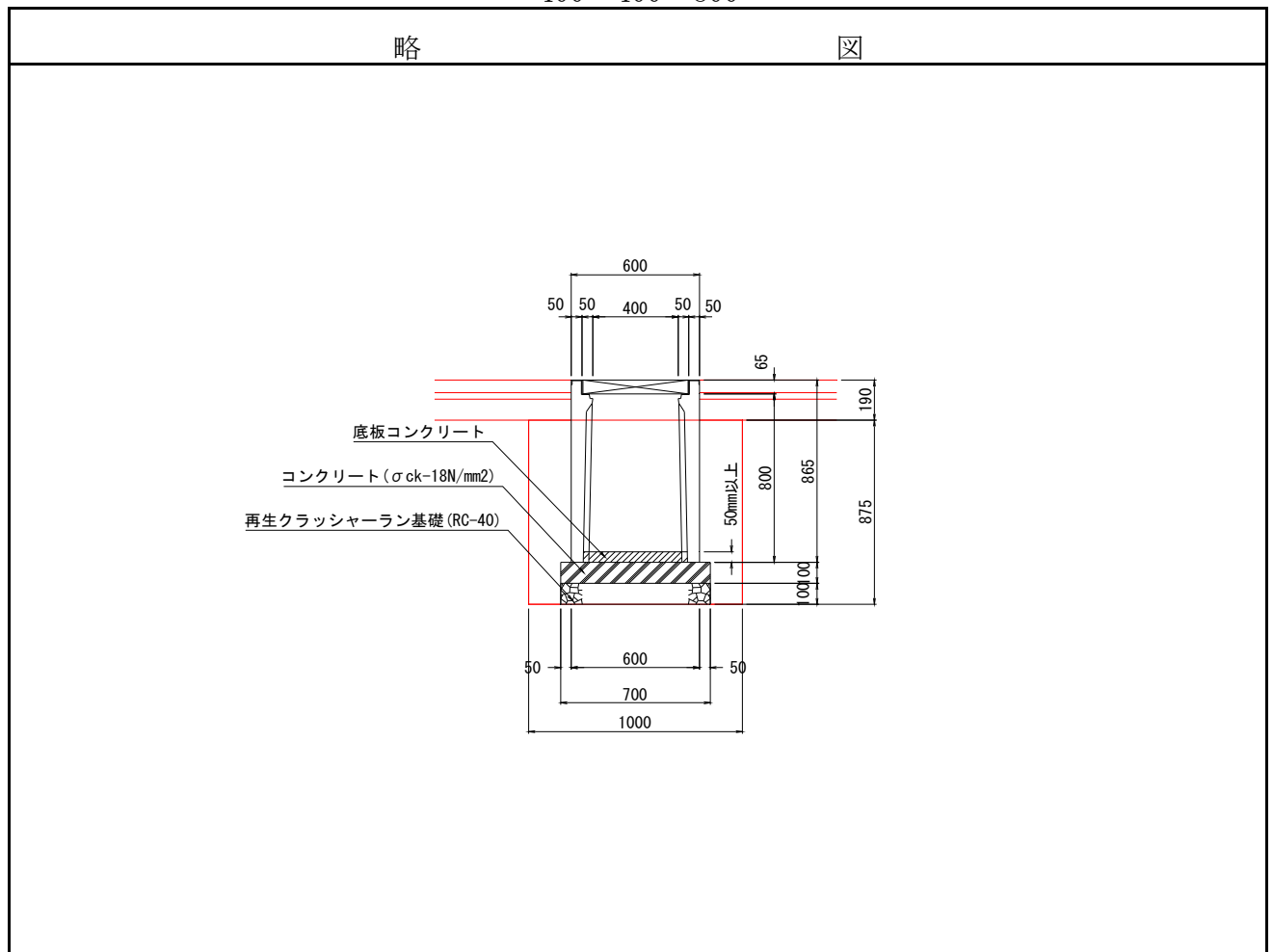
■求積/延長 集計表

名 称	数 量					合計	単位	備 考
【擁壁工事】								
1号擁壁（大型ブロック擁壁）							式	別途工事
2号擁壁（ブロック、大型ブロック擁壁）							〃	一部別途工事
3号擁壁（補強土擁壁）							〃	別途工事
4号擁壁（ブロック擁壁）							〃	
5号擁壁（大型ブロック擁壁）							〃	別途工事
6号擁壁（自然石擁壁）							〃	
7号擁壁（自然石擁壁）							〃	
8号擁壁（自然石擁壁）							〃	
9号擁壁（フレキャスト型擁壁）							〃	
10号擁壁（重力式擁壁）							〃	
土留工（空洞ブロック積）							m	
法枠工（法枠）							式	別途工事
【階段工事】								
①-1号階段（枕木階段）						0.0	式	
①-1号階段（手摺）						0.0	〃	
①-2号階段（枕木階段）						0.0	〃	
①-2号階段（手摺）						0.0	〃	
②号階段（プラ擬木階段）						0.0	〃	
②号階段（手摺）						0.0	〃	
③号階段（擬石階段）	1.00					1.0	〃	
③号階段（手摺）	1.00					1.0	〃	
④号階段（擬石階段）						0.0	〃	
④号階段（手摺）						0.0	〃	
⑤⑥号階段（擬石階段）						0.0	〃	
⑤⑥号階段（手摺）						0.0	〃	
⑦号階段（擬石階段）						0.0	〃	
⑦号階段（手摺）						0.0	〃	
【法面工事】								

[illegible]

集水桝 10基当り数量計算書

400×400×800



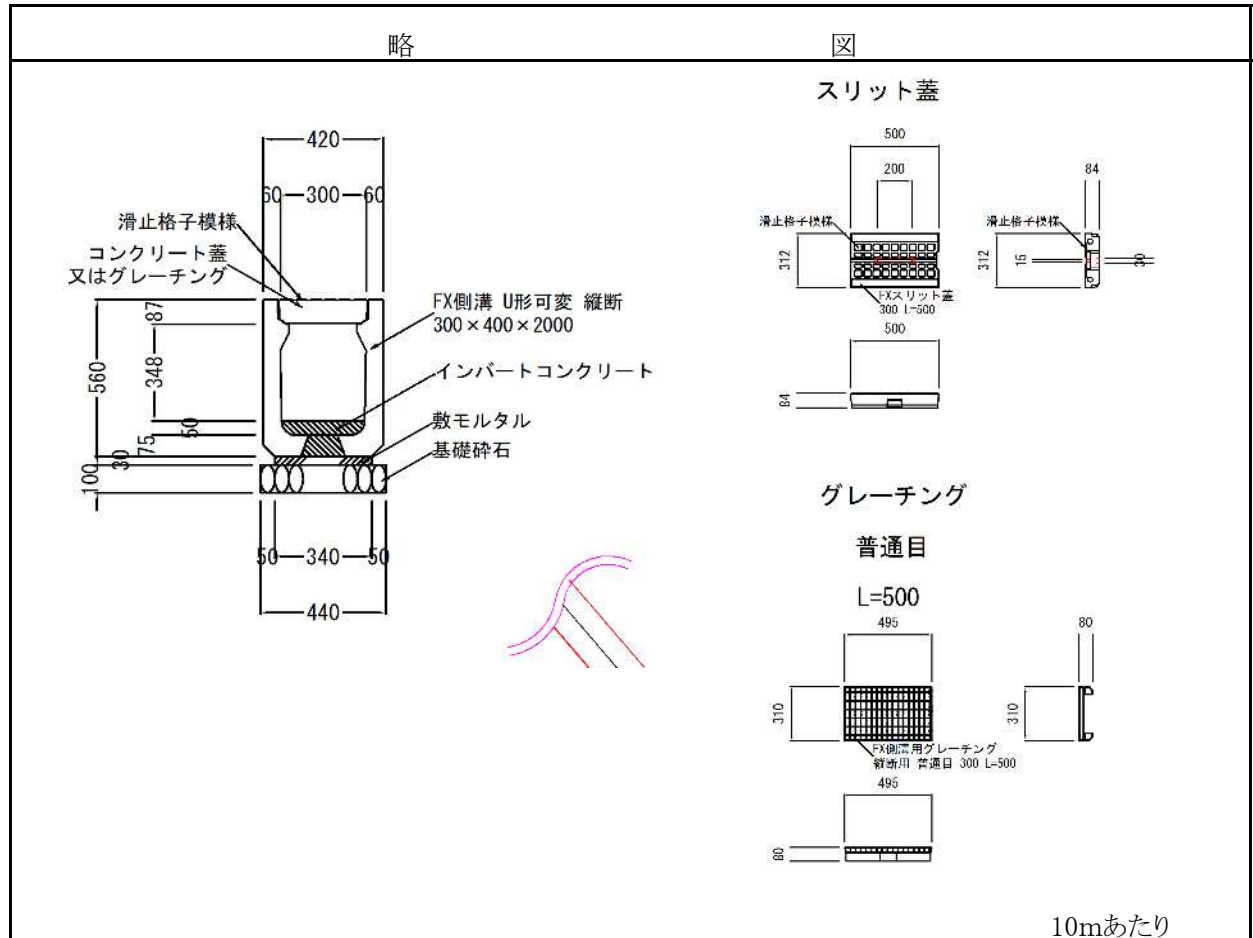
工 種	算 式	数 量	単位
床掘	$1.0 \times 1.0 \times 0.875 \times 10 = 8.750$	8.8	m ³
埋戻D(発生土)	$8.8 - 3.4 = 5.40$	5.4	m ³
残土処理	$(0.7 \times 0.7 \times 0.2 + 0.6 \times 0.6 \times 0.675) \times 10 = 3.410$	3.4	m ³
基面整正	$0.7 \times 0.7 \times 10 = 4.900$	4.9	m ²
再生クラッシャーラン基礎 (RC-40,t=100)	$0.7 \times 0.7 \times 10 = 4.900$	4.90	m ²
型枠	$0.7 \times 0.1 \times 4 \times 10 = 2.800$	2.80	m ²
コンクリート (σ ck-18N/mm2)	$0.7 \times 0.7 \times 0.1 \times 10 = 0.490$	0.49	m ³
底板コンクリート (σ ck-18N/mm2)	$0.4 \times 0.4 \times 0.05 \times 10 = 0.080$	0.08	m ³
NK集水桝 (400×400×800 294kg/個)	$10 = 10.000$	10.00	基

$$500 \times 500 \times 600 (800)$$

工 種	算 式	数 量	単位
床掘	$1.7 \times 1.7 \times 0.865 \times 10 = 10.466$	10.5	m ³
埋戻D(発生土)	$10.5 - 4.5 = 6.00$	6.0	m ³
残土処理	$(0.8 \times 0.8 \times 0.2 + 0.7 \times 0.7 \times 0.665) \times 10 = 4.538$	4.5	m ³
基面整正	$0.8 \times 0.8 \times 10 = 6.400$	6.4	m ²
再生クラッシャーラン基礎 (RC-40,t=100)	$0.8 \times 0.8 \times 10 = 6.400$	6.40	m ²
型枠	$0.8 \times 0.1 \times 4 \times 10 = 3.200$	3.20	m ²
コンクリート	$0.8 \times 0.8 \times 0.1 \times 10 = 0.640$	0.64	m ³
(σ ck=18N/mm2)			
底板コンクリート	$0.5 \times 0.5 \times 0.25 \times 10 = 0.625$	0.63	m ³
(σ ck=18N/mm2)			
NK集水桝	$10 = 10.000$	10.00	基
(500×500×800 330kg/個)			

可変式側溝 10m当り数量計算書

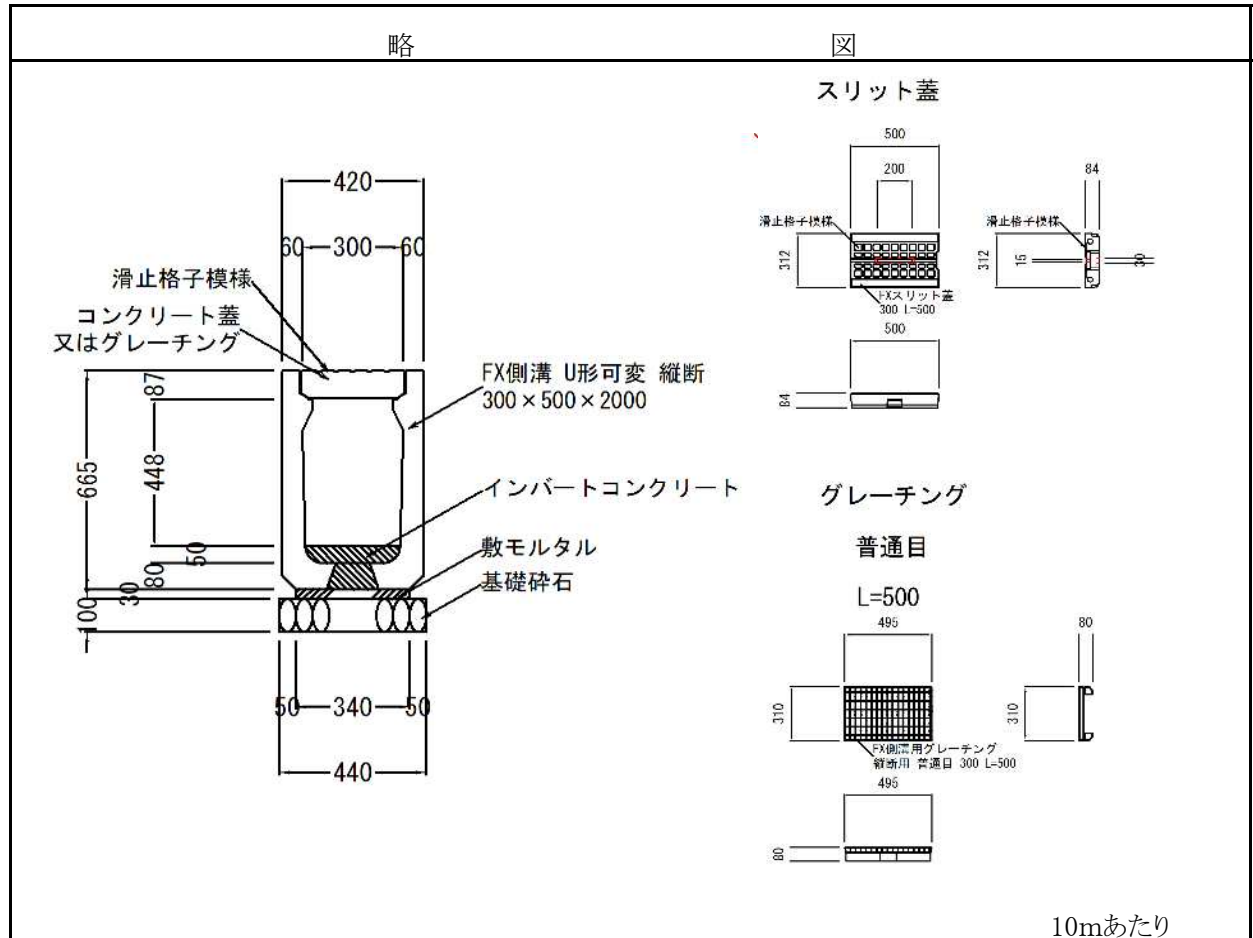
300×400



工 種	算 式	数 量	単位
床掘	$(0.42+0.2) \times 0.5$ (現況地盤) = 3.100	3.1	m ³
埋戻D(発生土)	0.2×0.690 = 1.380	1.4	m ³
基面整正	= 4.400	4.4	m ²
再生クラッシャーラン基礎 (RC-40,t=100)	0.44×10 = 4.400	4.40	m ²
敷モルタル (1:3)	$0.34 \times 0.03 \times 10$ = 0.102	0.10	m ³
インバート (18N)	= 0.162	0.16	m ³
可変式側溝 300×400×2000	= 10.000	10.00	m
コンクリート蓋 (300用L=500)	$(10.0-0.5) / 0.5$ = 19.000	19.00	枚
グレーチング蓋 (T-25L=500)	1 = 1.000	1.00	枚

可変式側溝 10m当り数量計算書

300×400



工 種	算 式	数 量	単位
床掘	$(0.42+0.2) \times 0.6$ (現況地盤) = 3.720	3.7	m ³
埋戻D(発生土)	0.2×0.795 = 1.590	1.6	m ³
基面整正	= 4.400	4.4	m ²
再生クラッシャーラン基礎 (RC-40,t=100)	0.44×10 = 4.400	4.40	m ²
敷モルタル (1:3)	$0.34 \times 0.03 \times 10$ = 0.102	0.10	m ³
インバート (18N)	= 0.158	0.16	m ³
可変式側溝 300×400×2000	= 10.000	10.00	m
コンクリート蓋 (300用L=500)	$(10.0-0.5)/0.5$ = 19.000	19.00	枚
グレーチング蓋 (T-25L=500)	1 = 1.000	1.00	枚

小段側溝 10m当り数量計算書

略 図			
[床掘] 床掘面積 0.410m² 均しコンクリート (18N/mm²) [埋戻] 埋戻面積 0.107m² 均しコンクリート (18N/mm²) コンクリート (0.058m²) (18N/mm²) コンクリート (0.040m²) (18N/mm²) 埋戻面積 0.105m²			
工 種	算 式	数 量	単位
<土 工>			
床掘	$(0.410 + (1.00 - 0.809) \times 0.10) \times 10.0 = 4.291$	4.3	m ³
埋戻D(発生土)	$(0.107 + 0.105) \times 10.0 = 2.120$	2.1	m ³
残土処理	$4.291 - 2.120 = 2.171$	2.2	m ³
<材 料>			
角フリューム KF-250	$10.0 \div 2.0 = 5.000$	5	本
敷モルタル (1:3)	$0.205 \times 0.03 \times 10.0 = 0.06$	0.1	m ³
均しコンクリート (18N/mm ²)	$0.400 \times 0.05 \times 10.0 = 0.02$	0.0	m ³
型枠 一般型枠	$0.050 \times 2 \times 10.0 = 1.00$	1.0	m ³
コンクリート (18N/mm ²)	$(0.040 + 0.058) \times 10.0 = 0.98$	1.0	m ³

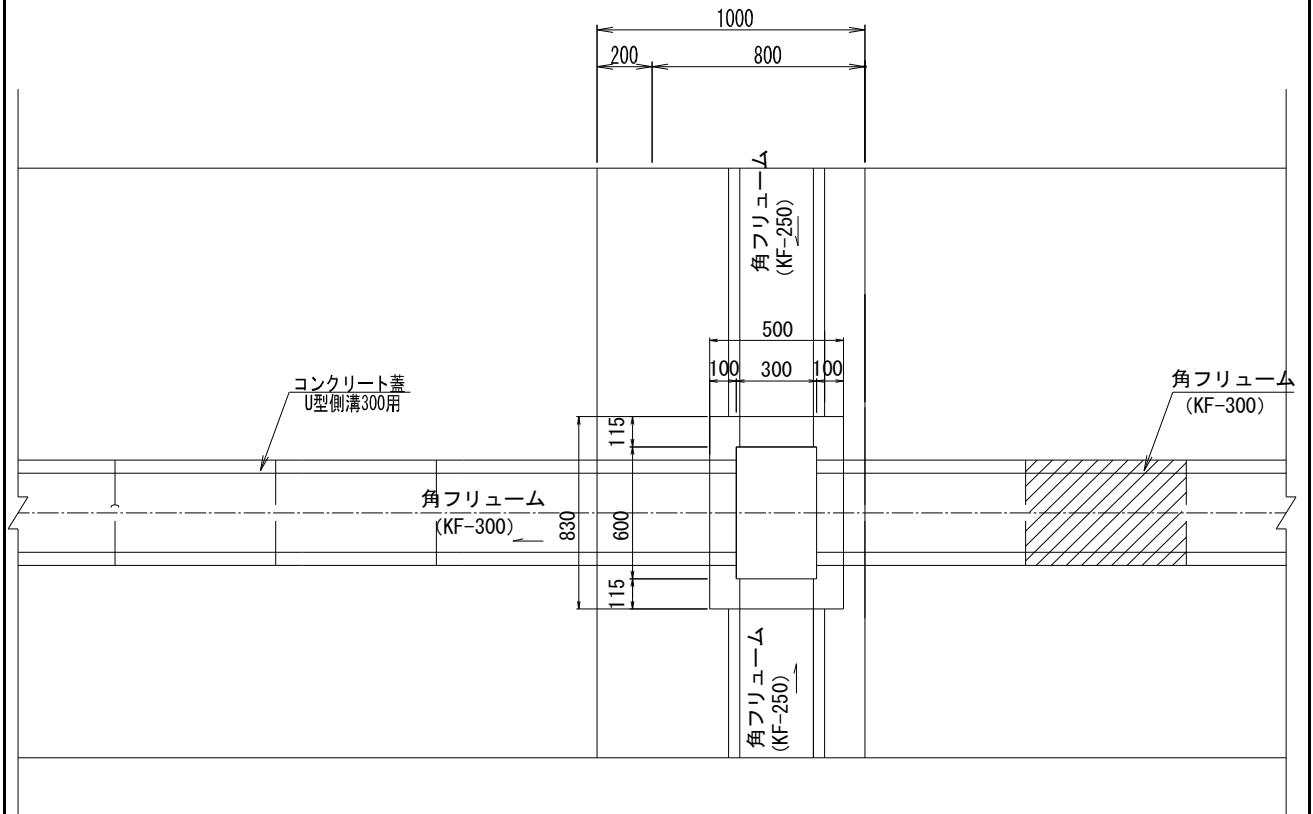
小段集水桝 1ヶ所当り数量計算書(1/2)

300×600×600

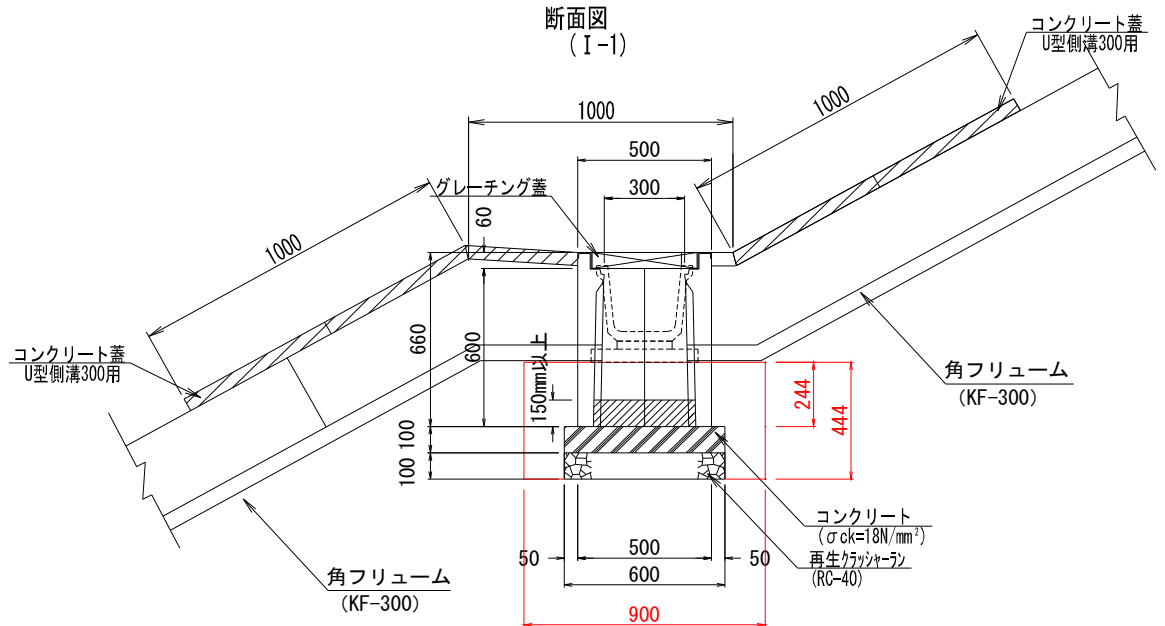
略

図

平面図



断面図 (I-I)



小段集水枿 1ヶ所当り数量計算書(2/2)

$$\frac{300 \times 600 \times 600}{1000000}$$
[illegible]

波状管(ダブル管) 10m当り数量計算書

φ 200

略

図

図は、再生クラッシャーラン（RC-40）と波状管（ダブル管・内面平滑）高密度ポリエチレン製の設置断面図を示す。図中の各寸法は以下の通りである。

- B**: 掘削面の頂部幅
- W**: 掘削面の底部幅
- H**: 掘削面の全高さ
- D**: 波状管の外径
- d**: 波状管の内径
- h**: 掘削面底部から再生クラッシャーランの厚さ
- 1:0.3**: 掘削面の側面勾配
- 現況地盤高**: 掘削面底部の地面高さ
- 再生クラッシャーラン (RC-40)**: 掘削面底部に充填される材料
- 波状管 (ダブル管・内面平滑) 高密度ポリエチレン製**: 掘削面底部に設置される管

寸法表

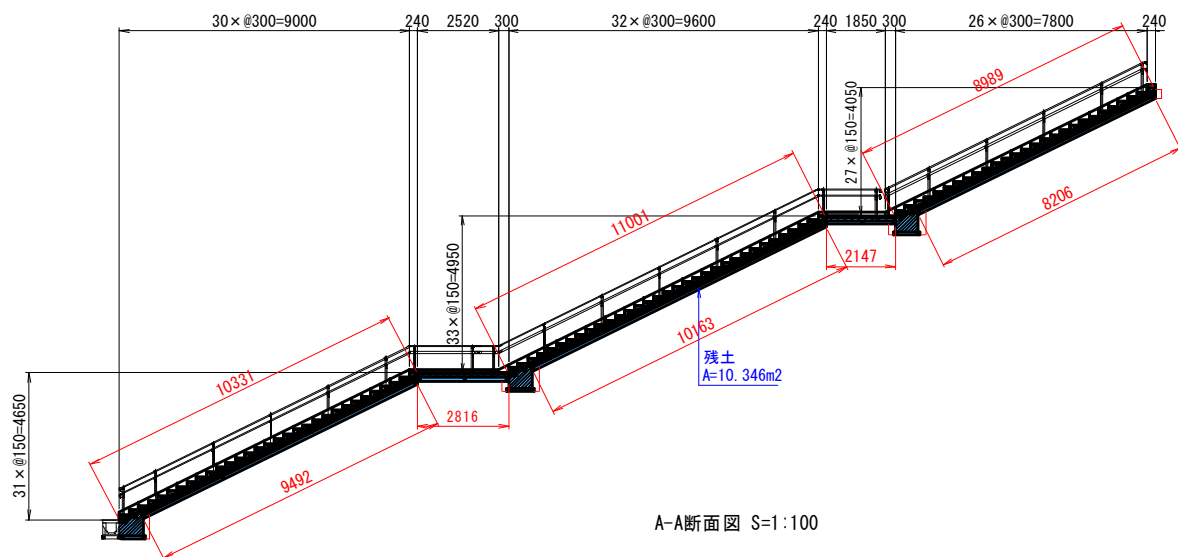
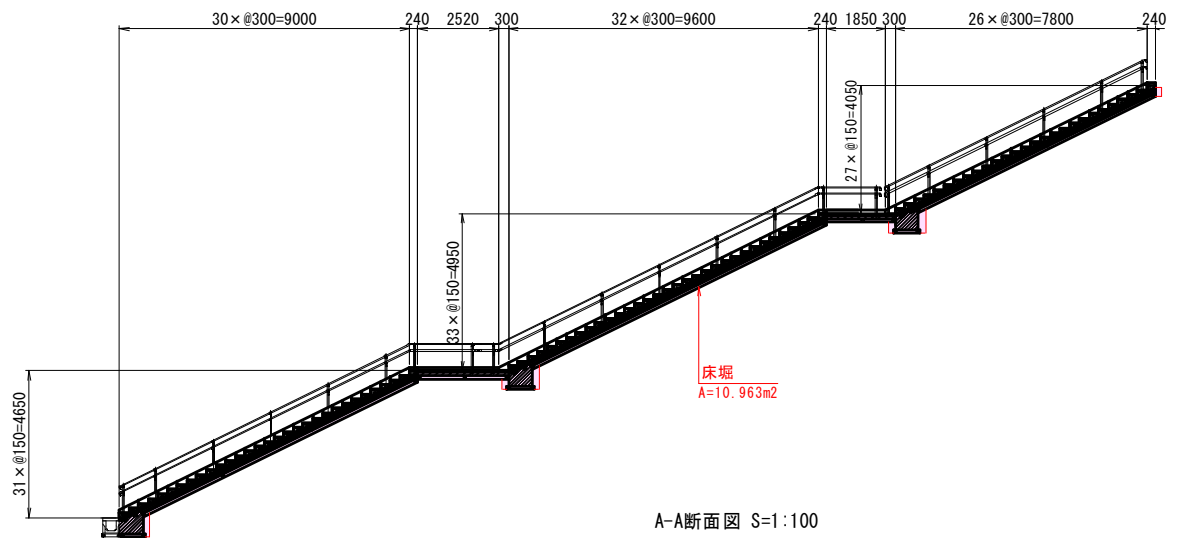
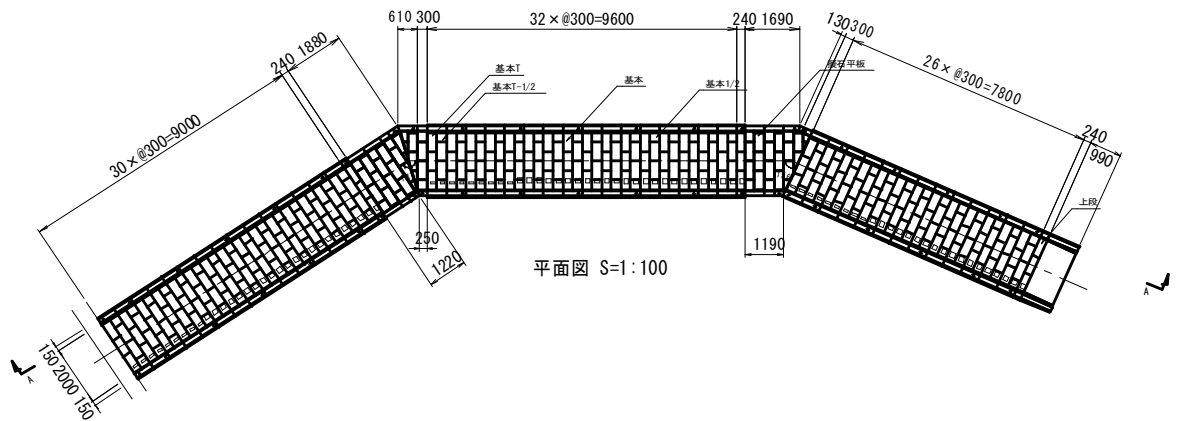
タイプ (D)	外径 D	H	h	W	B	備 考
φ 200	235	535	150	500	821	最大土被り=21m
φ 300	365	665	150	600	999	最大土被り=21m

工 種	算 式	数 量	単位
〈土 工〉			
床掘(土砂)	$(0.5+0.821) \times 1/2 \times 0.535 \times 10.0 = 3.533$	3.5	m ³
埋戻D(発生土)	$3.5 - 3.5 = 0.00$	0.0	m ³
残土処理	$(0.5+0.821) \times 1/2 \times 0.535 \times 10.0 = 3.533$	3.5	m ³
基面整正	$0.5 \times 10 = 5.000$	5.0	m ²
〈材 料〉			
再生クラッシャーラン (RC-40)	$((0.5+0.821) \times 1/2 \times 0.535 - \pi/4 \times 0.235^2) \times 10.0 = 3.100$	3.10	m ³
波状管 (ダブル管 φ 200)	$10.0 = 10.00$	10.00	m

③号階段 1式当り数量計算書

略

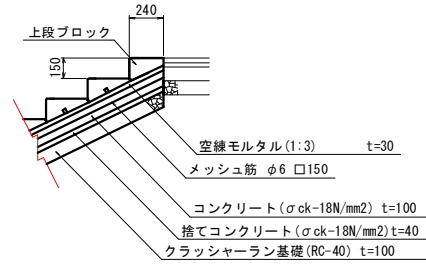
図



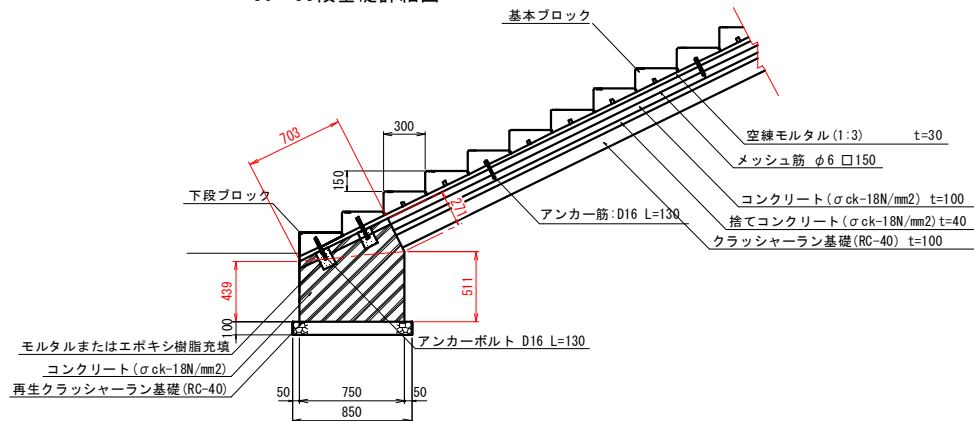
※土工数量はCAD求積による。

略

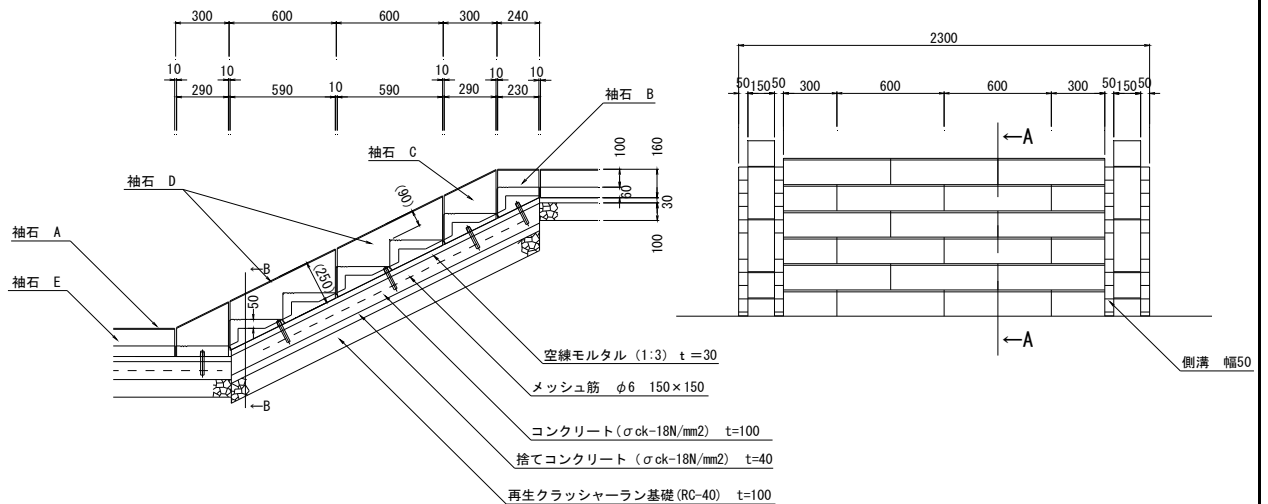
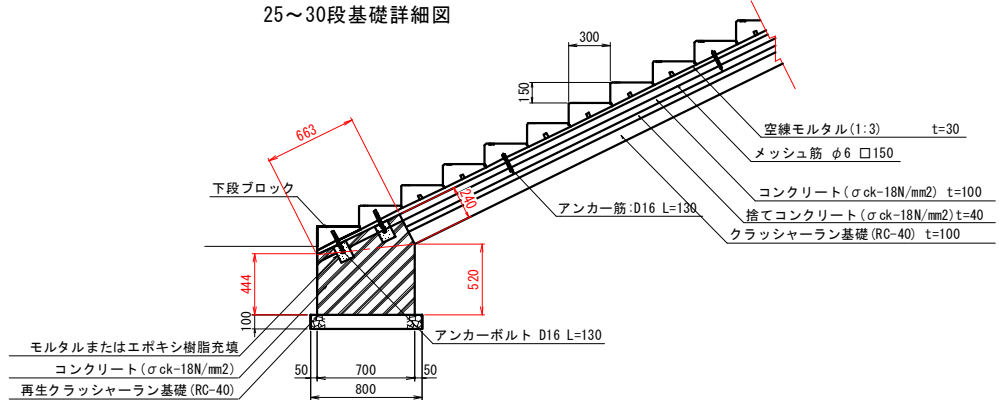
図



30～35段基礎詳細図



25～30段基礎詳細図



側面図

略

図

数量表

規格名称	規格寸法	数式	数量	単位
基本T	300X600X150		21	個
基本T1/2	300X300X150		12	個
基本	300X600X150		199	個
基本1/2	300X300X150		76	個
上段	240X600X150		9	個
上段1/2	240X300X150			個
袖石A	290X150X165/310		4	個
袖石B	230X150/200X275/161		6	個
SPBS-30-C/袖石C	290X150/200X280			個
袖石D	590X150/200X280		88	個
袖石E	590X150X160	$1.88+1.22+0.61+1.69+0.13+0.9$	6.43	m
擬石平板			7.2	m ²

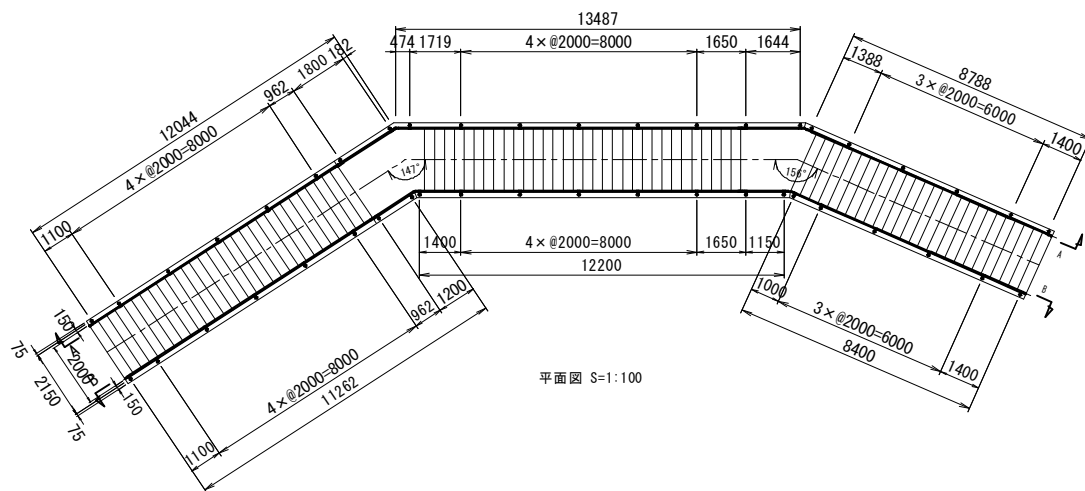
工 種	算 式	数 量	単位
<土 工>			
床掘	$10.963 \times 2.3 = 25.214$	25.2	m ³
埋戻D(発生土)	$25.2 - 23.8 = 1.40$	1.4	m ³
残土処理	$10.346 \times 2.3 = 23.795$	23.8	m ³
基面整正	$(0.8+9.492+2.816+0.85+10.163+2.147+0.8+8.206) \times 2.3 = 81.130$	81.1	m ²
<材料>			
再生クラッシャーラン基礎 (RC-40,t=100)	$(0.8+9.492+2.816+0.85+10.163+2.147+0.8+8.206) \times 2.3 = 81.130$	81.13	m ²
捨て型枠	$0.045 \times 3 \times 2.3 = 0.310$	0.31	m ²
捨てコンクリート (σ ck-18N/mm2)	$(9.492+10.163+8.206) \times 0.04 \times 2.3 = 2.563$	2.56	m ³
型枠	$((0.444+0.52+0.24) \times 2 + (0.439+0.511+0.271)+0.112 \times 3) \times 2.3 = 9.119$	9.12	m ²
コンクリート (σ ck-18N/mm2)	基礎部		
	$(1/2 \times (0.444+0.52) \times 0.70 + 1/2 \times 0.663 \times 0.24) \times 2.3 \times 2 = 1.918$		
	$(1/2 \times (0.439+0.511) \times 0.75 + 1/2 \times 0.703 \times 0.271) \times 2.3 = 1.038$		
	階段部・踊り場		
	$(9.492+2.816+10.163+2.147+8.206) \times 0.1 \times 2.3 = 7.549$		
	合計 = 10.505	10.51	m ³
モルタル (1:3)	$(10.331+2.816+11.001+2.147+8.989) \times 0.03 \times 2.3 = 2.434$	2.43	m ³
メッシュ筋 φ 6×150×150	$(10.231+10.901+8.889) \times 2.2 = 66.046$	66.05	m ²
基本T 300×600×150	階段詳細図参照 アンカー付き	21.000	21.00 個
基本T1/2 300×300×150	〃 アンカー付き	12.000	12.00 個
基本 300×600×150	〃	199.000	199.00 個
基本1/2 300×300×150	〃	76.000	76.00 個
基本、基本1/2 アンカー筋	4*14段	48.000	48.00 個
上段 240×600×150	〃	9.00	9.00 個

[illegible]

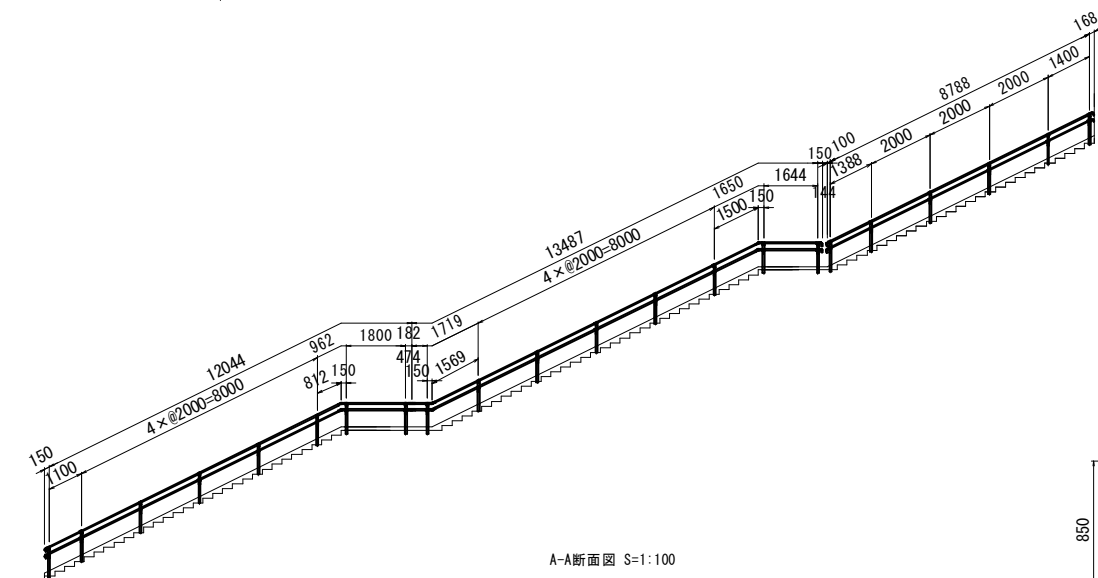
③号階段(手摺) 1式当り数量計算書

略

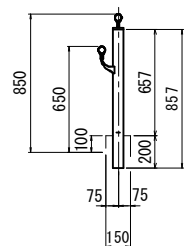
The seal of the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT) is a square emblem. It features a stylized character, likely '文' (culture/learning), in the center, surrounded by a circular border. The entire seal is rendered in a dark, textured style.



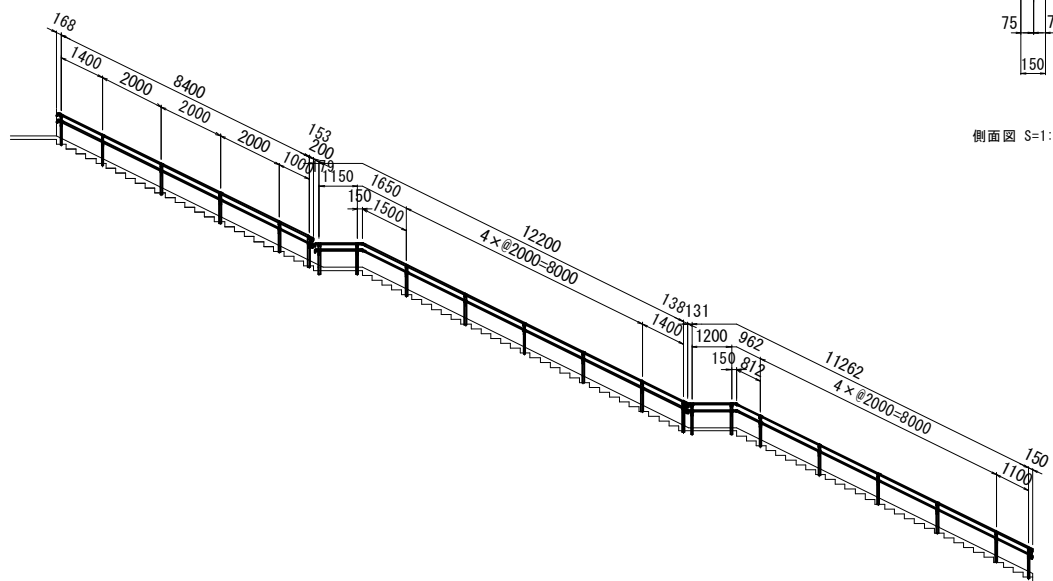
平面图 S=1:100



A-A断面图 S=1:100



側面図 S=1:20



B-B断面图 S=1:100

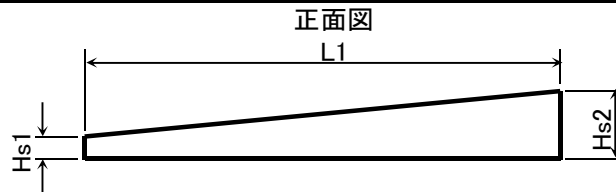
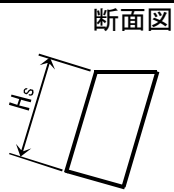
[illegible]

笠コンクリート工数量

数量集計表

種 別	規 格	単 位	数 量
延長		m	45.1
コンクリート	24-12-25	m ³	10.8
型枠	鉄筋構造物	m ²	70.3
化粧型枠	鉄筋構造物	m ²	0.0
目地板	t=10mm	m ²	3.8
足場	単管傾斜足場	m ²	0.0
	吊り足場	m	51.3
	足場固定金具	set	41
鉄筋	SD345 D13	t	0.91

笠コンクリート平均高(加重平均高)

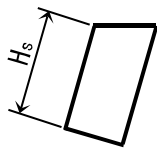


$$A = (Hs1 + Hs2) \times L1 \div 2$$

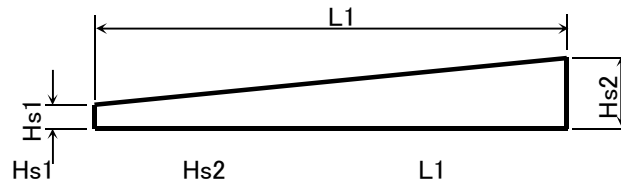
		Hs1		Hs2		L1		A
1	(	0.464	+	0.464	)	×	1.875	0.870
2	(		+		)	×	÷ 2	
3	(	0.464	+	0.464	)	×	7.510	3.485
4	(		+		)	×	÷ 2	
5	(	0.464	+	0.464	)	×	1.456	0.676
6	(	0.464	+	0.701	)	×	0.425	0.248
7	(	0.701	+	1.052	)	×	0.629	0.551
8	(	0.649	+	0.998	)	×	0.625	0.515
9	(	0.596	+	0.944	)	×	0.625	0.481
10	(	0.542	+	0.891	)	×	0.625	0.448
11	(	0.488	+	0.843	)	×	0.635	0.423
12	(	0.440	+	0.789	)	×	0.625	0.384
13	(	0.386	+	0.735	)	×	0.625	0.350
14	(	0.333	+	1.030	)	×	1.250	0.852
15	(	0.628	+	0.976	)	×	0.625	0.501
16	(	0.574	+	0.841	)	×	0.479	0.339
17	(	0.841	+	0.439	)	×	0.146	0.093
18	(	0.439	+	0.439	)	×	2.981	1.309
19	(	0.439	+	0.439	)	×	10.577	4.643
20	(	0.439	+	0.439	)	×	7.077	3.107
21	(	0.841	+	0.841	)	×	0.378	0.318
22	(	0.841	+	0.318	)	×	0.872	0.505
23	(	0.720	+	0.345	)	×	0.625	0.333
24	(	0.747	+	0.689	)	×	0.098	0.070
25	(	0.689	+	0.372	)	×	0.527	0.280
26	(	0.775	+	0.399	)	×	0.625	0.367
27	(	0.802	+	0.426	)	×	0.625	0.384
28	(	0.829	+	0.448	)	×	0.635	0.405
29	(	0.850	+	0.475	)	×	0.625	0.414
30	(	0.877	+	0.502	)	×	0.625	0.431
31	(	0.904	+	0.529	)	×	0.625	0.448
32	(		+		)	×	÷ 2	
33	(		+		)	×	÷ 2	
34	(		+		)	×	÷ 2	
35	(		+		)	×	÷ 2	
36	(		+		)	×	÷ 2	
37	(		+		)	×	÷ 2	
38	(		+		)	×	÷ 2	
39	(		+		)	×	÷ 2	
40	(		+		)	×	÷ 2	
						L	45.050 m	A 23.230 m ²

笠コンクリート平均高(加重平均高)

断面図



正面図



$$A = (Hs1 + Hs2) \times L1 \div 2$$

A

41	(	+	)	×	÷	2	=
42	(	+	)	×	÷	2	=
43	(	+	)	×	÷	2	=
44	(	+	)	×	÷	2	=
45	(	+	)	×	÷	2	=
46	(	+	)	×	÷	2	=
47	(	+	)	×	÷	2	=
48	(	+	)	×	÷	2	=
49	(	+	)	×	÷	2	=
50	(	+	)	×	÷	2	=
51	(	+	)	×	÷	2	=
52	(	+	)	×	÷	2	=
53	(	+	)	×	÷	2	=
54	(	+	)	×	÷	2	=
55	(	+	)	×	÷	2	=
56	(	+	)	×	÷	2	=
57	(	+	)	×	÷	2	=
58	(	+	)	×	÷	2	=
59	(	+	)	×	÷	2	=
60	(	+	)	×	÷	2	=
61	(	+	)	×	÷	2	=
62	(	+	)	×	÷	2	=
63	(	+	)	×	÷	2	=
64	(	+	)	×	÷	2	=
65	(	+	)	×	÷	2	=
66	(	+	)	×	÷	2	=
67	(	+	)	×	÷	2	=
68	(	+	)	×	÷	2	=
69	(	+	)	×	÷	2	=
70	(	+	)	×	÷	2	=
71	(	+	)	×	÷	2	=
72	(	+	)	×	÷	2	=
73	(	+	)	×	÷	2	=
74	(	+	)	×	÷	2	=
75	(	+	)	×	÷	2	=
76	(	+	)	×	÷	2	=
77	(	+	)	×	÷	2	=
78	(	+	)	×	÷	2	=
79	(	+	)	×	÷	2	=
80	(	+	)	×	÷	2	=

加重平均高

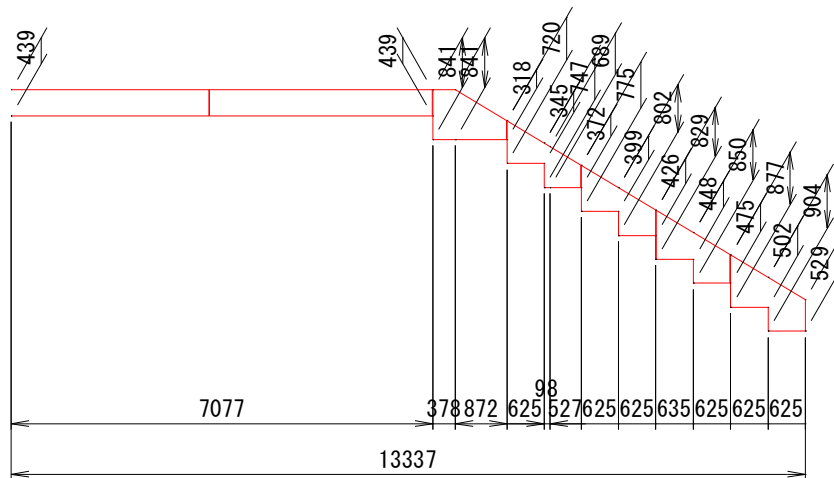
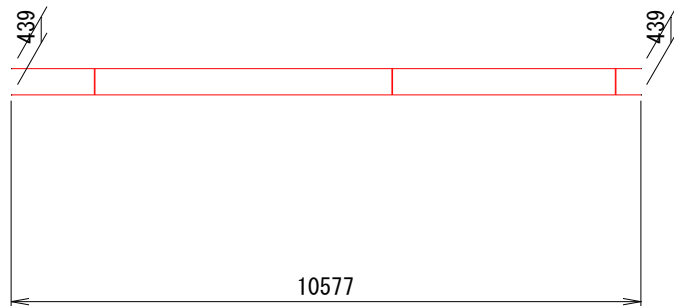
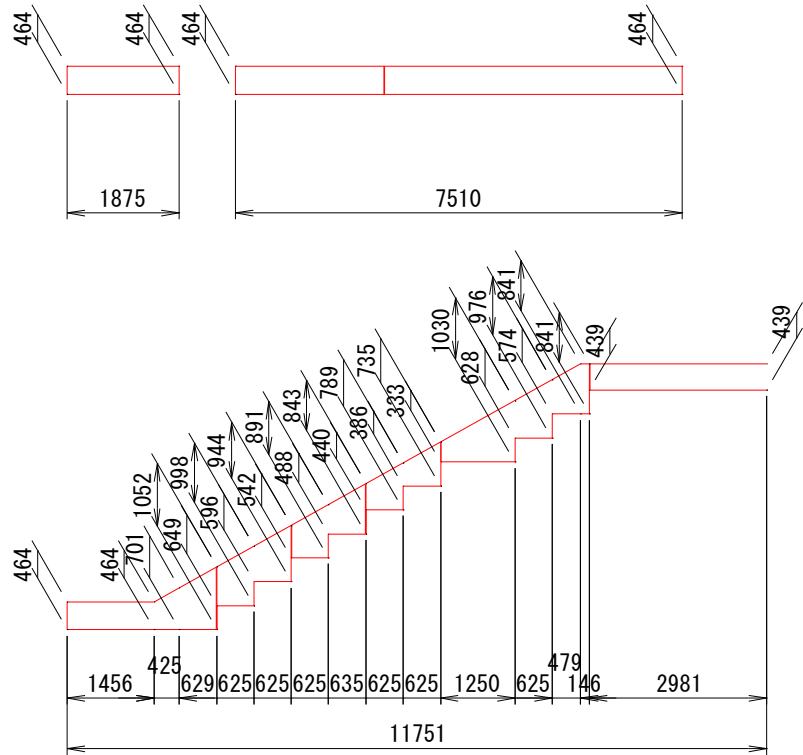
$$H = \Sigma A / \Sigma L$$

$$= 23.230 \div 45.050$$

L	0.000	m	A	0.000	m ²
Σ L	45.050	m	Σ A	23.230	m ²

$$= 0.516 \text{ m}$$

笠コンクリート工形状図



笠コンクリート工数量計算書

断面図、平面図

コンクリート体積

A部	(	0.58	+	0.73	) ×	0.30	÷	2	×	45.05	=	8.85	m ³
B部		0.250	×	0.212	÷	1.250	×	45.050			=	1.91	
計											10.76		
B部平面積内訳													
①		0.1605	×	0.010			÷	2	×	2	=	0.002	m ²
②	(	0.1605	+	0.245	) ×	0.050	÷	2	×	2	=	0.020	
③	(	0.2450	+	0.2625	) ×	0.165	÷	2	×	2	=	0.084	
④		0.321	×	0.010			÷	2			=	0.002	
⑤	(	0.321	+	0.490	) ×	0.050	÷	2			=	0.020	
⑥	(	0.490	+	0.525	) ×	0.165	÷	2			=	0.084	
計											0.212		

コンクリート型枠面積

前面	0.577	×	45.050	=	25.99
背面	0.977	×	45.050	=	44.01
妻型枠	{ (0.577 + 0.727) × 0.300 ÷ 2 + 0.250 × 0.225 } × 1			=	0.25
				計	70.25 m ²

目地板

目地ヶ所数	15	ヶ所	(図面より)									
$\{ (0.577 + 0.727) \times 0.300 \div 2 + 0.250 \times 0.225 \} \times 15 = 3.78 \text{ m}^2$												

足場

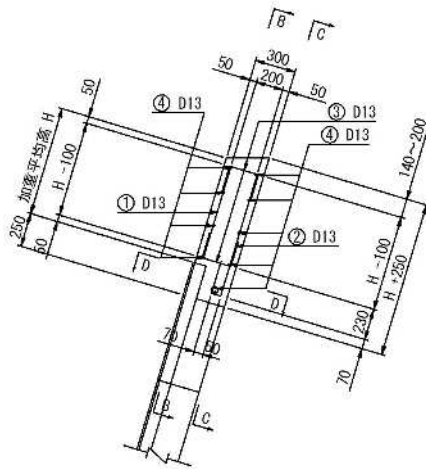
(図面より)			
単管傾斜足場 (面積)			m ²
吊り足場 (延長)		51.3	m
*面積は斜面積で入力			
足場固定金具(吊り足場のみ)	*パネル(1.25m)に1set計上		
N=	51.3	÷	1.25
		=	41.04 set

鉄筋重量計算書

配筋図

断面図 (A-A)

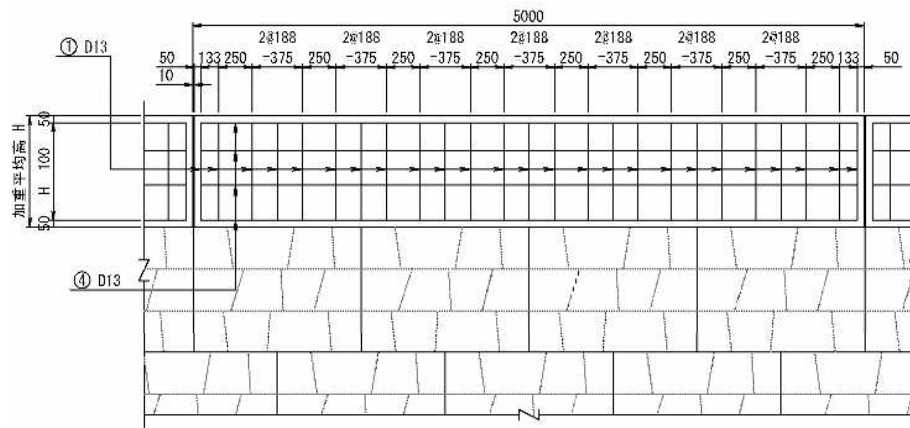
(延長5m当り)



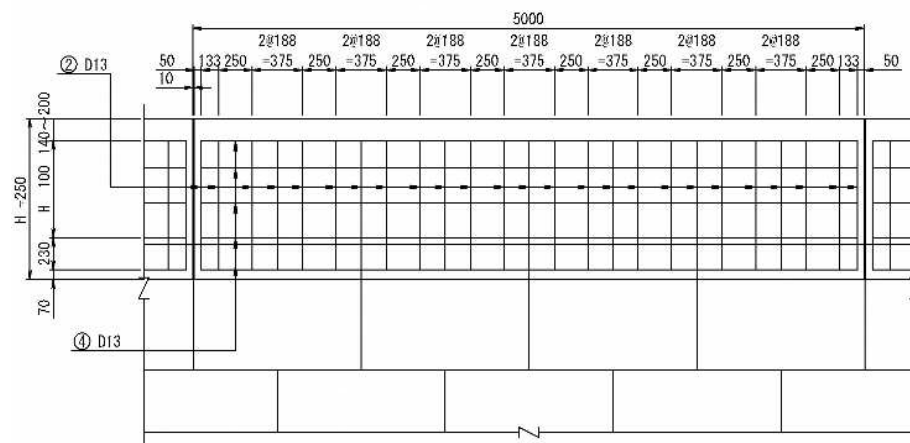
$$H_2 = 577 \text{ mm}$$

$$H_3 = 727 \text{ mm}$$

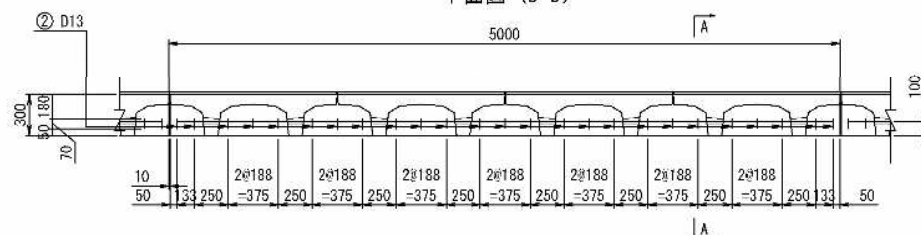
正面図 (B-B)



背面図 (C-C)



平面図 (D-D)



鉄筋加工図および鉄筋重量表

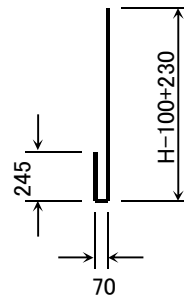
加工図

(延長5m当り)

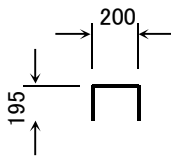
① 25ー D13 × 480



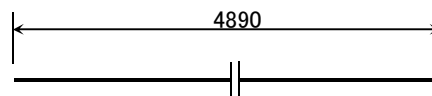
② 25ー D13 × 1030



③ 50ー D13 × 590



④ 7ー D13 × 4890



鉄筋重量表

鉄筋重量表

(延長5m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	480	25	0.995	0.48	12.00	┆
②	D13	1030	25	0.995	1.02	25.50	┆
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	┆
④	D13	4890	7	0.995	4.87	34.09	—
D13							101.09 kg

鉄筋重量(参考重量)

$$45.050 \times 101.09 \div 5 = 910.82 \text{ kg}$$

$$= 0.91 \text{ t}$$

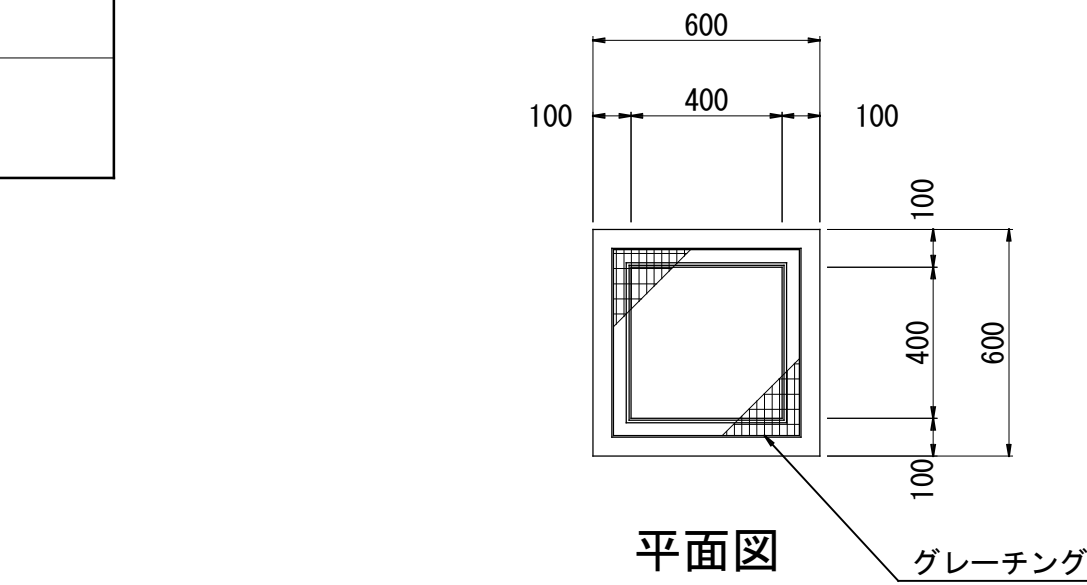
図面番号	参考①	縮 尺	A1/1 : 20
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（7-1）		
種 別	雨水排水詳細図（1）	番 号	1 / 4
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三 原 市			

雨水排水詳細図（1）

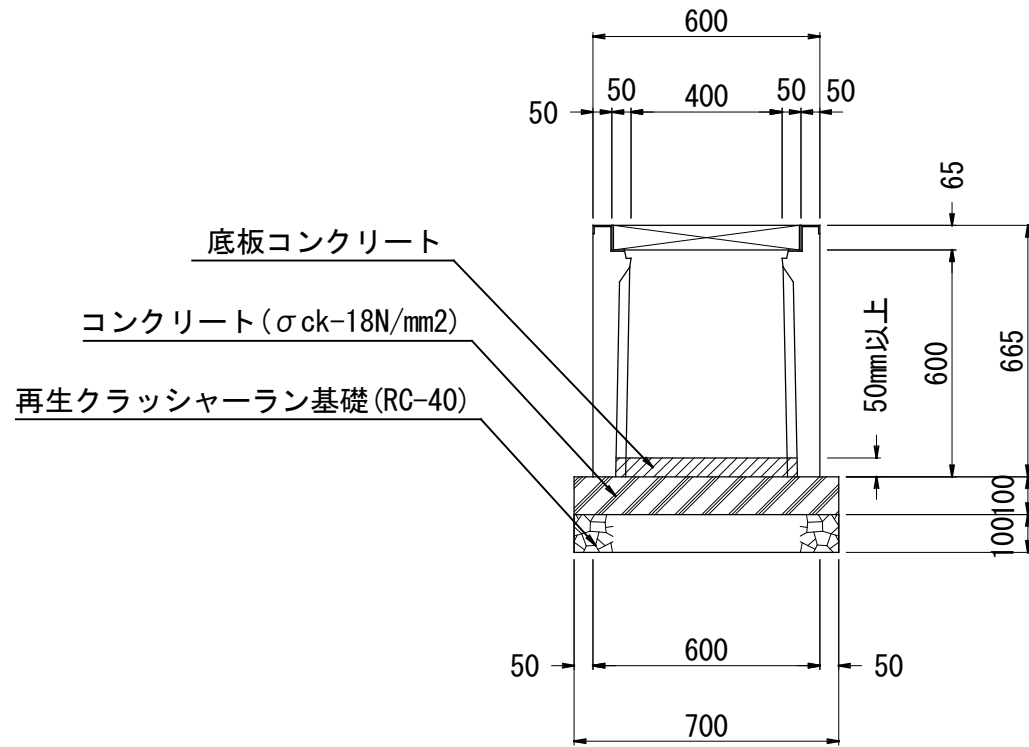
集水桝 S=1:20

※内空寸法以外は参考寸法

400×400×600

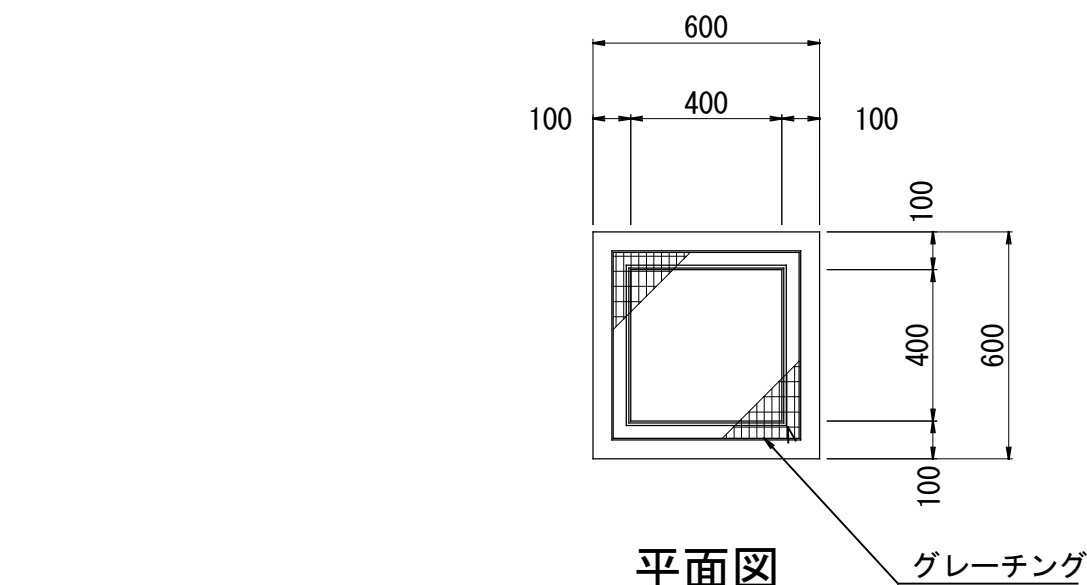


平面図

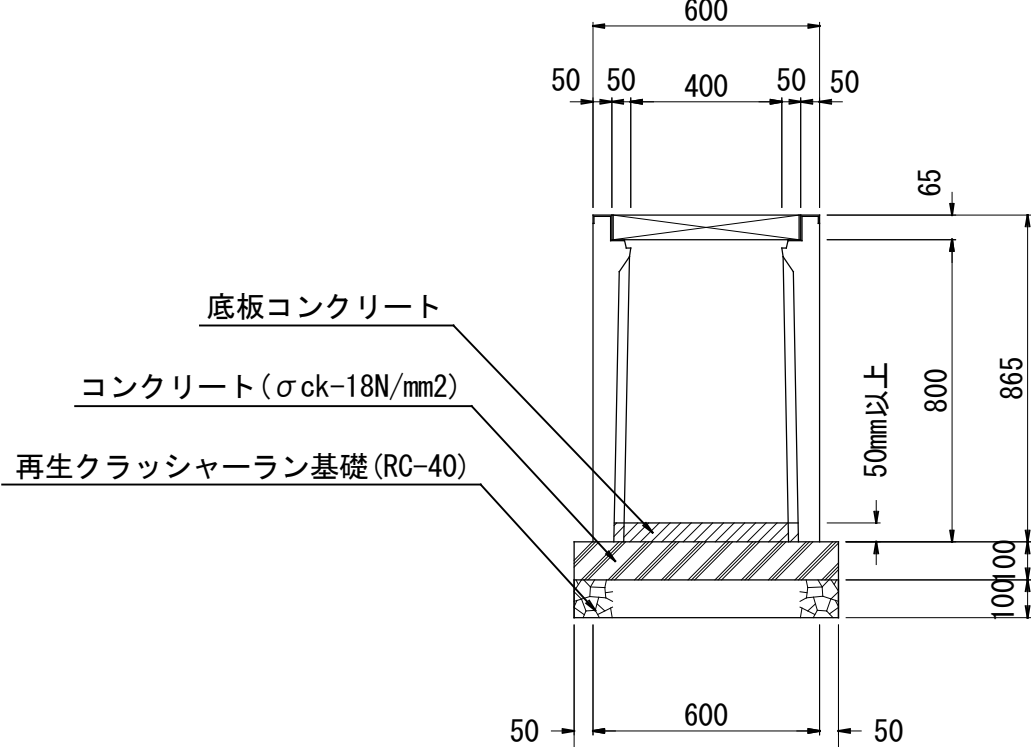


断面図

400×400×800

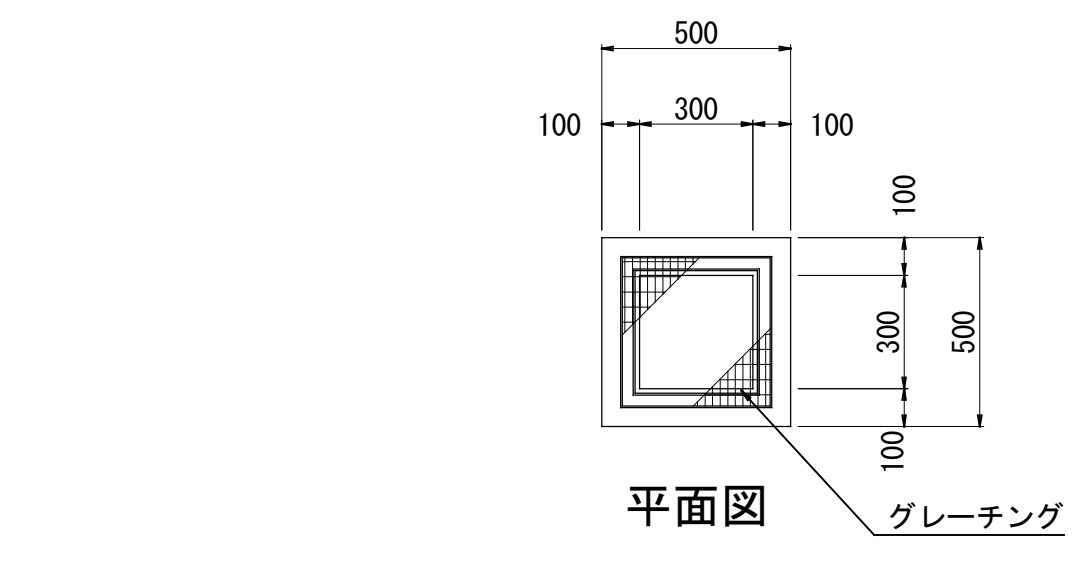


平面図

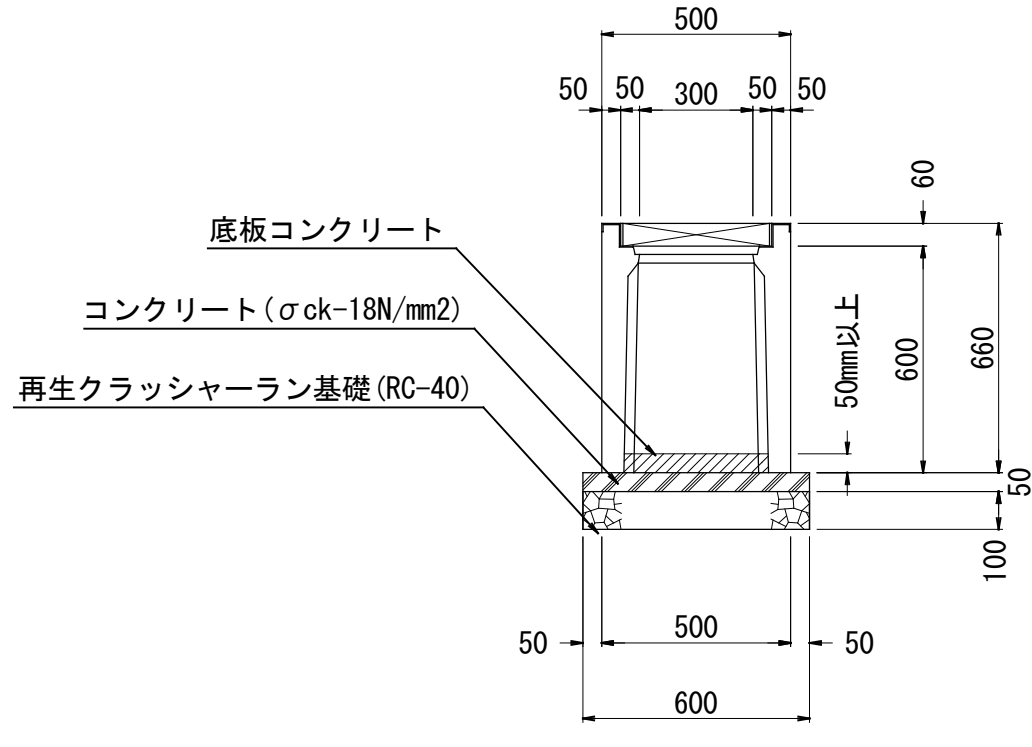


断面図

300×300×600

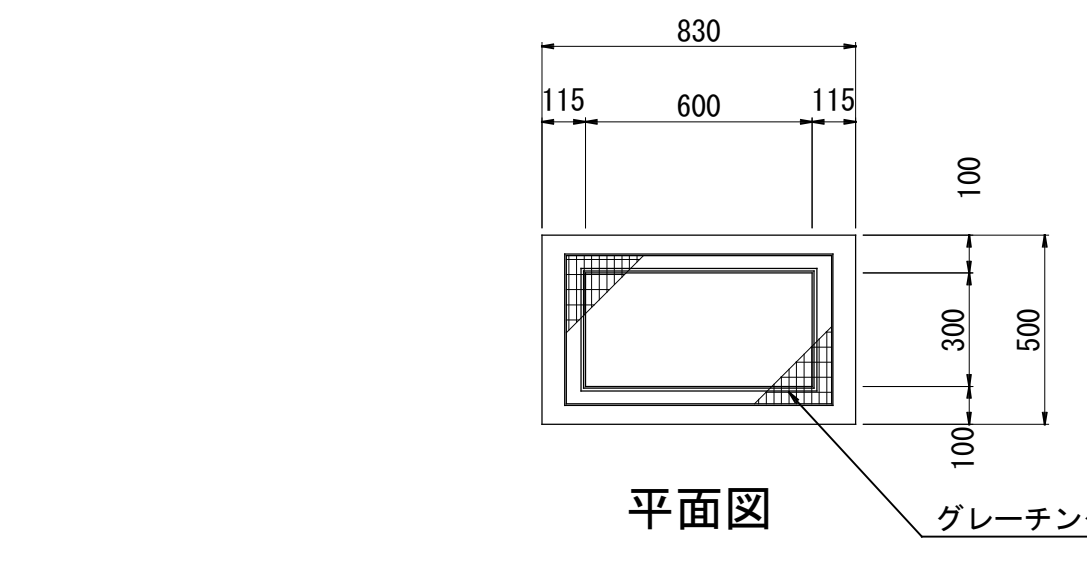


平面図

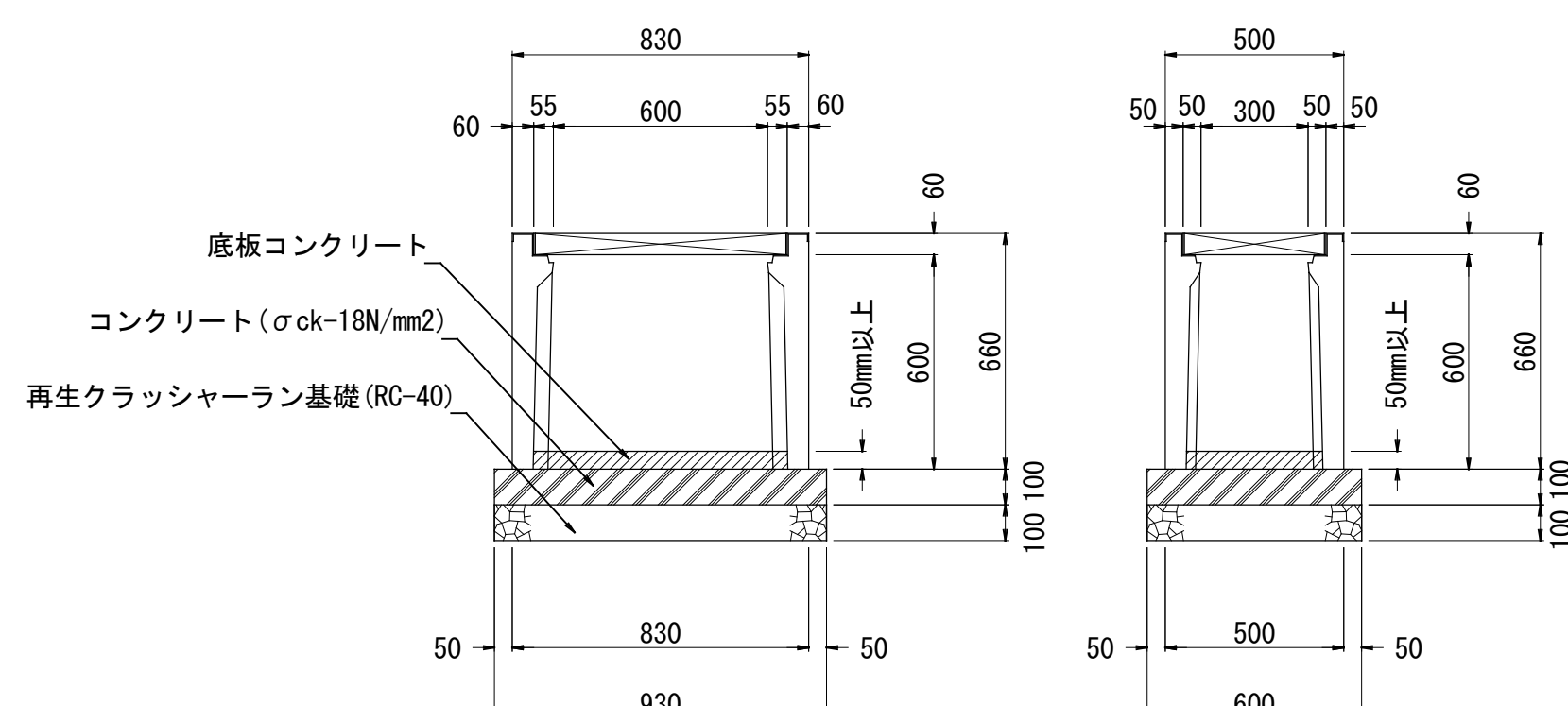


断面図

300×600×600

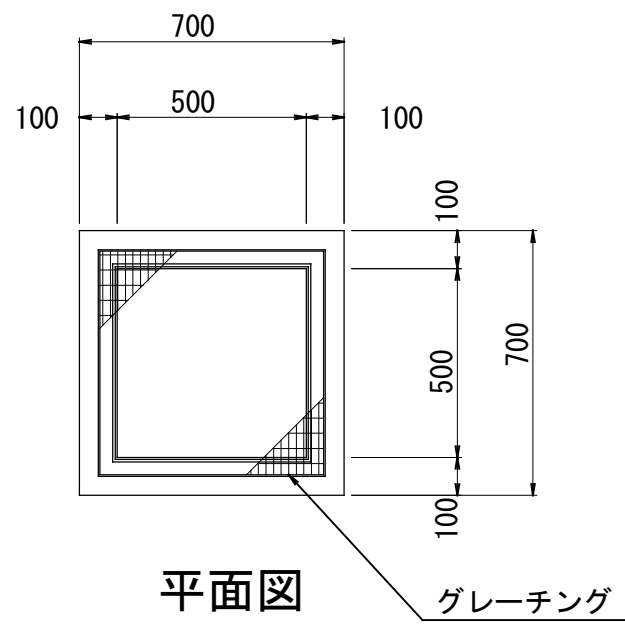


平面図

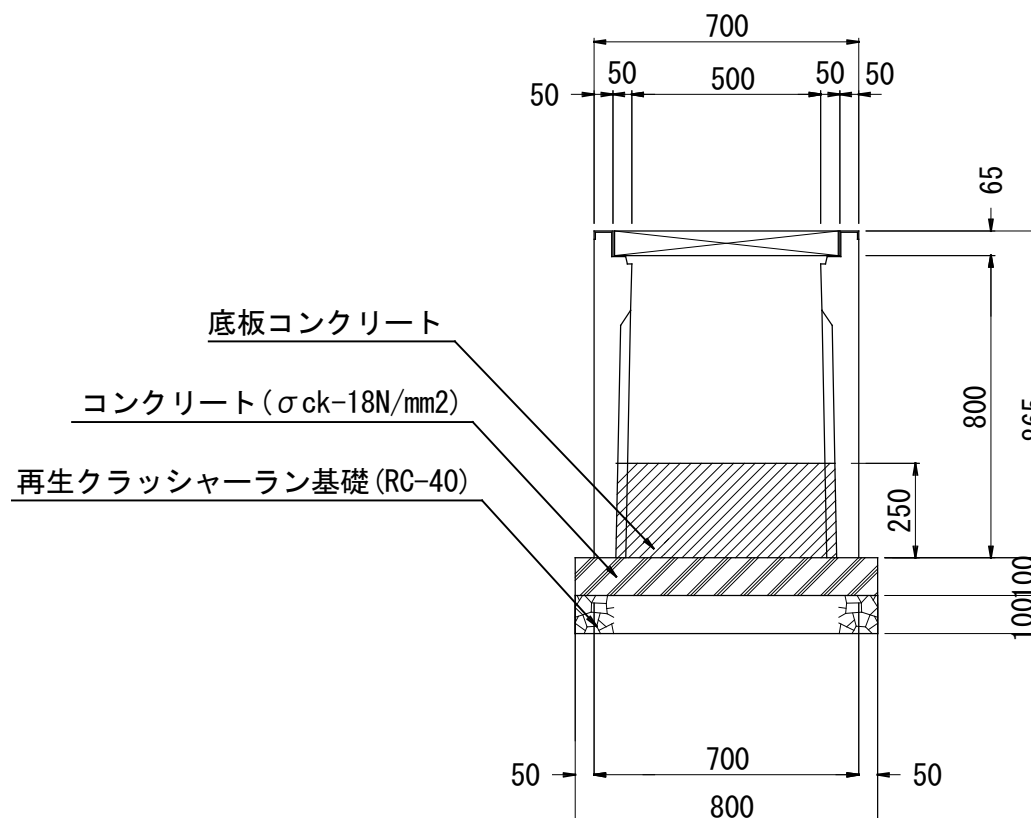


断面図

500×500×600 (800)

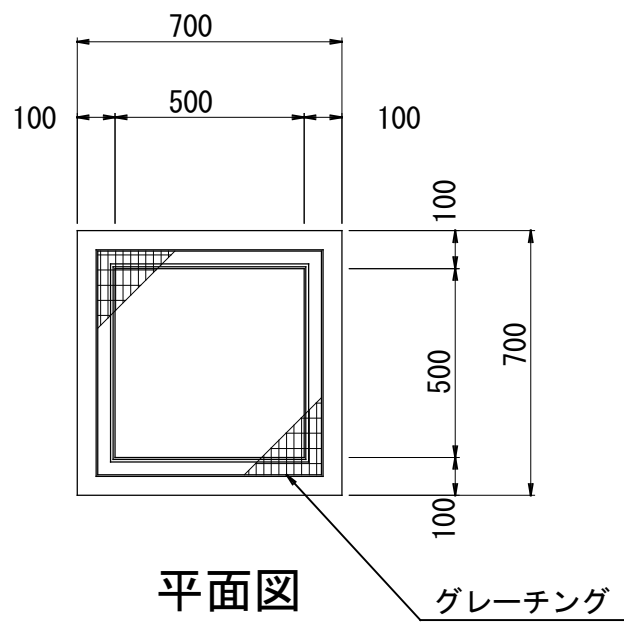


平面図

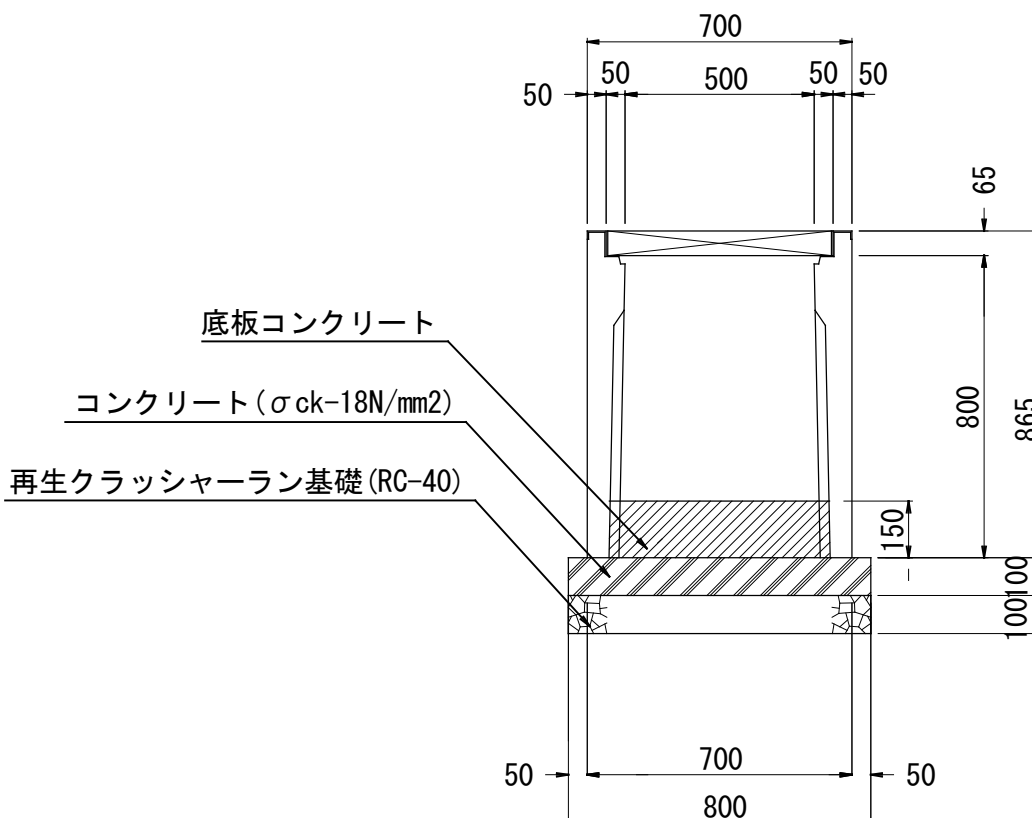


断面図

500×500×700 (800)

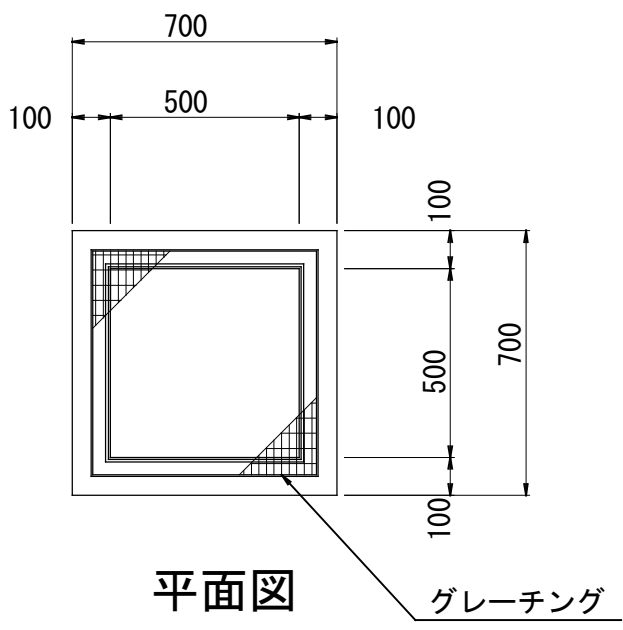


平面図

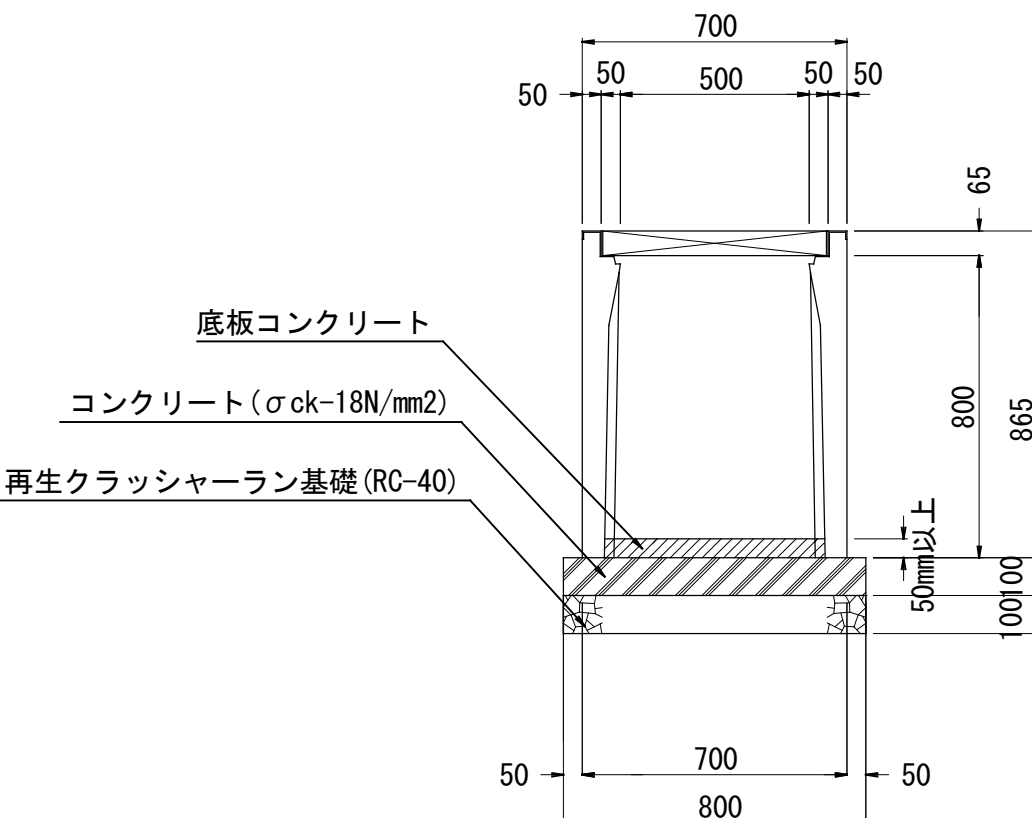


断面図

500×500×800

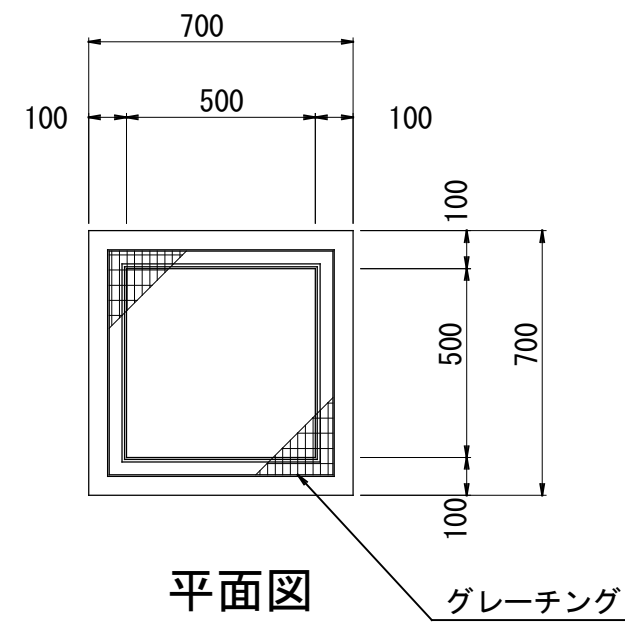


平面図

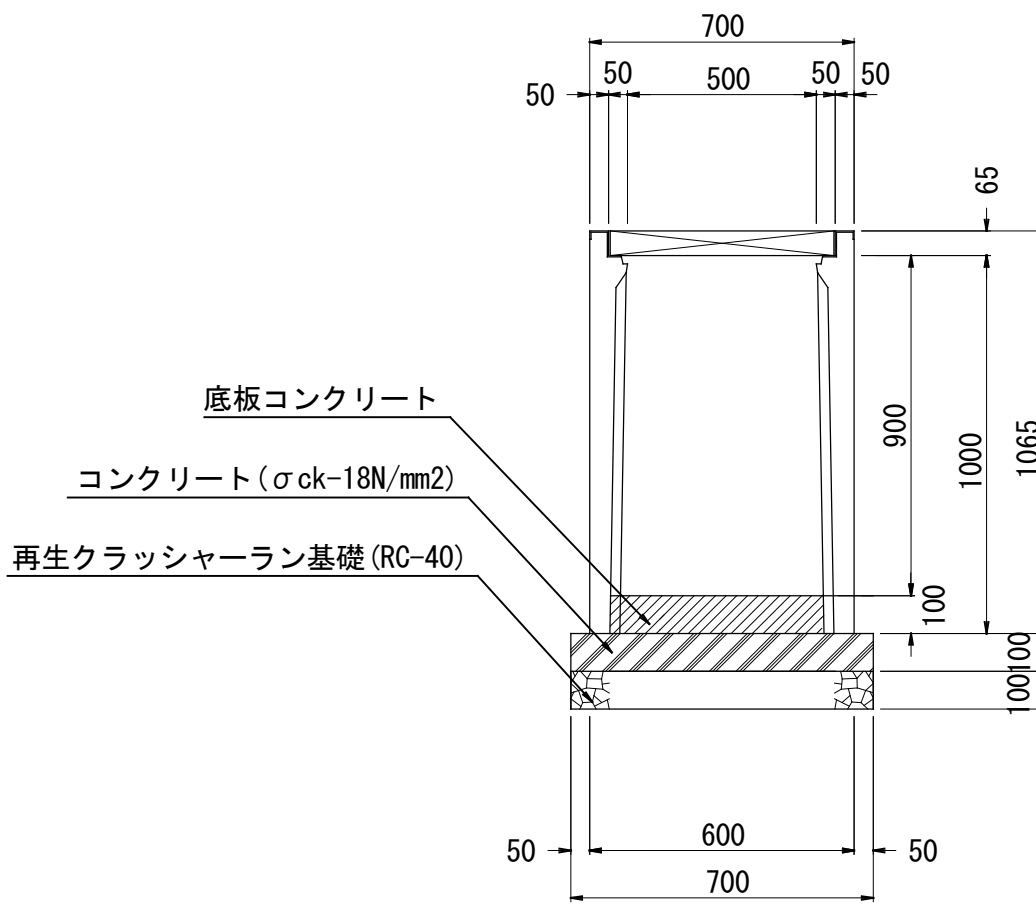


断面図

500×500×900 (1000)



平面図



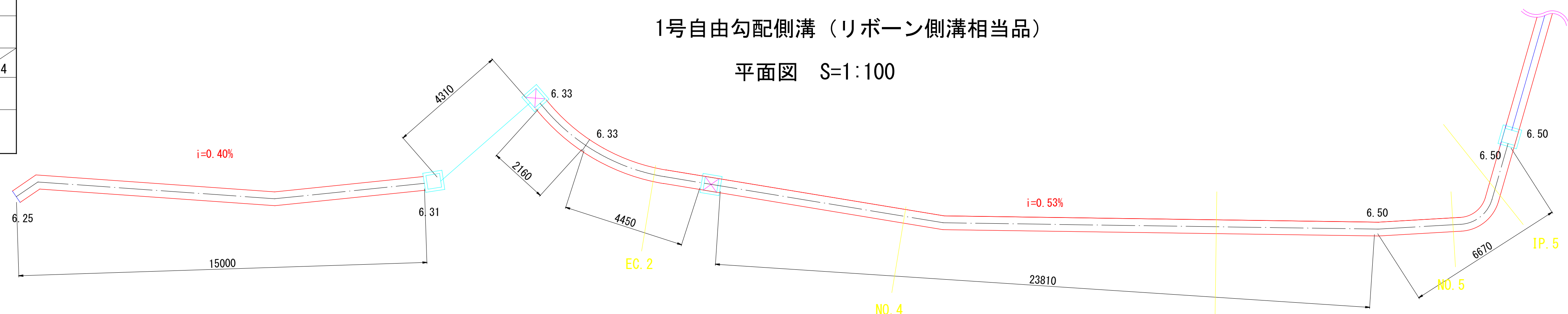
断面図

図面番号	参考②	縮 尺	A1/図示
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（7-1）		
種 別	雨水排水 詳細図(2)	番号	2 4
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三 原 市			

雨水排水 詳細図(2)

1号自由勾配側溝（リボーン側溝相当品）

平面图 S=1:100

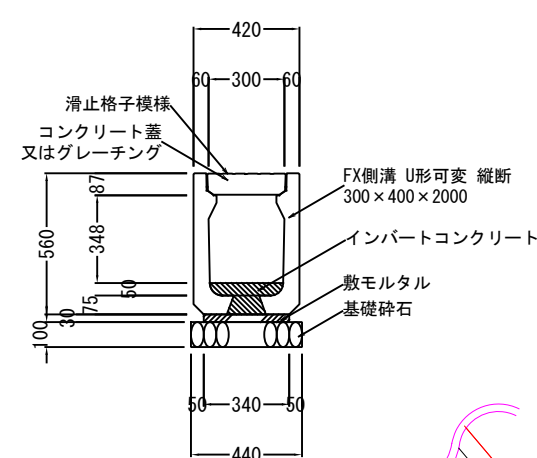


断面図 S=1:30

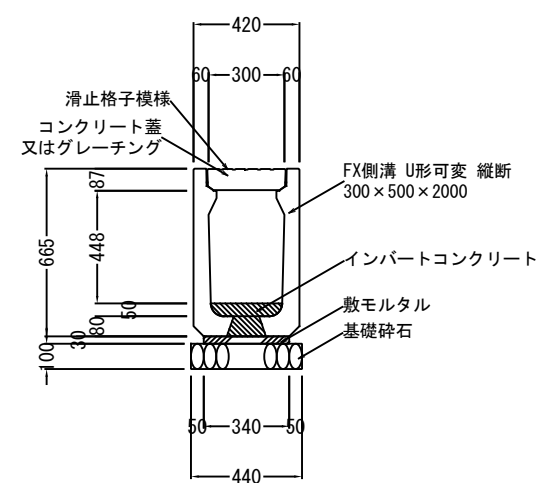
可変側溝

 300×400

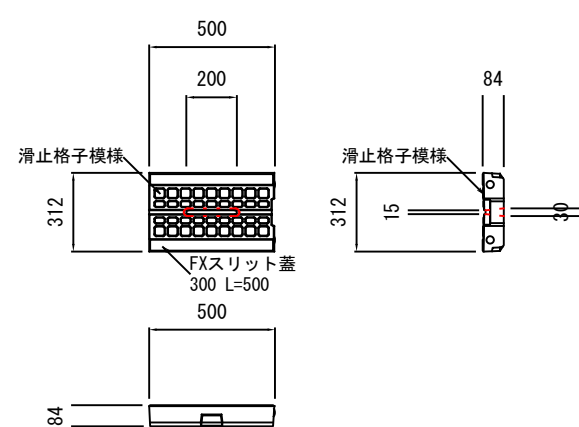
標準材料表		10m当り
名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40又はC-40	4.400 n2 0.440 n3
敷モルタル	(1 : 3)	0.102 n3
目地モルタル		0.002 n3
インパルコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	0.162 n3
FX側溝 U形可変 縦断	300×400×2000	5 本
コンクリート蓋	300用 L=500	19 枚
グレーチング	300用 L=500	1 枚

 300×500

標準材料表		10㎡当り
名 称	規 格	数 量
基礎碎石	RC-40又はC-40	4.400 m ²
		0.440 m ³
敷モルタル	(1 : 3)	0.102 m ³
地床モルタル		0.002 m ³
インパートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.158 m ³
FX倒溝 U形可変 縦断	300×500×2000	5 本
コンクリート産	300用 L=500	19 枚
グレーチング	300用 L=500	1 枚



スリット蓋

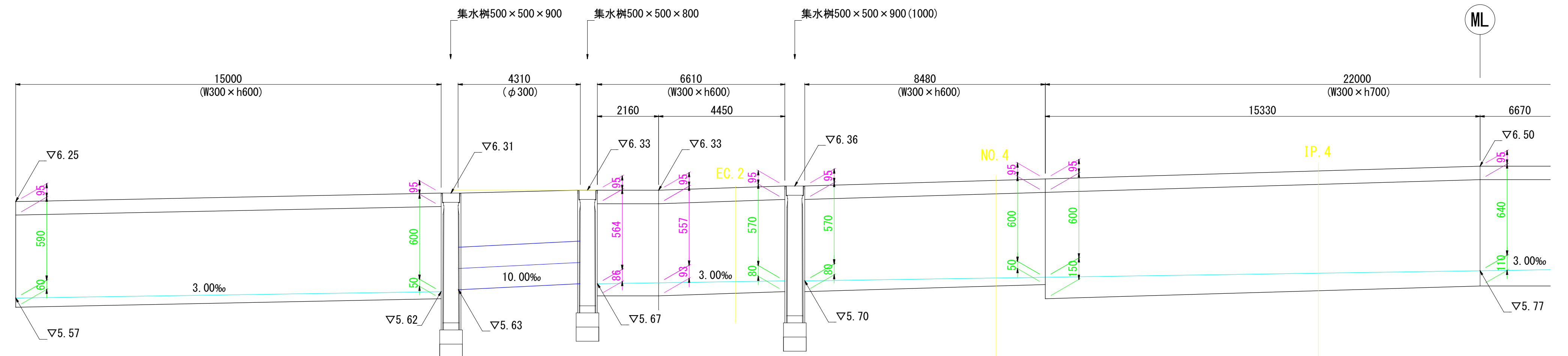
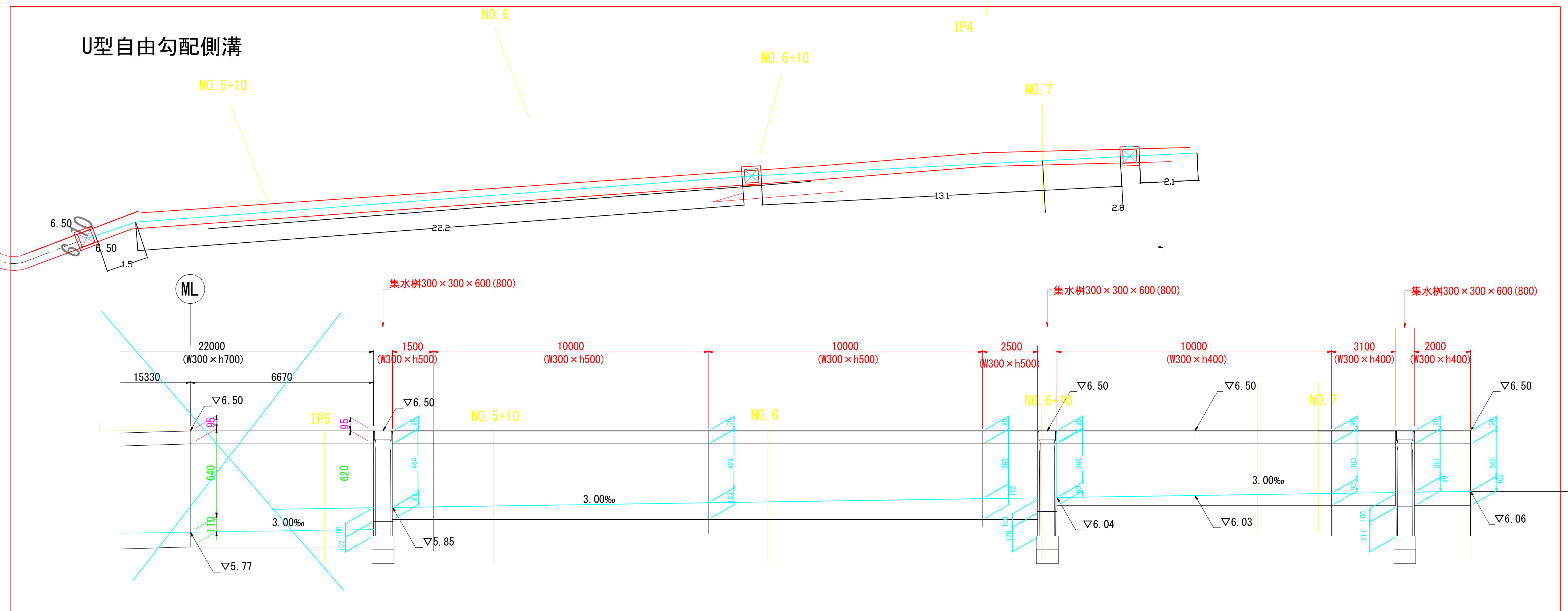
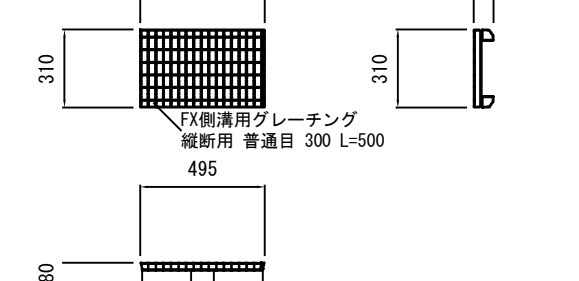


グレーチング

普通目

L=500

495

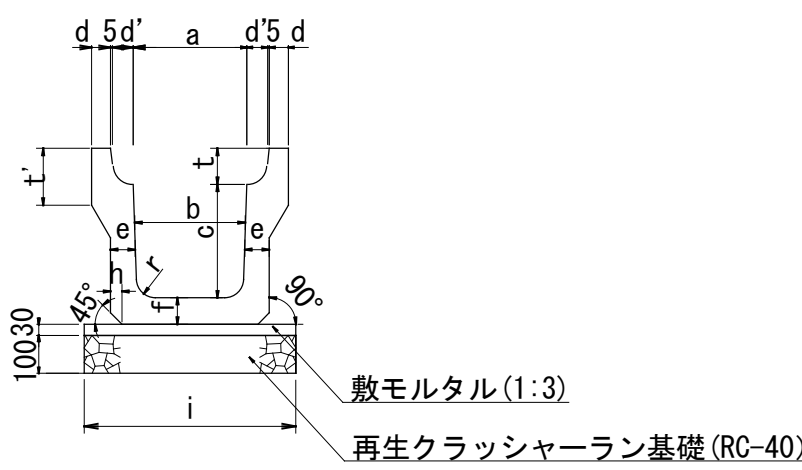


展開図 S= V=1:20 H=1:100

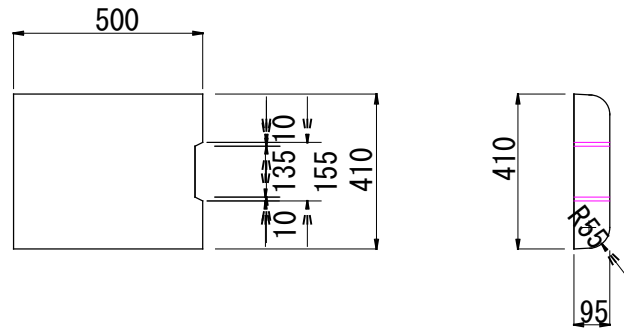
図面番号	参考③	縮 尺	A1/図示
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（7-1）		
種 別	雨水排水 詳細図(3)	番号	3 / 4
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三 原 市			

雨水排水 詳細図(5)

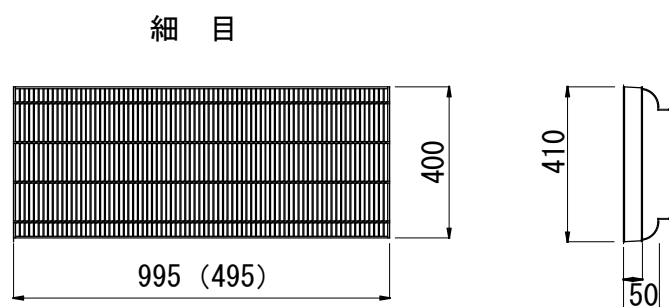
落蓋式側溝 S=1:20
(L=2000)



コンクリート蓋 S=1:20



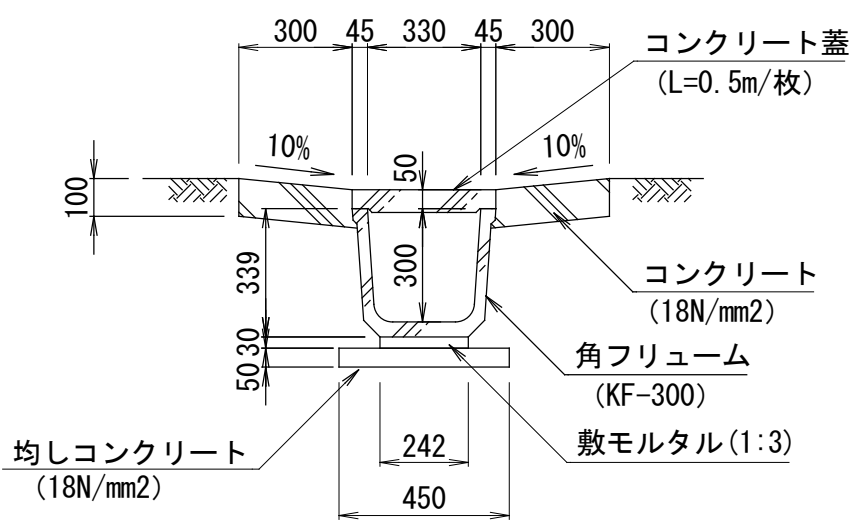
グレーチング蓋 S=1:20



寸法表 (本体)

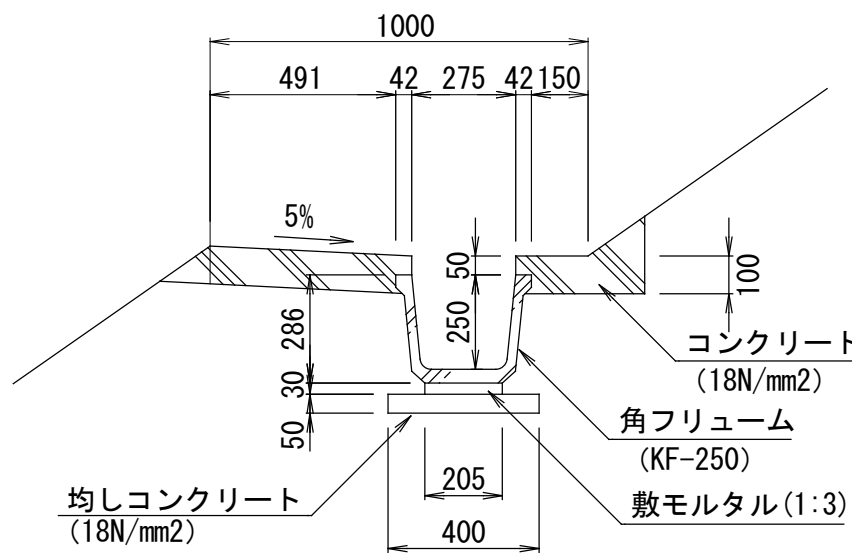
規 格	a	b	c	d	d'	e	f	h	i	t	t'	r'	r	重 量
300×300	300	280	300	50	55	70	70	30	560	95	150	55	50	431 Kg
300×400	300	270	400	50	55	70	70	40	560	95	150	55	50	484 Kg

法面縦排水 S=1:20



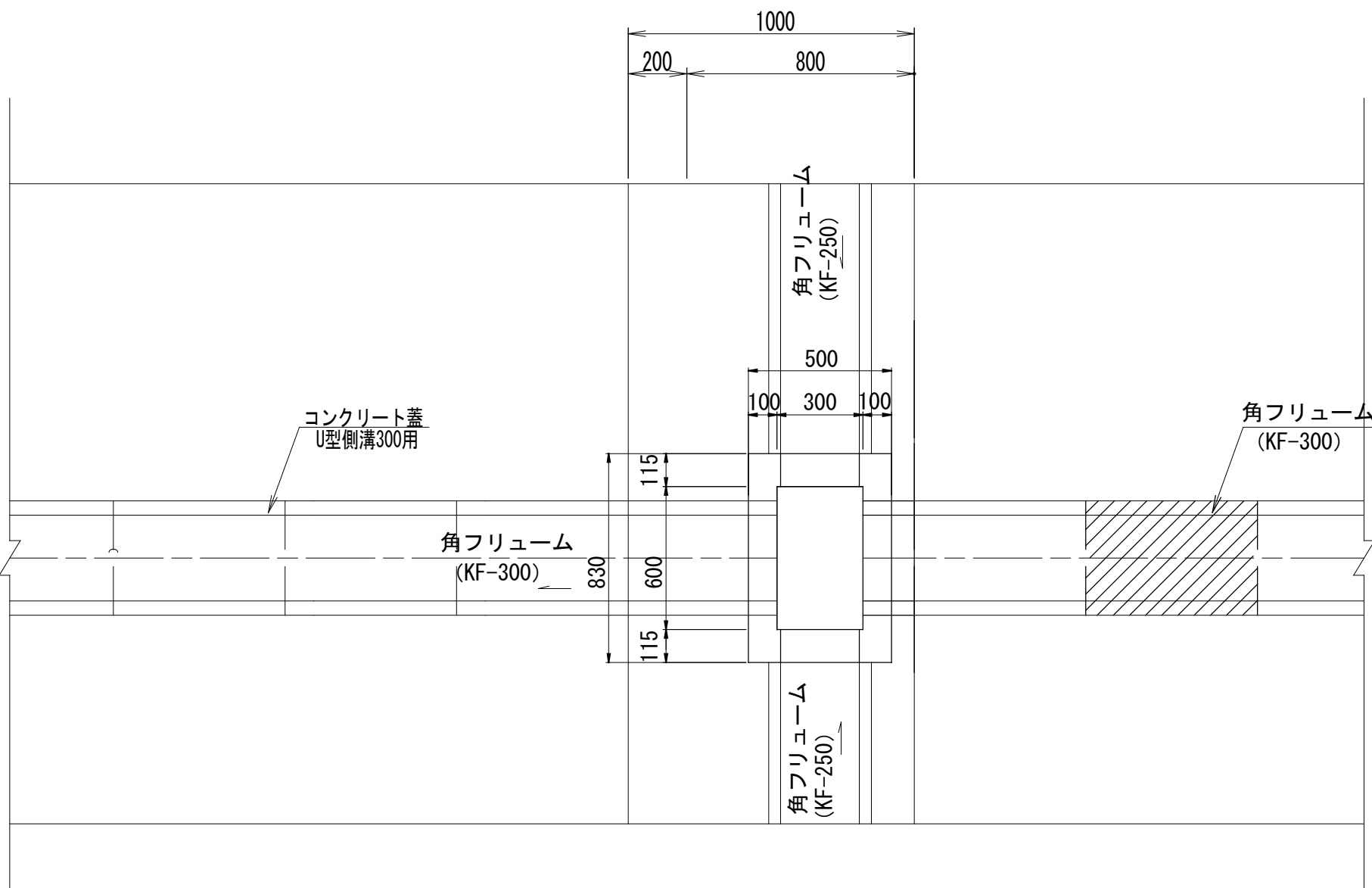
※コンクリート蓋は法面集水樹流入部、流出部に設置する。

小段側溝 S=1:20

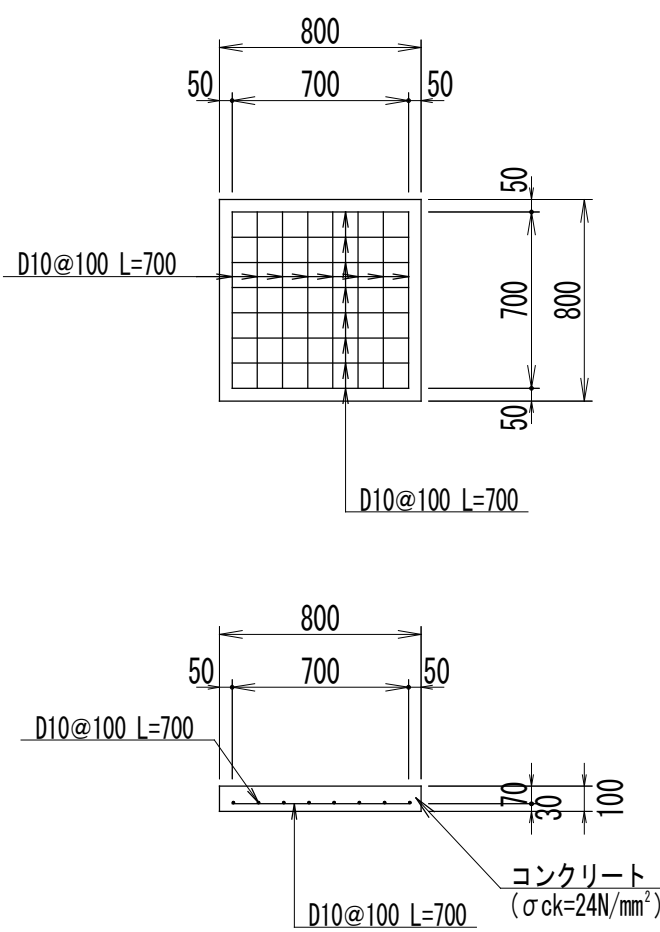


小段集水樹 S=1:20

平面図

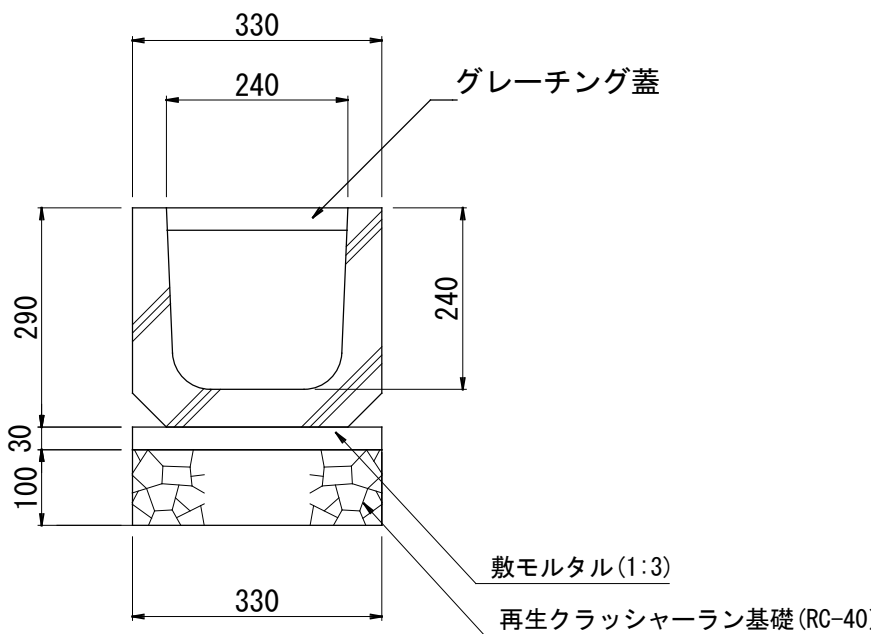


コンクリート蓋 S=1:30



U-240 (Gr蓋) S=1:20

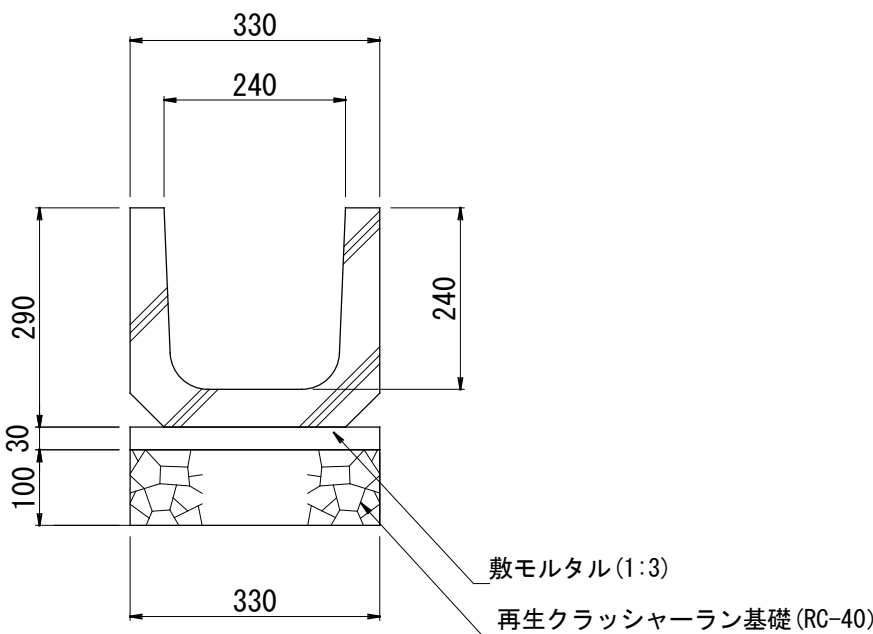
参考重量 55 kg (L=600)



断面図

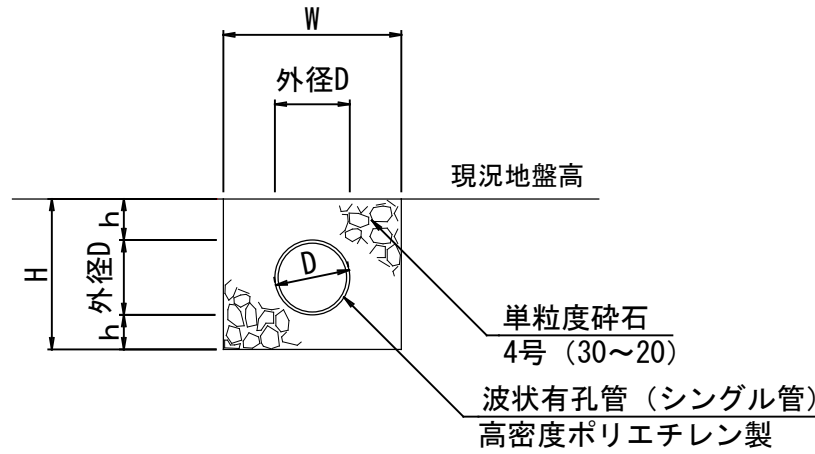
U-240 S=1:20

参考重量 55 kg (L=600)



断面図

波状有孔管（シングル管）S=1:20

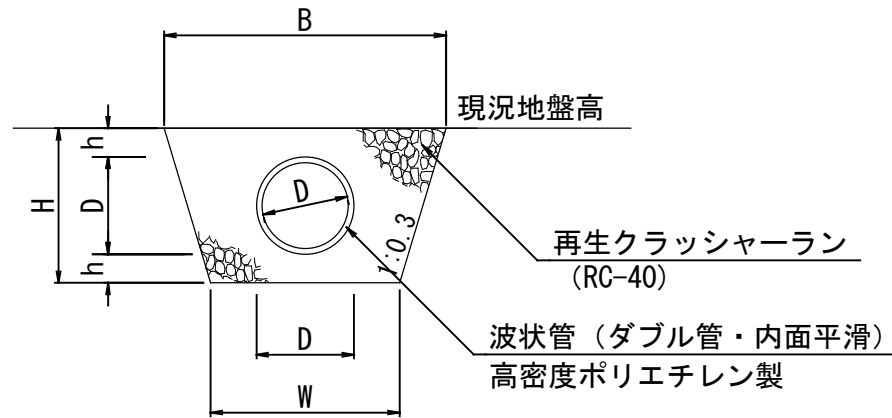


側面図

寸法表

タイプ (D)	外径 D	H	h	W	備 考
φ 200	225	425	100	500	

波状管（ダブル管・内面平滑）S=1:20



側面図

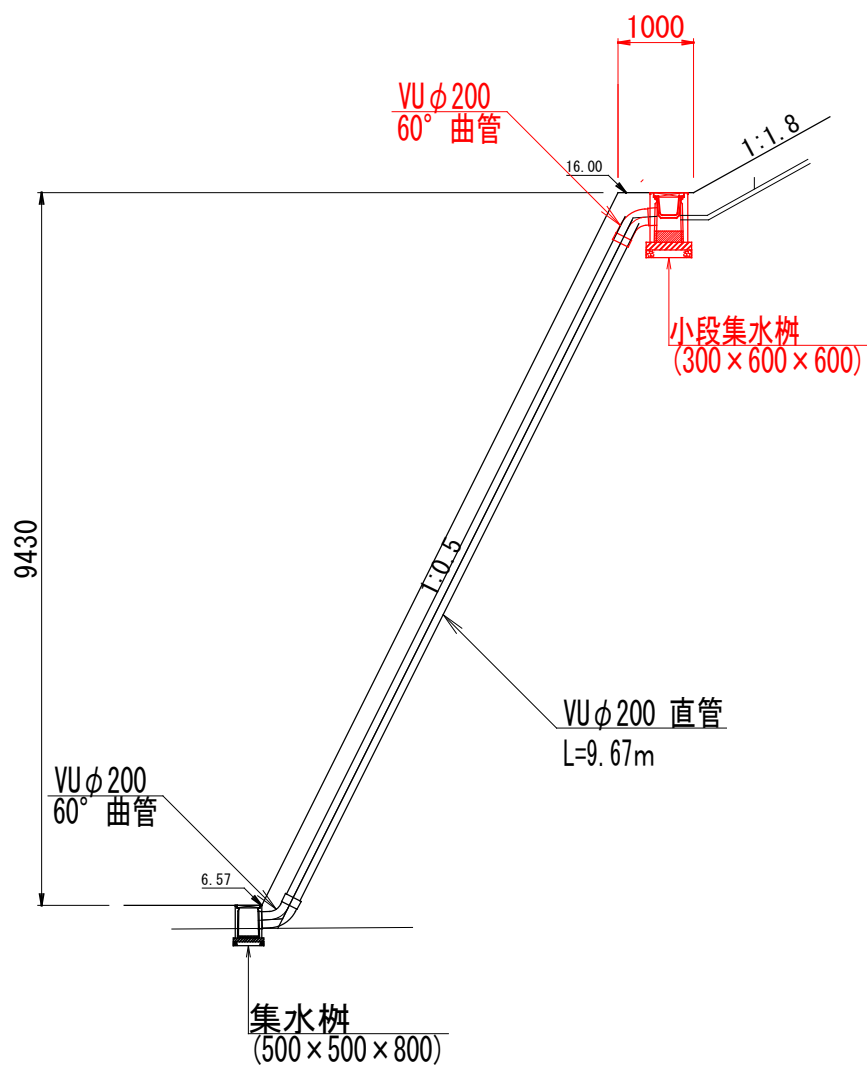
寸法表

タイプ (D)	外径 D	H	h	W	B	備 考
φ 200	235	535	150	500	821	最大土被り=21m
φ 300	365	665	150	600	999	最大土被り=21m

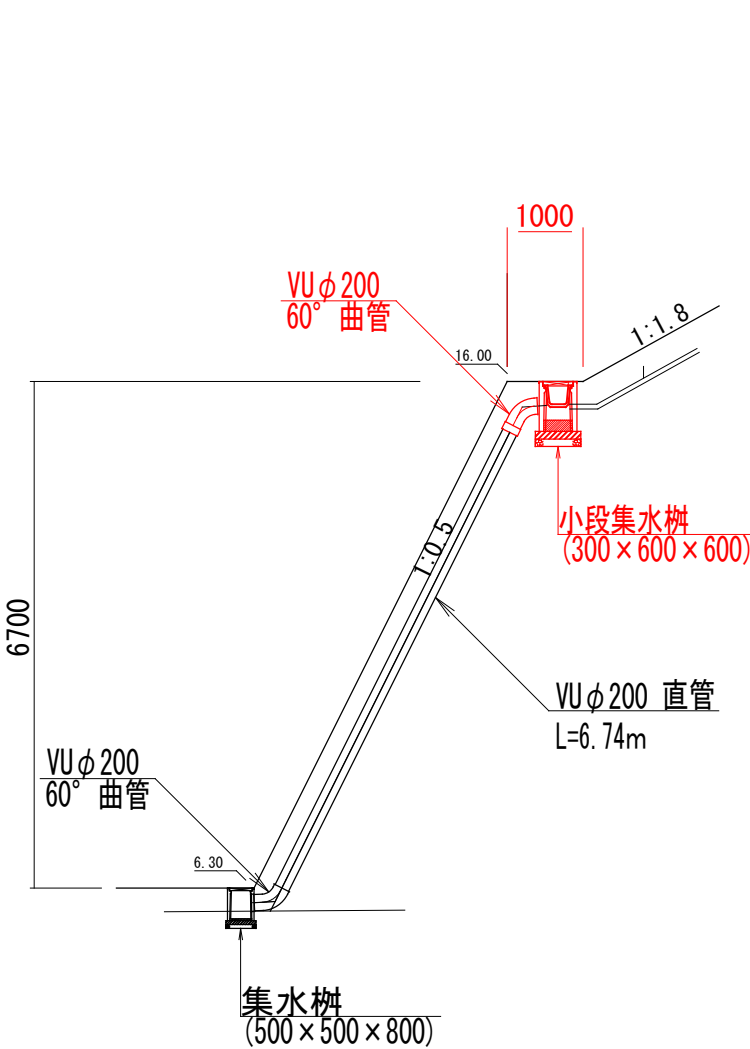
図面番号	参考④	縮 尺	A1/1 : 100
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（7-1）		
種 別	雨水排水 詳細図(4)	番号	4 / 4
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三 原 市			

雨水排水 詳細図(6) S=1:100

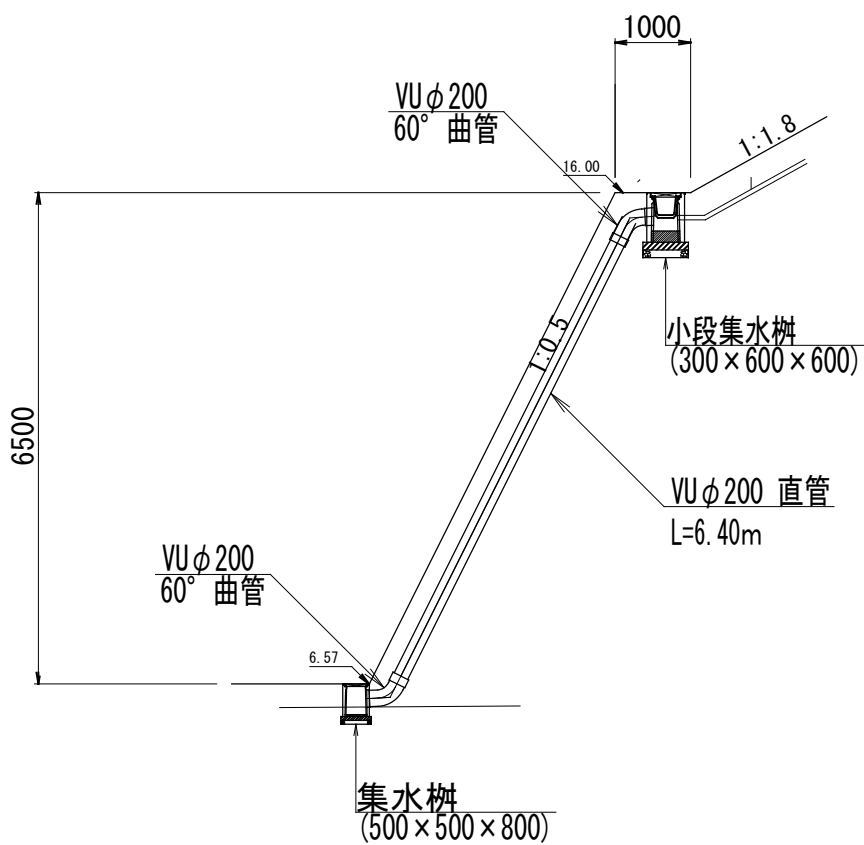
豎管-1(3号擁壁)



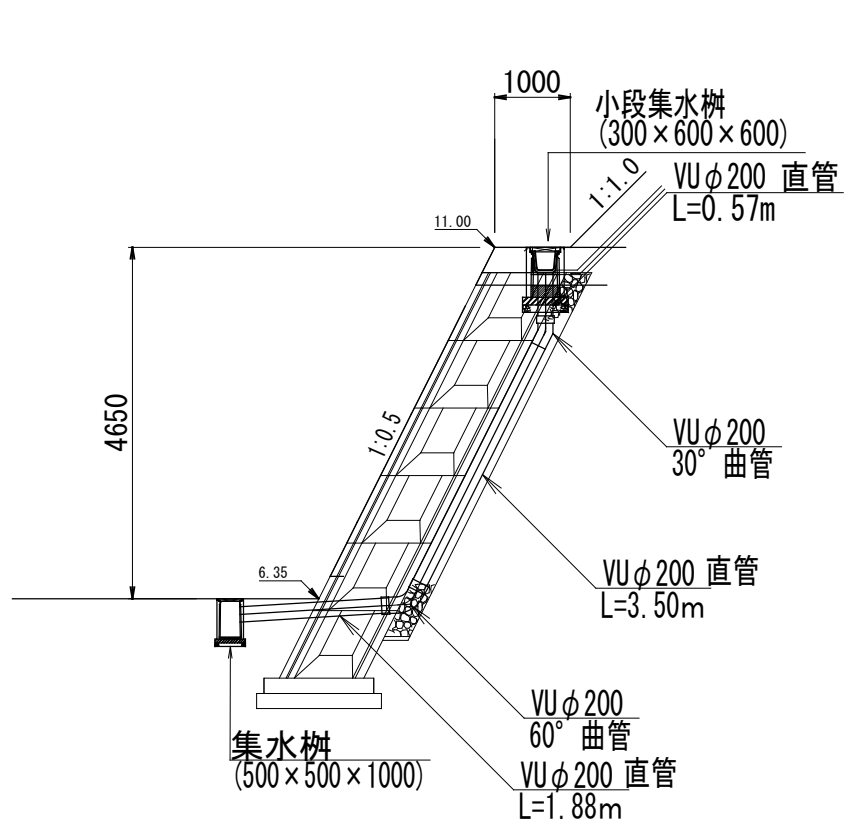
豎管-1-2(3号擁壁)



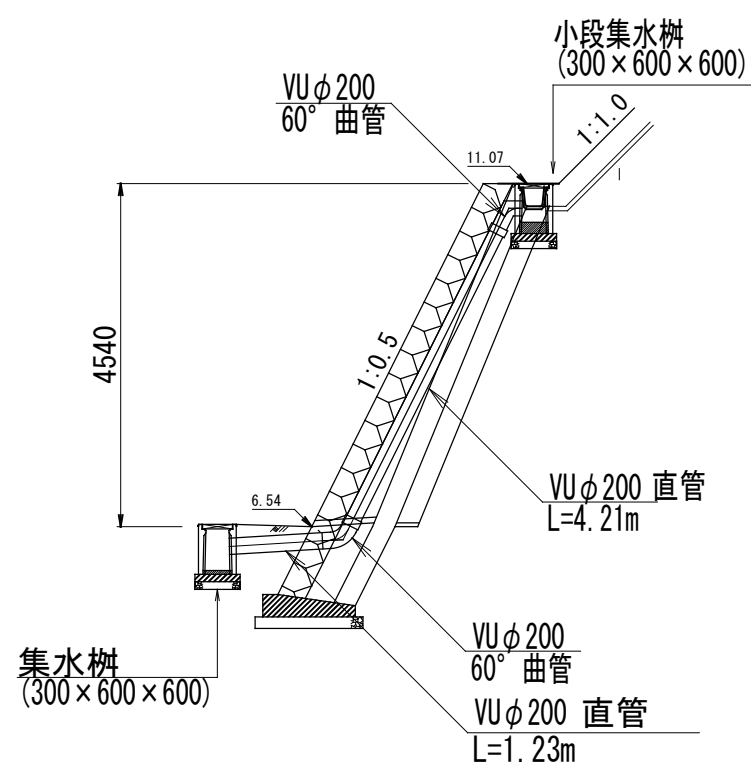
豎管-2(3号擁壁)



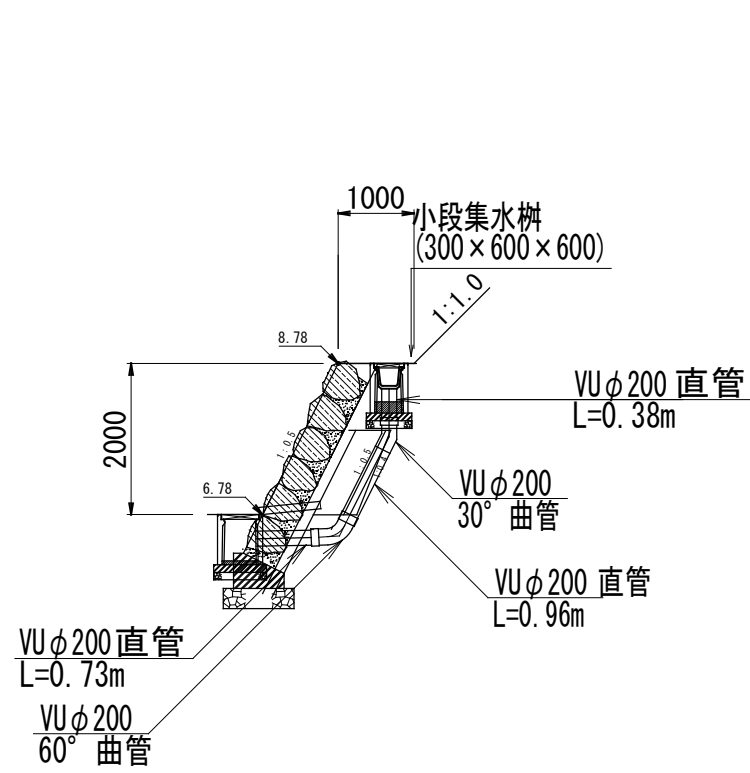
豎管-2(2号擁壁)



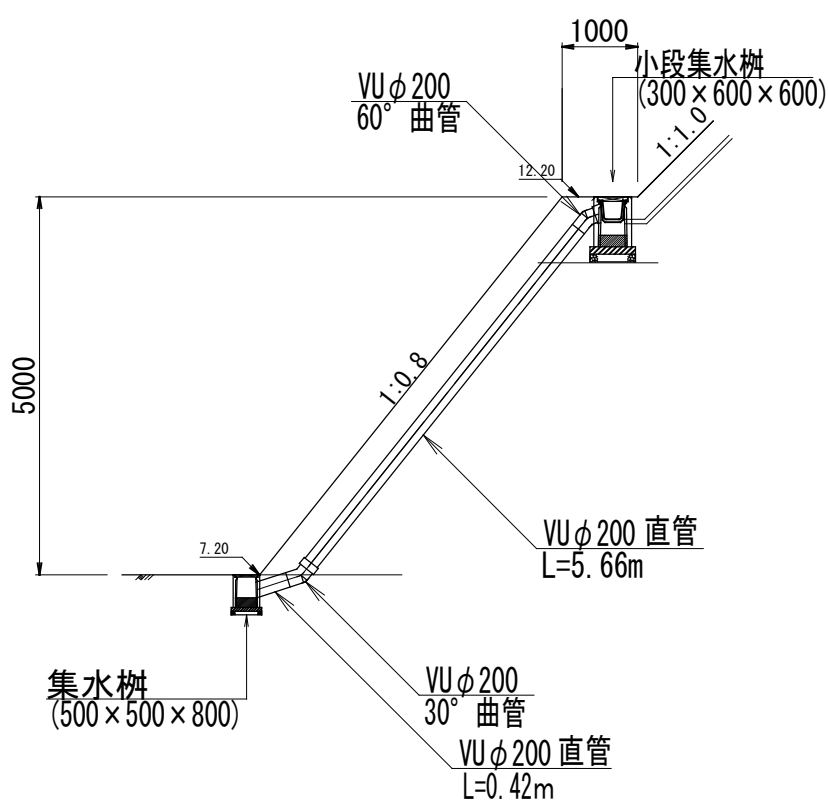
豎管-3(2号擁壁)



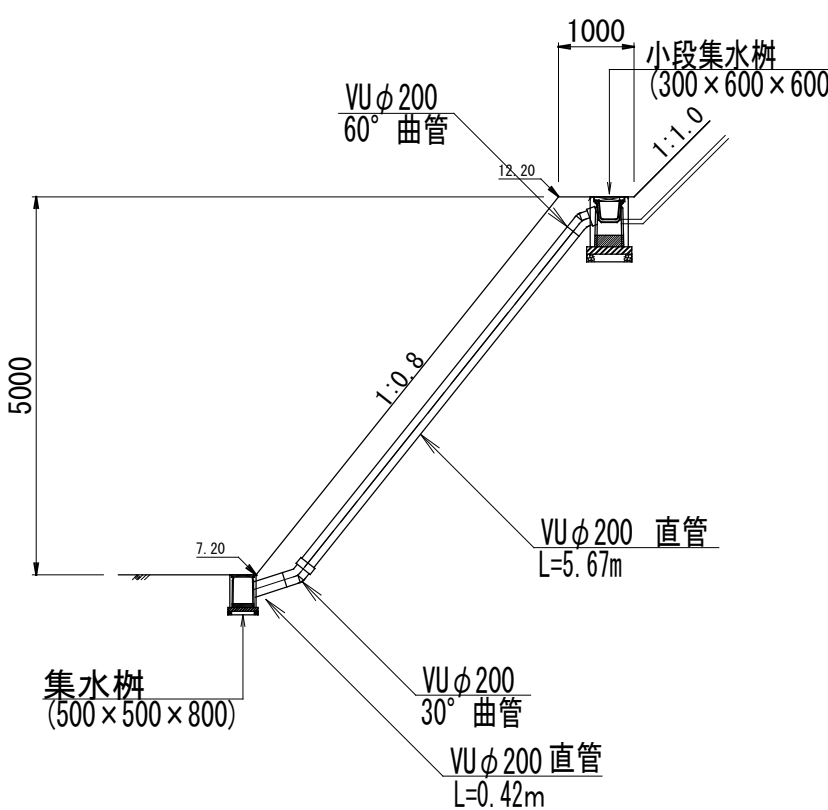
豎管-7(6号擁壁)



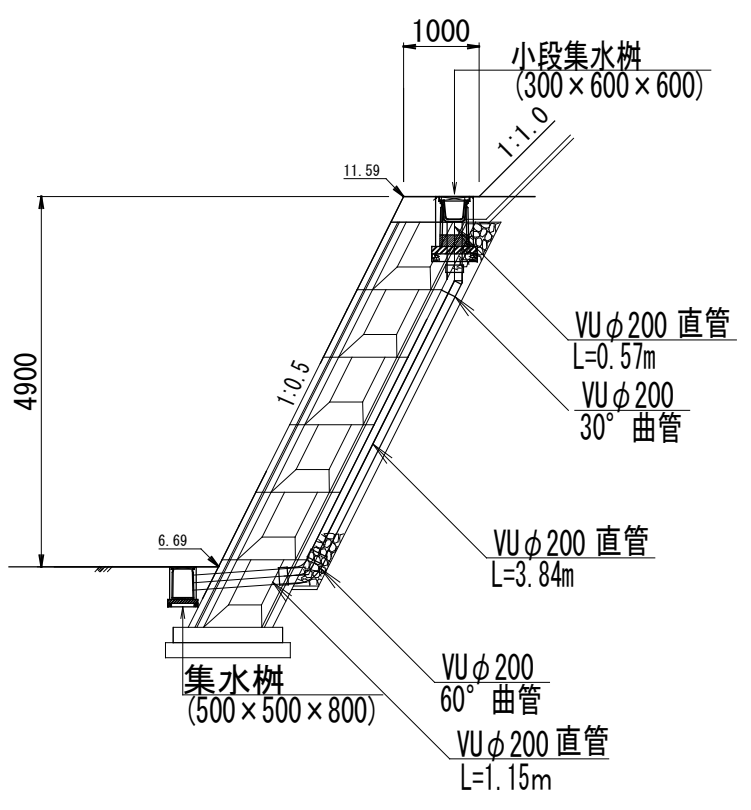
豎管-4・5(法枠工)



豎管-4・5(法枠工)



豎管-6(5号擁壁)



図面番号	参考⑤	縮 尺	A1/1:400
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園整備工事 (7-1)		
種 別	法面求積平面図	番号	1 / 1
工事箇所	三原市本郷本郷南四丁目		
三 原 市			



位置図

位置座標

34.405079, 132.996126



この図は、国土地理院地図を使用したものであ